

# FTP アカウントの設定

---

FTP アカウントの設定では、ファイルをサーバーに転送するためのサーバーへの窓口を作成します。初期状態ではセキュリティーを考慮し、FTP アカウントは設定されていませんので、必要に応じて設定してください。

## ❗ 重要

■サーバー内にあらかじめ設定されているディレクトリは、サーバー稼働や各種プログラムの実行に必要なディレクトリであるため、一部操作の制限をしております。

・対象ディレクトリについて以下の操作を制限しております。

- ディレクトリの移動
- ディレクトリの削除
- ディレクトリのリネーム

・対象ディレクトリ

- http のドキュメントルート /html
- ログディレクトリ /log

・対象ディレクトリのパーミッション(アクセス権限)の変更は可能となります。

・ドキュメントルート (/html) を複製することは可能となりますが、複製したディレクトリは削除ができなくなりますので、削除が必要になりましたら CPI まで、削除ディレクトリのフルパスをご明記のうえ、制限の解除をご依頼願います。制限解除後、お客様にてディレクトリを削除願います。



■サーバー負荷軽減のため、同一 IP アドレスからの接続数を制限しております。

接続数や設定変更に関しては、サーバーの稼働状況を確認し CPI にて随時変更しております。

お客様からのご依頼で変更はできかねますので、ご了承ください。

## FTP アカウントの作成

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から、【FTP アカウントの設定】をクリックします。

 <p><b>▶ FTPアカウントの設定</b></p> <p>サイトにファイルをアップロードするための新しいFTPアカウントを追加します。</p>	 <p><b>▶ FTP接続制限の設定</b></p> <p>ファイルのアップロード/ダウンロードができるIPアドレスを制限します。</p>
---	---

- 2 【FTP アカウント新規作成】ボタンをクリックします。

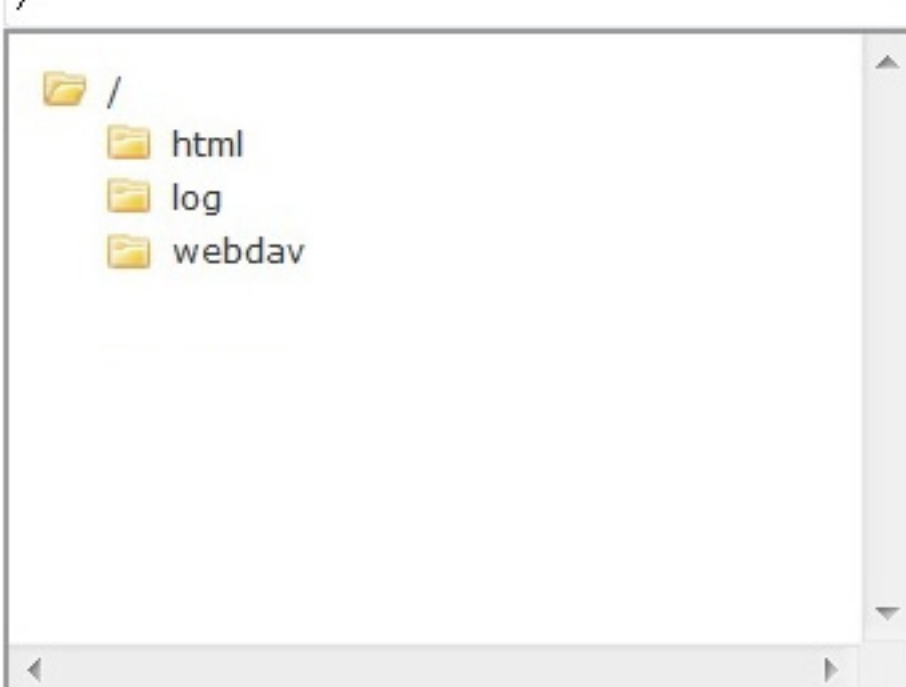
### FTPアカウントの設定

[このページのヘルプ](#)

設定可能なFTPアカウント数は無制限です。  
用途別に使い分けことができます。

**▶ FTPアカウント新規作成**

4 ディレクトリが展開されましたら、ログインディレクトリをご選択ください。

FTPアカウント	<input type="text" value="anonymous"/>
パスワード	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>
パスワード(再入力)	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>
コメント	<input type="text" value="comment"/>
ログインディレクトリ	
/ 	
<input type="button" value="新規追加"/>	

FTP アカ ウント	<p>半角 1～16 字の英数字、アンダースコア、ハイフン、ピリオドで入力してください。 ※2 バイト文字（日本語、全角など）は利用できません。</p> <p>バーチャルドメインでは FTP アカウントにユーザー ID（固定）が含まれますので、半角 1～8 字の英数字で入力してください。</p> <p>◆注意◆ サーバの仕様上、およびセキュリティ上の問題のため、下記アカウント名での使用は禁止とさせていただきます。</p> <p>「toor」「daemon」「operator」「bin」「tty」「kmem」「games」「news」「man」「sshd」「bind」「uucp」「pop」「www」「mailnull」「smmsp」「oracle」「sybase」「root」「nobody」「access」「account」「backup」「user」「test」「ftp0～ftp9」</p> <p>上記以外でも推測されやすい安易な文字列は、不正侵入の可能性が高くなりますので、設定しないようご注意ください。</p> <p>安全なサーバ環境を提供するための対策ですので、ご協力をお願いいたします。</p>
パスワード	<p>パスワードは以下のすべての条件を満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8 文字以上～16 文字以内</li> <li>・ アルファベット（大文字・小文字問わない）と数字がそれぞれ 1 文字以上含まれている</li> </ul> <p>◆注意◆ アカウントと同じ文字列は設定できません。</p>
パスワード （再入 力）	<p>パスワードに入力したものと同一内容を入力します。</p>
コメント	<p>この FTP アカウントにつけるコメントを入力します（省略可）。</p> <p>◆注意◆ 漢字、ひらがな、カタカナ（全角）、数字（全角／半角）、アルファベット（全角／半角）、スペース含む記号（全角／半角）が入力できます。 半角 100 字／全角 50 字まで入力可能です。</p>

## ログインディレクトリ

FTP アカウントでログインするディレクトリを指定してください。

ディレクトリが既に存在する場合は、ディレクトリツリーからマウスで選択することができます。ディレクトリをクリックするとサブディレクトリが表示されます。

ログインディレクトリをパスで指定する場合、指定されたディレクトリが存在しない場合はエラーとなります。

また、ディレクトリ名は日本語（マルチバイト）の名称の場合、ご利用いただけません。

## ログインディレクトリについて

ログインディレクトリとは、設定した FTP アカウントでログインするディレクトリです。FTP アカウントによってアクセスできるディレクトリを制限できます。

"/html/" をログインディレクトリに選んだ場合、"/html/" 以下のディレクトリにアクセスすることはできますが、それより上の階層にアクセスできません。

ウェブサイトをアップする場合は、"/html/" を、すべてのディレクトリにアクセスできるようにするには "/" を選択します。



### POINT


[サーバーのディレクトリ構成について](#)

- 5 アカウントが追加されると【FTPアカウント [\*\*\*\*\*] の新規追加を完了しました】と表示されます。

FTPアカウント[            ]の新規追加を完了しました。

FTPアカウント	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワード(再入力)	<input type="password"/>
コメント	<input type="text"/>
ログインディレクトリ	<input type="text"/>

/

 /

- 6 【FTPアカウントの設定】画面に移動すると、追加したアカウントをご確認いただけます

### FTPアカウントの設定 ▶ このページのヘルプ



設定可能なFTPアカウント数は10です。  
用途別に使い分けることができます。

[▶ FTPアカウント新規作成](#)

現在の登録状況 (現在: 1 / 最大 : 10)				
FTPアカウント	ログインディレクトリ	コメント	設定変更	削除
<span style="background-color: #cccccc; color: #cccccc;">          </span>	/	comment	<input type="button" value="設定変更"/>	<input type="button" value="削除"/>

# FTP アカウントの設定変更

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【FTP アカウントの設定】をクリックします。

 <p><b>▶ FTPアカウントの設定</b> サイトにファイルをアップロードするための新しいFTPアカウントを追加します。</p>	 <p><b>▶ FTP接続制限の設定</b> ファイルのアップロード/ダウンロードができるIPアドレスを制限します。</p>
--	--

- 2 変更したいFTPアカウントの【設定変更】ボタンをクリックします。

## FTPアカウントの設定

[このページのヘルプ](#)

設定可能なFTPアカウント数は10です。  
用途別に使い分けることができます。

**▶ FTPアカウント新規作成**

現在の登録状況 (現在: 1 / 最大: 10)

FTPアカウント	ログインディレクトリ	コメント	設定変更	削除
XXXXXXXXXX	/	comment	<b>設定変更</b>	削除


3 再設定を行い【設定変更】ボタンをクリックします。

**FTPアカウント設定変更** [このページのヘルプ](#)

FTPアカウント「          」の設定変更

FTPアカウント	<input type="text" value=""/>
パスワード	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>
パスワード(再入力)	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>
コメント	<input type="text" value="comment"/>
ログインディレクトリ	<input type="text" value="/"/>

/

 /

4 再設定されると【FTP アカウント [\*\*\*\*\*] の設定変更を完了しました】と表示されます。

**FTPアカウントの設定** [このページのヘルプ](#)

設定可能なFTPアカウント数は10です。  
用途別に使い分けることができます。

FTPアカウント[            ]の設定変更を完了しました。

現在の登録状況（現在: 1 / 最大 :10）				
FTPアカウント	ログインディレクトリ	コメント	設定変更	削除
<span style="background-color: #cccccc;">          </span>	/	comment	<input type="button" value="設定変更"/>	<input type="button" value="削除"/>



### 3 テキストエリアに「接続を許可する IP アドレス」を入力します。

#### POINT

- 現在の利用しているネットワークの IP アドレスは、フォーム下に「あなたの現在の接続 IP アドレスは \*\*\*\* です」と表示されます。
- 改行して追記することで複数の IP アドレスを登録できます。
- ※ホスト名での制限には対応していません。
- ※【192.168.0.】のようなレンジ指定や、【192.168.0.1/24】のようなセグメント指定でも設定できます。

入力後、「設定を確認する」をクリックします。

## FTP接続制限の設定

[このページのヘルプ](#)

### FTP接続制限の設定

接続を許可するIPアドレス(改行して追加してください)

例)XXX.YYY.ZZZ.WWWW

(XXX、YYY、ZZZ、WWWはそれぞれ、0~255の範囲の整数です。  
また、サブネットマスクを使用する場合はXXX.YYY.ZZZ.WWWW/MM(MMは1~32の範囲の整数)の形式で指定してください。)

あなたの現在の接続IPアドレスは、**192.168.0.1**です。

設定を確認する

- 4 FTP 接続を許可する IP アドレスに間違いがなければ「設定する」をクリックします。

**FTP接続制限の設定** このページのヘルプ

FTP接続制限の設定

以下のIPアドレスでないとFTP接続ができなくなりますが直しいですか？

■. ■. ■. ■

- 5 設定完了後、設定状況が表示されます。

「現在のステータス」は「制限あり」、「以下の IP アドレスから FTP へのアクセスが許可されています」となり、設定されている IP アドレスが表示されます。

**FTP接続制限の設定** このページのヘルプ

接続制限を設定すると限定された場所からのみFTPに接続できるようになります。

FTP接続制限の設定



<input type="button" value="現在のステータス"/>	<input type="button" value="制限あり"/>
---	-------------------------------------

以下のIPアドレスからFTPへのアクセスが許可されています

■. ■. ■. ■

# FTP アカウントの削除

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【FTP アカウントの設定】をクリックします。

 <p><b>▶ FTPアカウントの設定</b> サイトにファイルをアップロードするための新しいFTPアカウントを追加します。</p>	 <p><b>▶ FTP接続制限の設定</b> ファイルのアップロード/ダウンロードをできるIPアドレスを制限します。</p>
--	--

- 2 削除したいFTPアカウントの【削除】ボタンをクリックします。

## FTPアカウントの設定

[このページのヘルプ](#)

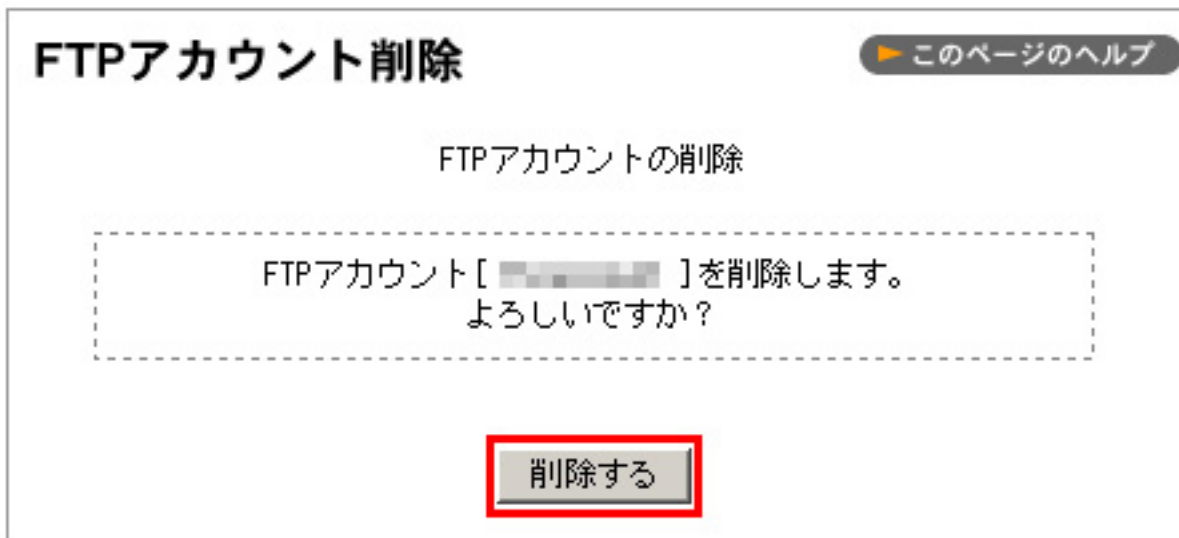
設定可能なFTPアカウント数は10です。  
用途別に使い分けることができます。

[▶ FTPアカウント新規作成](#)

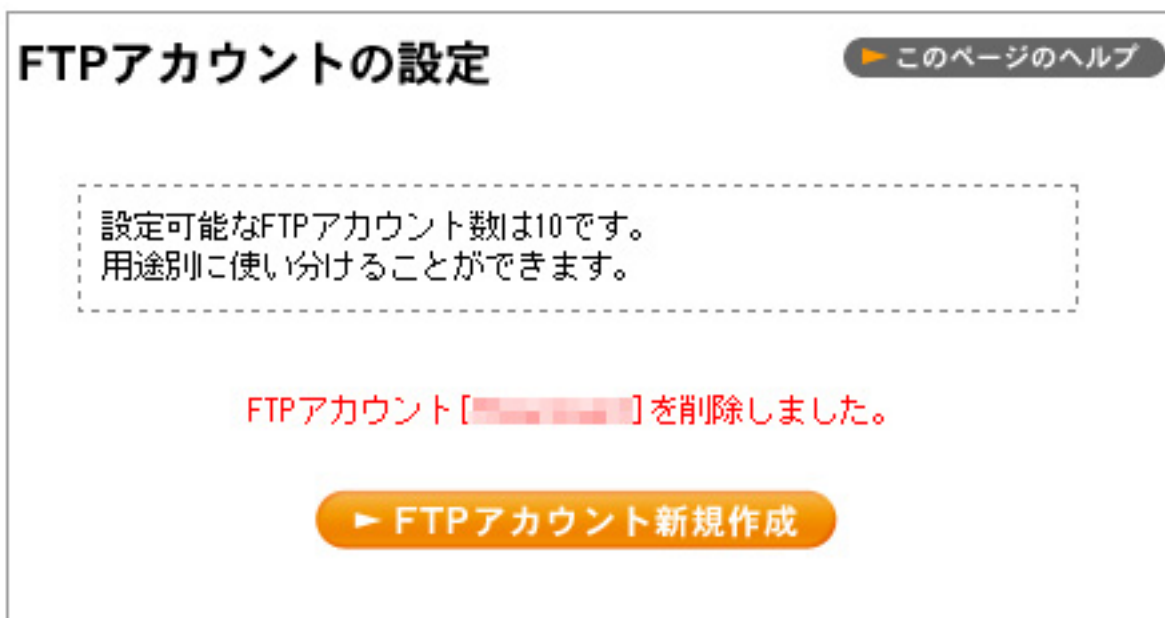
現在の登録状況（現在：1 / 最大：10）

FTPアカウント	ログインディレクトリ	コメント	設定変更	削除
XXXXXXXXXX	/		設定変更	削除

3 確認画面の【削除する】ボタンをクリックします。



4 削除されると【FTP アカウント [\*\*\*\*\*] を削除しました】と表示されます。



# FTP ソフトのご利用方法

FTP の利用方法について説明します。

FTP を利用するためには4つの準備、確認が必要です。

## 目次

- 1. ご契約のサーバーで利用可能な機能の確認
- 2. FTP アカウントの作成
- 3. FTP ソフトの設定に必要な情報の確認
- 4. FTP ソフトの設定

## 1. ご契約のサーバーで利用可能な機能の確認

お客さまがご契約しているサーバーで利用できる機能を以下の表でご確認ください。

プロトコル	対応	ポート番号
FTP	○	20 / 21
FTP over SSL	○	20 / 21
SFTP	○	コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

## 2.FTP アカウントの作成

FTP でファイルのアップロード、ダウンロードなどをするためには、ご契約のサーバーに FTP アカウントを作成する必要があります。

- 1 コントロールパネルにログインします。
- 2 ホーム > FTP / ファイル管理 > FTP アカウントの設定 をクリックします。
- 3 FTP アカウント名、パスワードを入力し【新規追加】 ボタンをクリックします。

これで FTP アカウントが作成されました。

【FTP アカウント名】 がお客様の FTP アカウントとなります。

⇒FTP アカウントの作成方法を画像つきで確認する

## 3. FTP ソフトの設定に必要な情報の確認

次に、お客様がご利用される FTP ソフトの設定に必要な情報を確認します。  
ソフトごとに設定方法は異なりますが、設定に必要な情報は共通となります。

FTP ソフトの設定に必要な情報	
ホスト名 接続先 サーバー名	手順1で確認した IP アドレス、またはサーバー名 ※サーバー名の確認方法は⇒ <a href="#">こちら</a> 。
ユーザー名 アカウント	手順2で作成した【FTP アカウント名】
パスワード	手順2で設定したパスワード

## 4. FTP ソフトの設定

手順 1、2、3 で準備完了です。

必要な情報をご確認の上、ご利用の FTP ソフトの設定をします。

各 FTP ソフトの FTP アカウントを新規で追加する部分の説明をご用意しました。

Windows	
FileZilla (Windows)	FFFTP
NextFTP	WinSCP
Dreamweaver	

Mac	
Transmit 4	Filezilla(Mac)
Cyberduck	

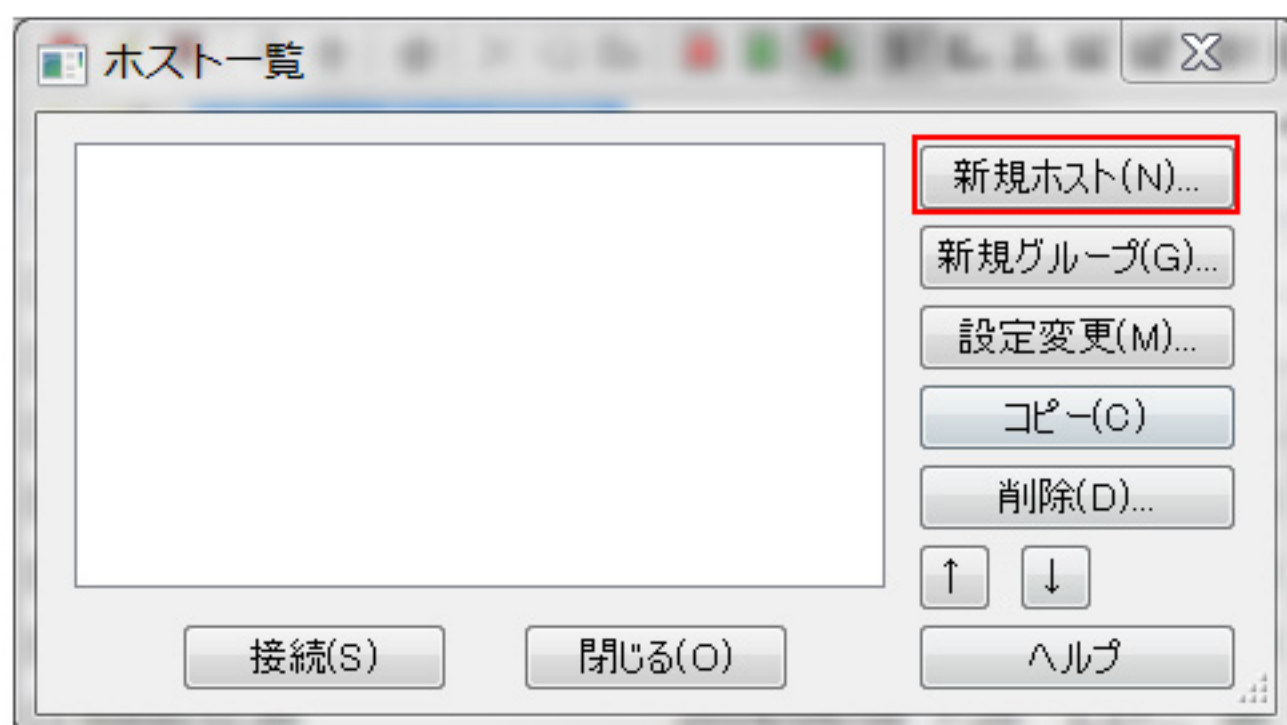
# FFFTP の設定方法

## 目次

- ④ サイトの設定方法
- ④ FTP over SSL の設定

## サイトの設定方法

- 1 FFFTP を起動し、ホスト一覧から【新規ホスト】ボタンをクリックします。





## 2 【基本】 タブを選択し、各項目を入力します。

ホストの設定

高度 暗号化 特殊機能  
基本 拡張 文字コード ダイアルアップ

①ホストの設定名(T) サンプル ②ホスト名(アドレス)(N) IPアドレスかサーバー名

③ユーザー名(U) sample ④パスワード/パスフレーズ(P) \*\*\*\*\*  anonymous

ローカルの初期フォルダ(L) ...

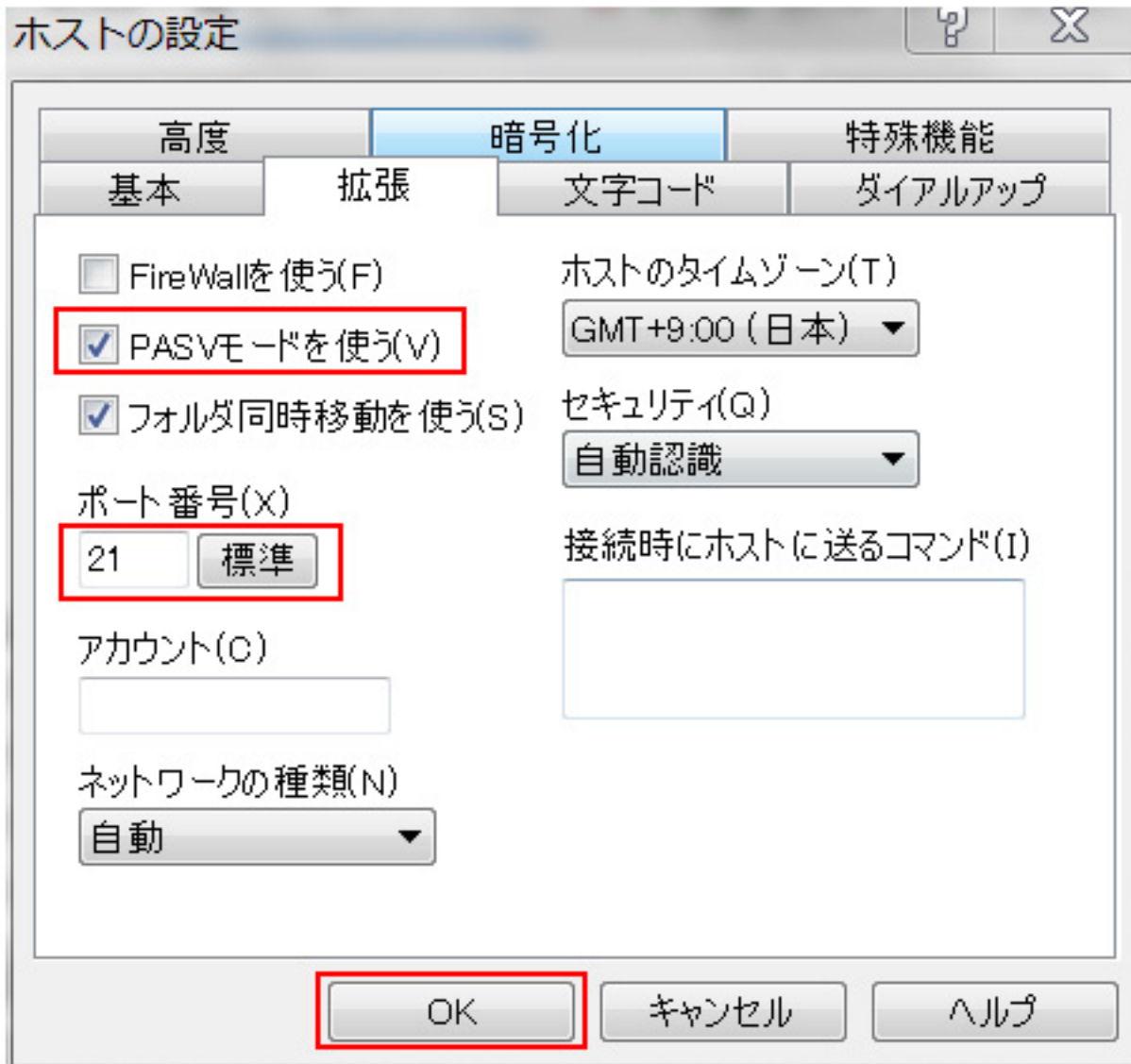
ホストの初期フォルダ(R) 現在のフォルダ

最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(F)

OK キャンセル ヘルプ

入力項目	
①ホストの設定名	任意でご入力してください。
②ホスト名 (アドレス)	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
③ユーザー名	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
④パスワード/パスフレーズ	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

- 3 【拡張】タブを選択し、【PASVモードを使う】にチェックを入れ、OKボタンをクリックします。



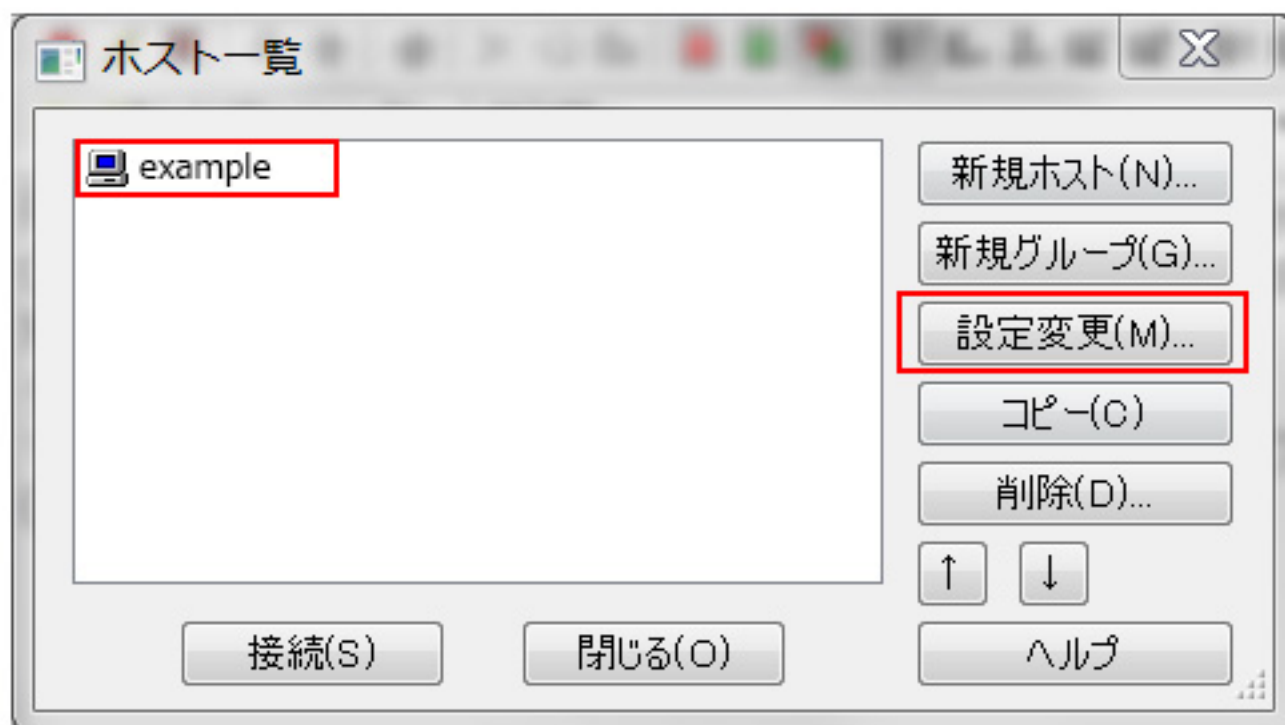
ポート番号・・・20か21を入力してください

- 4 サーバーに接続すると下記のような画面が表示されます。

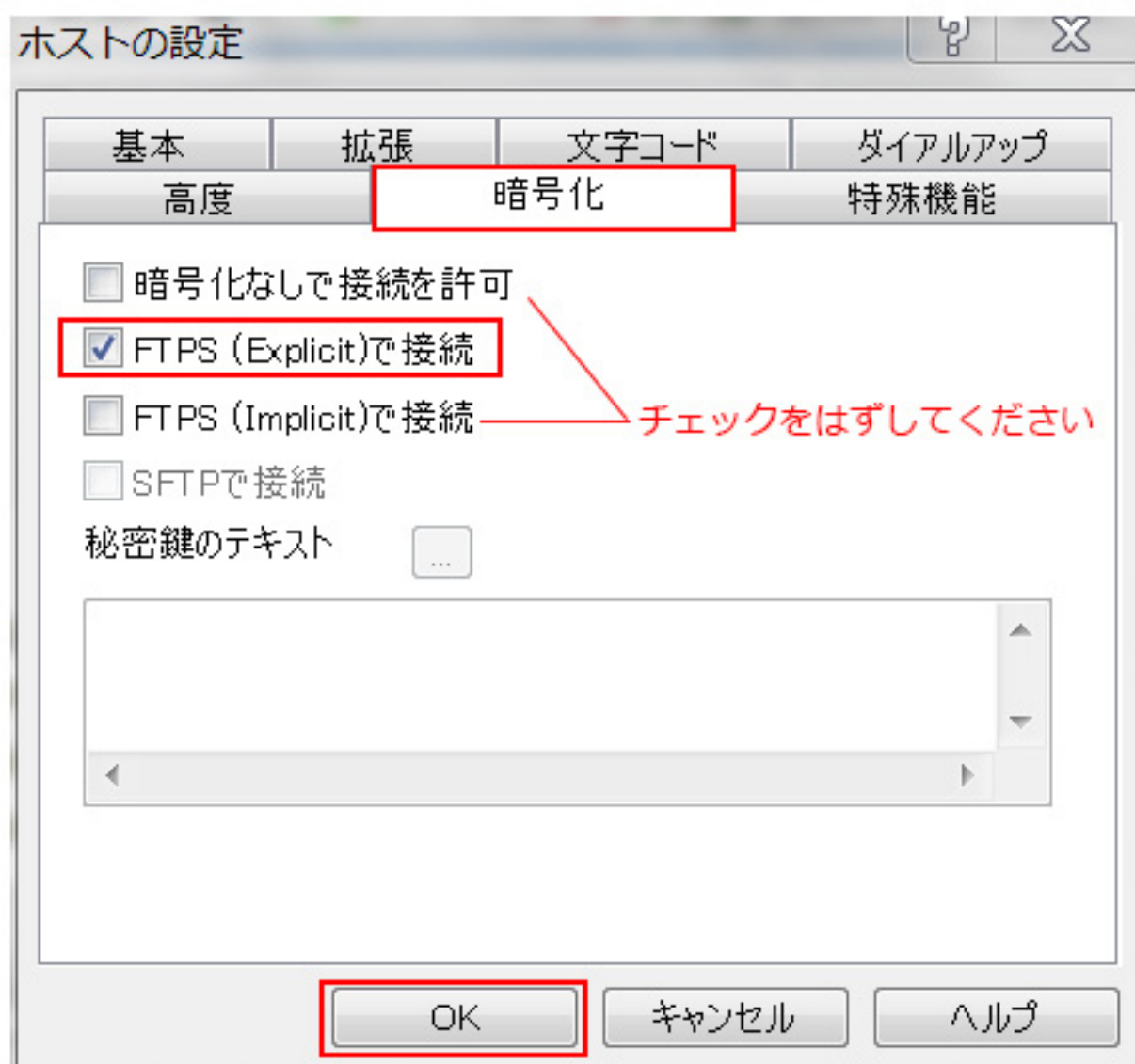


## FTP over SSL の設定

- 1 ホストを選択し「設定変更」をクリックします。



- 2 「暗号化」タブを選択します。



「FTP (Explicit) で接続」だけにチェックを入れて、OKをクリックします。

※ 「暗号化なしで接続を許可」と「FTP (Implicit) で接続」の2つのチェックをはずします。

# FileZilla の設定方法 (Windows)

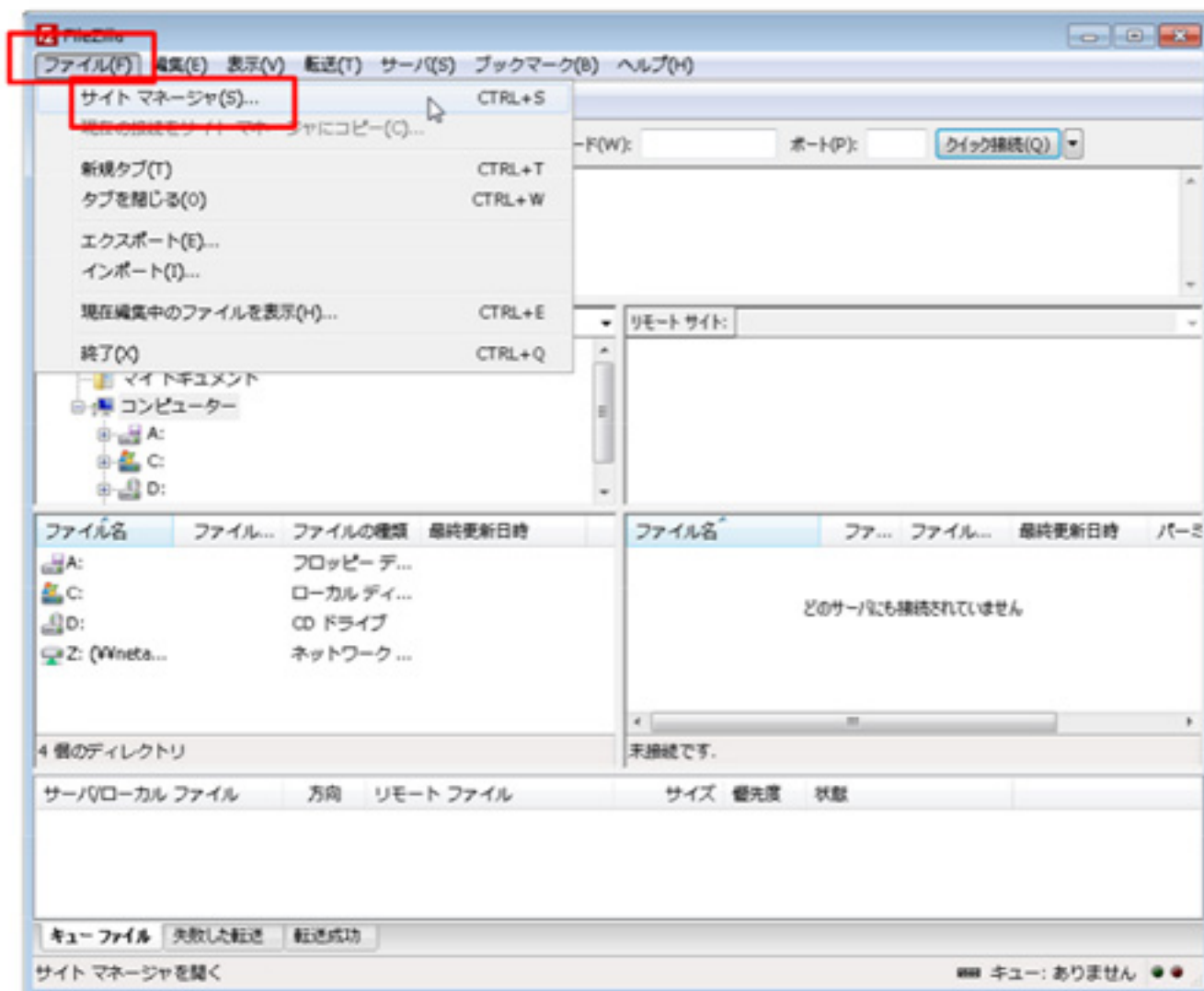
このページはFileZilla Windows版の設定方法を記載しております。  
Mac版につきましては⇒[こちら](#)に記載しております。

## 目次

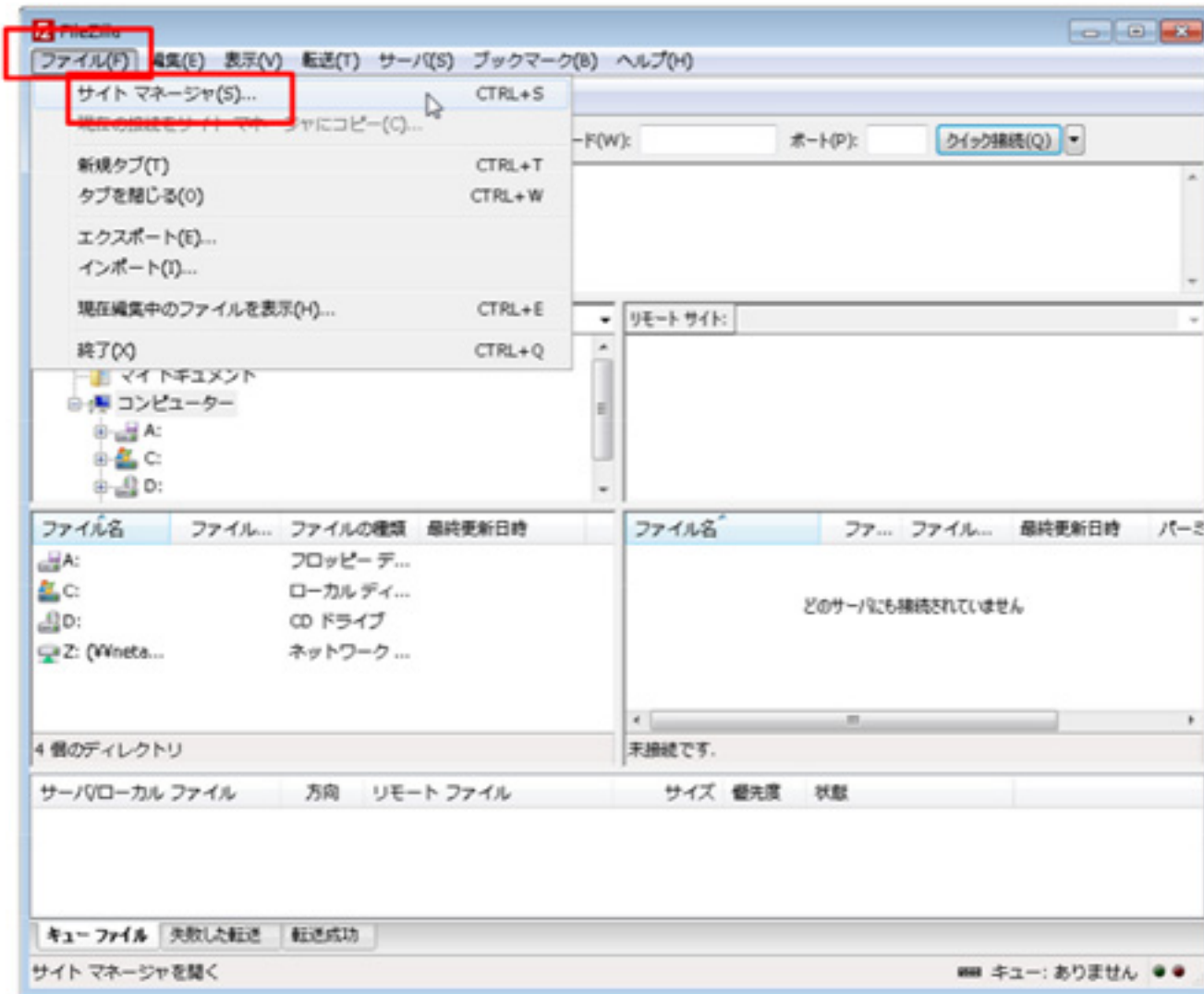
- 📍 サイトの設定方法
- 📍 FTP over SSL の設定方法

## サイトの設定方法

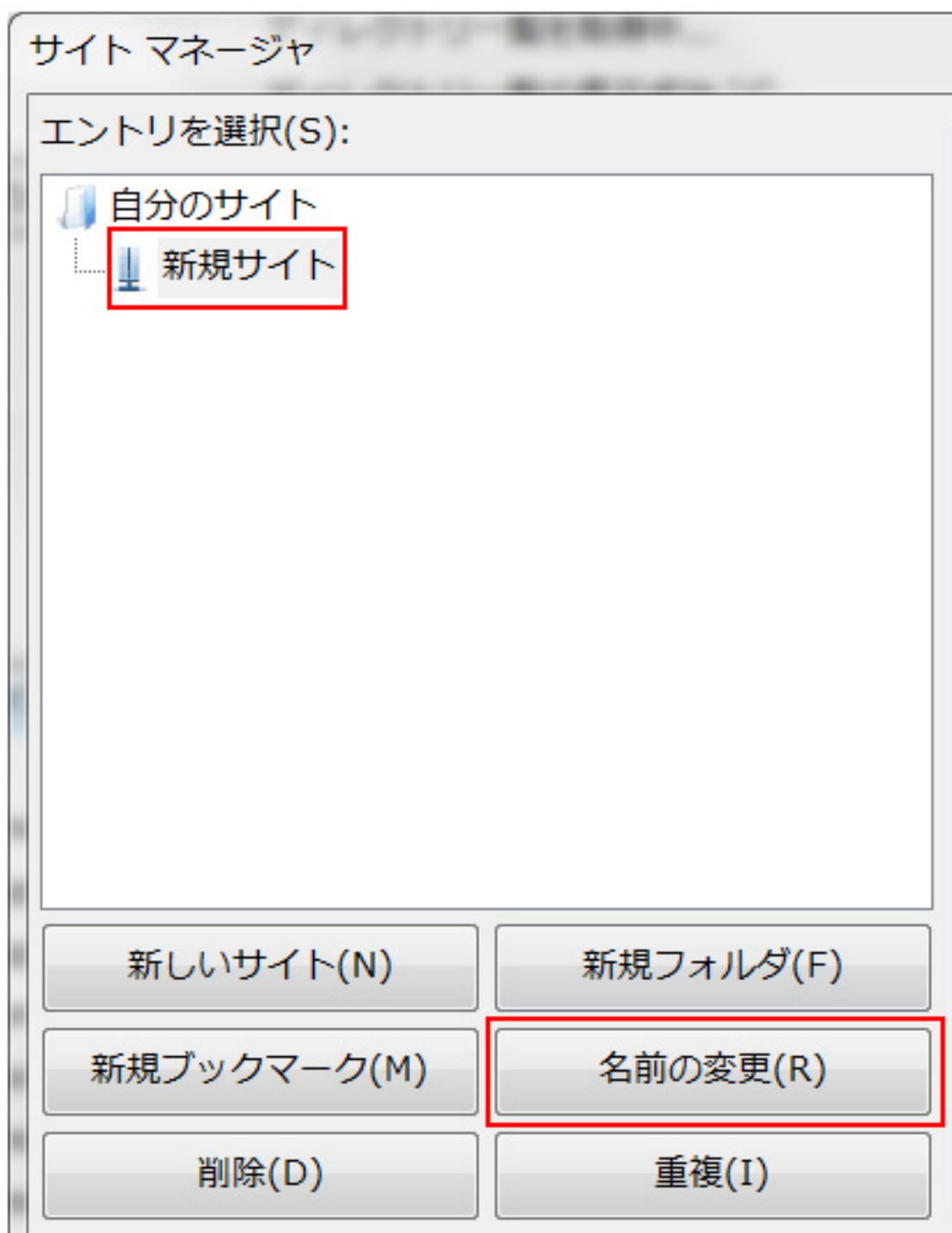
- 1 FileZilla を起動し【ファイル】→【サイトマネージャ】をクリックします。



## 2 サイトマネージャの画面で [新しいサイト] ボタンをクリックします。



## 3 【名前の変更】をクリックするとサイト名を変更できます。



**4** サイトマネージャの [一般] タブで、FTP 接続をするための FTP アカウントの情報を設定します。

The screenshot shows a dialog box with the following fields and values:

- Host (H): ① IPアドレスまたはサーバー名
- Port (P): ②
- Protocol (T): ③ FTP - ファイル転送プロトコル
- Encryption (E): ④ Only use plain FTP (insecure)
- Login Type (L): ⑤ 通常
- User (U): ⑥ sample
- Password (W): ⑦ ●●●●●●●●●●

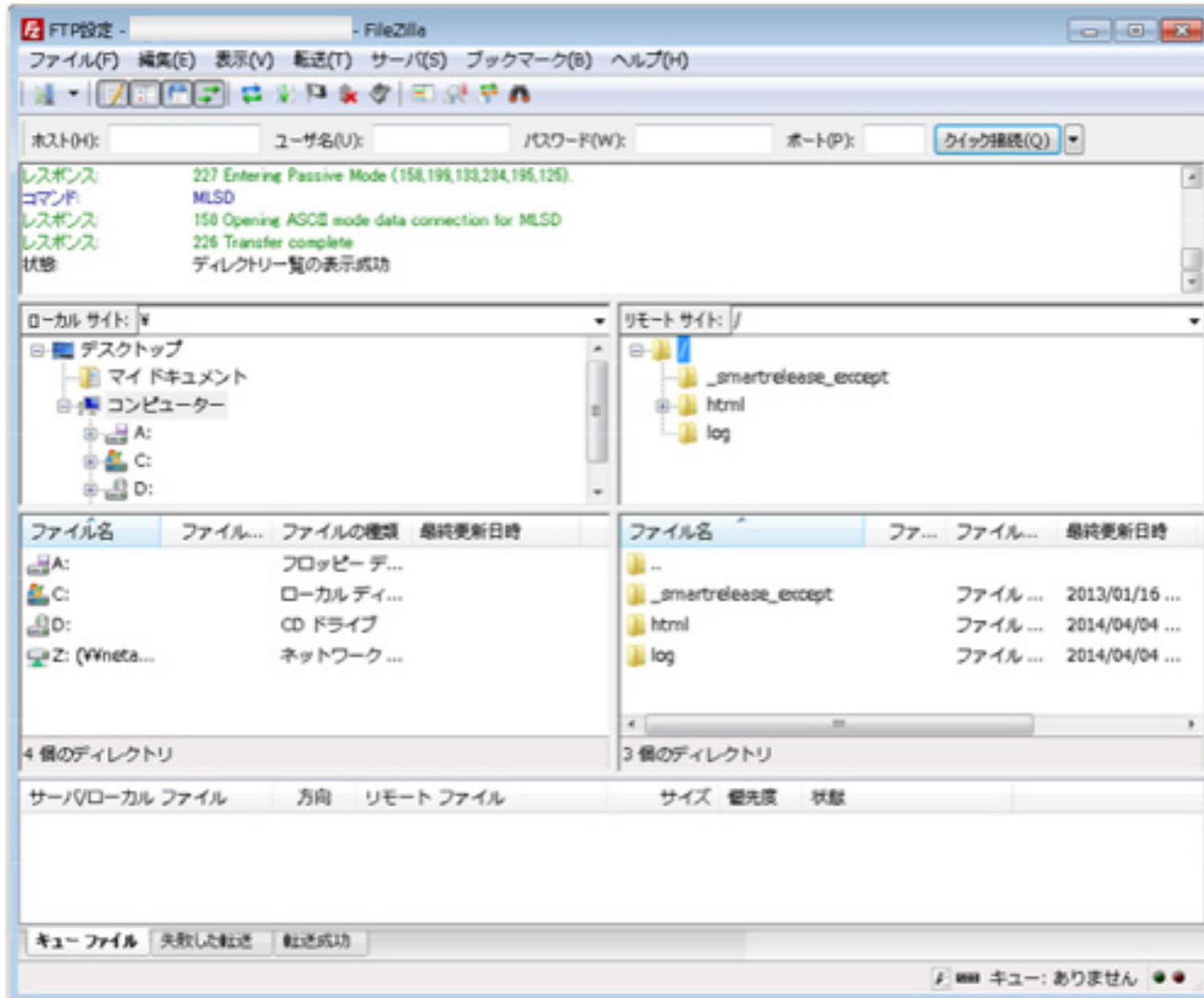
Buttons at the bottom: 接続(C) (highlighted), OK, キャンセル

入力項目	
①ホスト	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ポート	空欄
③プロトコル	FTP - ファイル転送プロトコル を選択してください
④暗号化	Only use plain FTP (insecure) を選択してください。
⑤ログオンの種類	通常 を選択してください。
⑥ユーザ	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑦パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

上記設定情報を入力後、【接続】 ボタンをクリックしてください。

## 5 FTP サーバーに接続後、アップロードやダウンロードなどの操作が行えます。

お使いの PC からサーバー上へファイルのアップロード、サーバー上のファイルの属性（読み取り、書き込み、実行）の変更、サーバー上のファイルを PC へダウンロードなどが行えるようになります。



## FTP over SSL、SFTP

お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社 FTP サーバー間の通信を FTP over SSL と SFTP により暗号化することができます。サイトマネージャの設定の一部を変更することにより FTP over SSL と SFTP をご利用することができます。

### FTP over SSL の設定方法

サイトマネージャの画面で、FTP 接続をするための FTP アカウントの情報を設定します。

一般 詳細 転送設定 文字セット

ホスト(H): ① IPアドレスまたはサーバー名 ポート(P): ②

プロトコル(T) ③ FTP - ファイル転送プロトコル

暗号化(E) ④ 明示的な FTP over TLS が必要

ログオンの種類(L) ⑤ 通常

ユーザ(U): ⑥ sample

パスワード(W): ⑦ ●●●●●●●●●●

コメント(M):

接続(C) OK キャンセル



入力項目	
①ホスト	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ポート	空欄
③プロトコル	FTP - ファイル転送プロトコル を選択してください
④暗号化	明示的な FTP over TLS が必要 を選択してください。
⑤ログオンの種類	通常 を選択してください。
⑥ユーザ	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑦パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

上記設定情報を入力後、【接続】 ボタンをクリックしてください。

※FTP ソフトの設定中に [サーバーの証明書は不明です。信用できるサーバーか確認するために??] というメッセージが記載されたダイアログが表示されましたら、 [OK] をクリックしてください。

## SFTP の設定方法

SFTP の認証は鍵認証方式はご利用できません。コントロールパネルで設定した FTP アカウントとパスワードを利用してください。SFTP 接続用のポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

サイトマネージャの画面で、FTP 接続をするための FTP アカウントの情報を設定します。

一般 詳細 転送設定 文字セット

ホスト(H): ① IPアドレスまたはサーバー名      ポート(P): ②

プロトコル(T) ③ SFTP - SSH File Transfer Protocol

ログオンの種類(L) ④ 通常

ユーザ(U): ⑤ sample

パスワード(W): ⑥ ●●●●●●●●●●

コメント(M):

接続(C)      OK      キャンセル

入力項目	
①ホスト	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ポート	コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。
③プロトコル	SFTP - SSH File Transfer Protocol を選択してください。
④ログオンの種類	通常 を選択してください。
⑤ユーザ	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑥パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

上記設定情報を入力後、【接続】ボタンをクリックしてください。

# FileZilla の設定方法 (Mac)

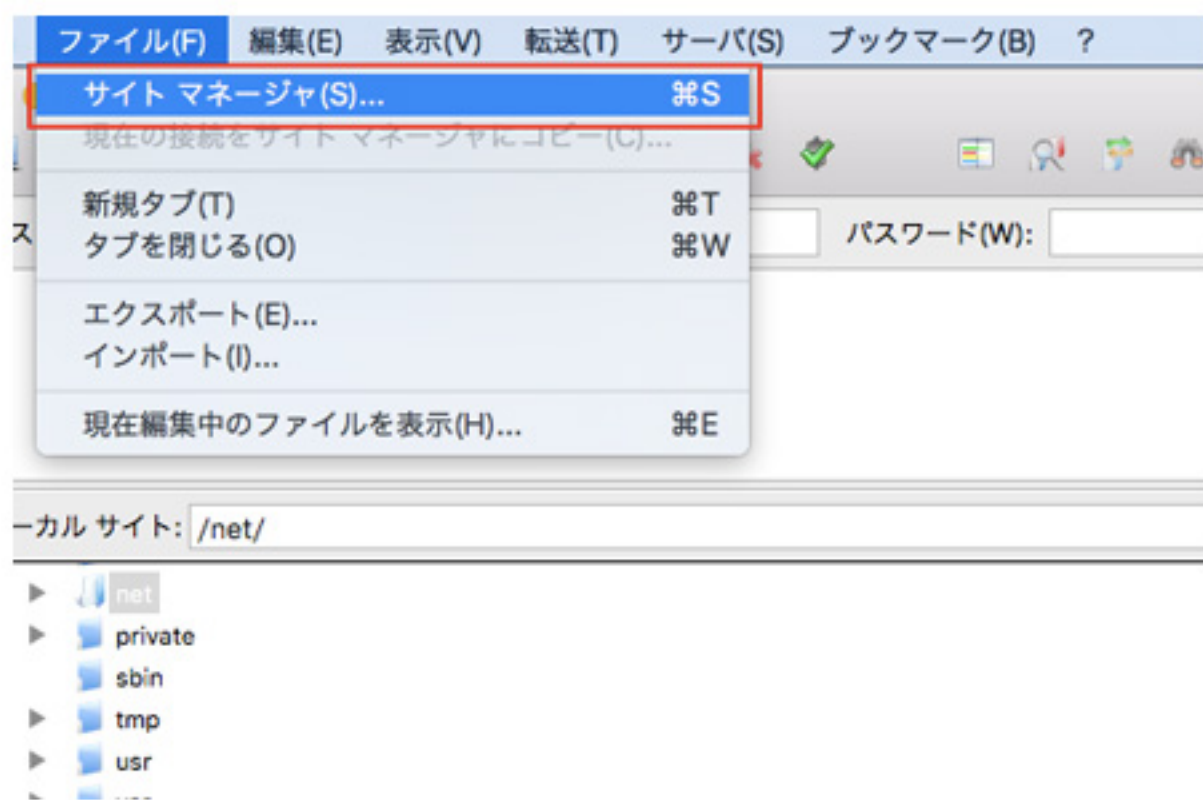
このページは **FileZilla Mac 版** の設定方法を記載しております。  
Windows 版につきましては⇒[こちら](#)に記載しております。

## 目次

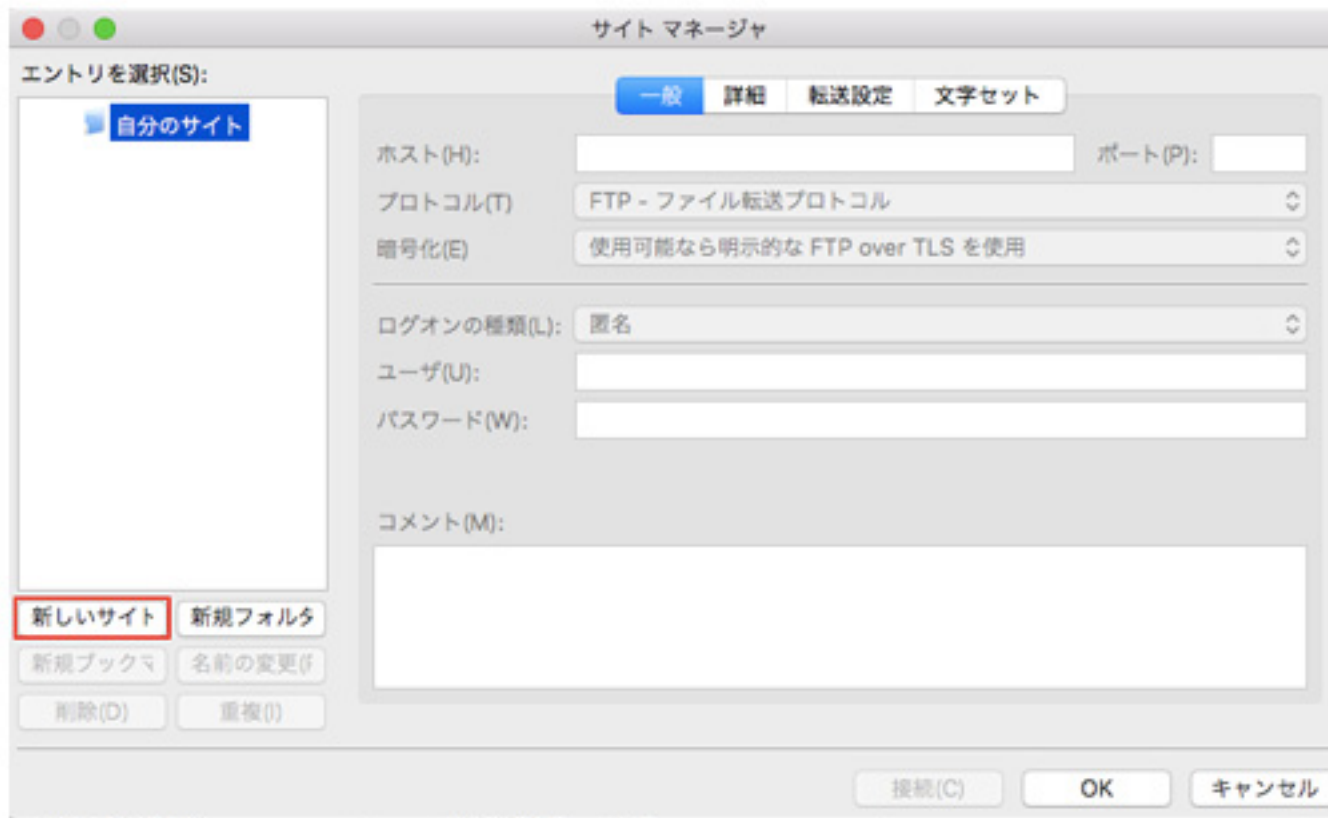
- 🕒 サイトの設定方法
- 🕒 FTP over SSL の設定方法

## サイトの設定方法

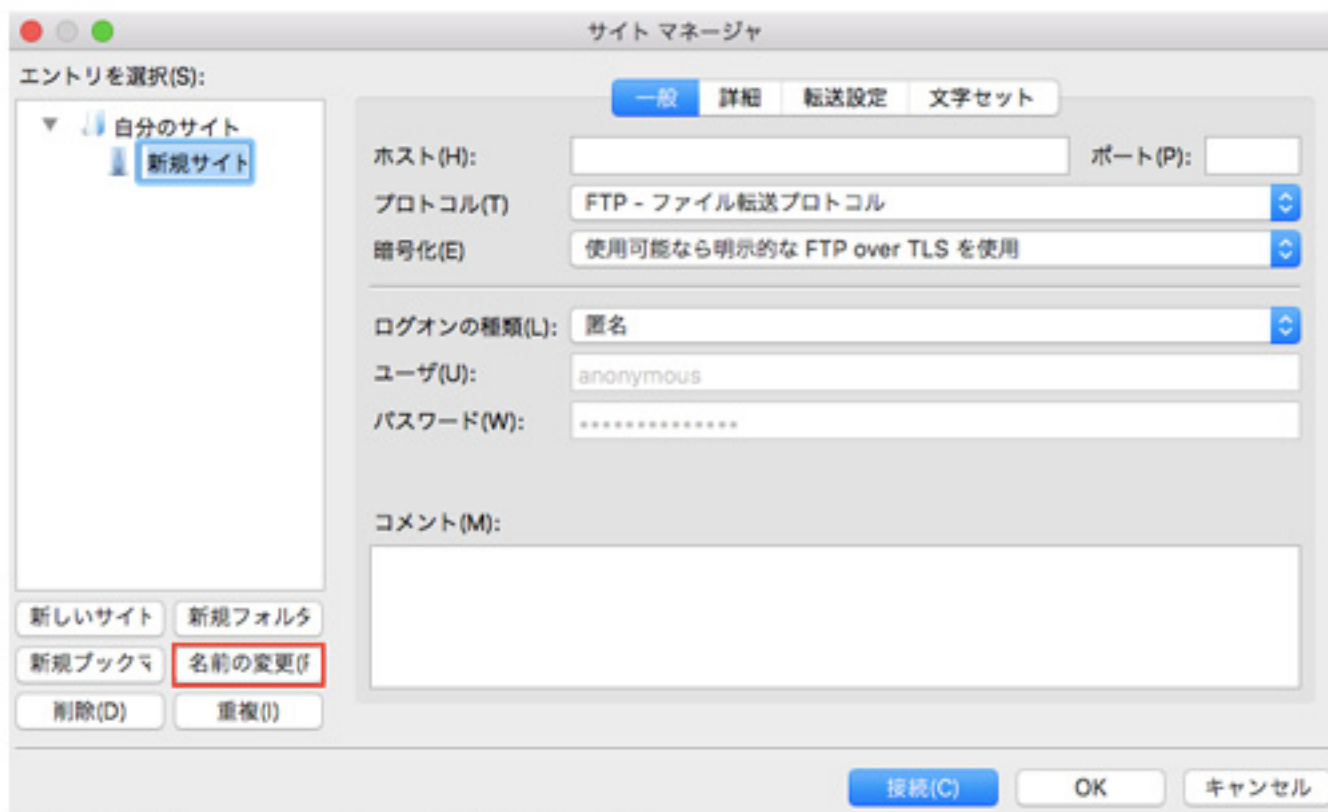
- 1 FileZilla を起動し【ファイル】→【サイトマネージャ】をクリックします。



## 2 サイトマネージャの画面で [新しいサイト] ボタンをクリックします。



## 3 [名前の変更] をクリックすることでサイト名を変更することができます。



**4** サイトマネージャの [一般] タブで FTP 接続をするための FTP アカウントの情報を設定します。

サイト マネージャ

一般 詳細 転送設定 文字セット

ホスト(H): ① example.com ポート(P):

プロトコル(T) ② FTP - ファイル転送プロトコル

暗号化(E) ③ Only use plain FTP (insecure)

ログオンの種類(L) ④ 通常

ユーザ(U): ⑤ sampletest

パスワード(W): ⑥ .....

コメント(M):

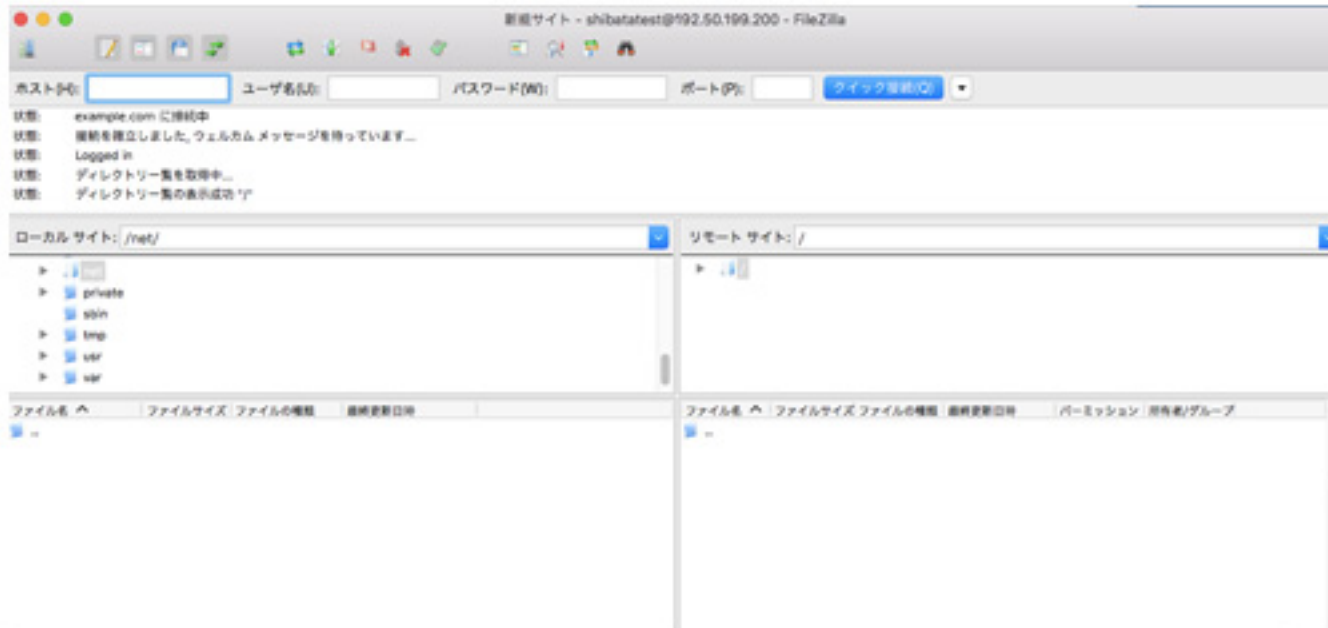
接続(C) OK キャンセル

入力項目	
①ホスト	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 または、サーバー名を入力してください。
②ポート	空欄
③プロトコル	FTP - ファイル転送プロトコル を選択してください
④暗号化	Only use plain FTP (insecure) を選択してください。
⑤ログオンの種類	通常 を選択してください。
⑥ユーザ	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑦パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

上記設定情報を入力後、【接続】 ボタンをクリックしてください。

## 5 FTP サーバーに接続後、アップロードやダウンロードなどの操作が行えます。

FTP サーバーへ接続が成功しますと、お使いの PC からサーバー上へファイルのアップロード、サーバー上のファイルの属性（読み取り、書き込み、実行）の変更、サーバー上のファイルを PC へダウンロードなどが行えるようになります。



お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社 FTP サーバー間の通信を FTP over SSL と SFTP により暗号化することができます。サイトマネージャの設定の一部を変更することにより FTP over SSL と SFTP をご利用することができます。

### FTP over SSL の設定方法

- 1 サイトマネージャの画面で、FTP 接続をするための FTP アカウントの情報を設定します。

サイト マネージャ

一般 詳細 転送設定 文字セット

① ホスト(H): IPアドレスまたはサーバー名    ② ポート(P):

③ プロトコル(T) FTP - ファイル転送プロトコル

④ 暗号化(E) 明示的な FTP over TLS が必要

⑤ ログオンの種類(L) 通常

⑥ ユーザ(U) sample

⑦ パスワード(W) .....

コメント(M):

接続(C) OK キャンセル

入力項目	
①ホスト	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ポート	空欄
③プロトコル	FTP - ファイル転送プロトコル を選択してください
④暗号化	明示的な FTP over TLS が必要 を選択してください。
⑤ログオンの種類	通常 を選択してください。
⑥ユーザ	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑦パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

上記設定情報を入力後、【接続】ボタンをクリックしてください。

## 2 下記の画面が表示されたら【OK】をクリックします。

不明な証明書

サーバの証明書は不明です。信用できるサーバか確認するために注意深く証明書を調べてください。

詳細

有効期限開始: \_\_\_\_\_  
 有効期限終了: \_\_\_\_\_  
 シリアル番号: \_\_\_\_\_  
 公開鍵アルゴリズム: \_\_\_\_\_  
 署名アルゴリズム: \_\_\_\_\_  
 指紋 (SHA-256): \_\_\_\_\_  
 指紋 (SHA-1): \_\_\_\_\_

証明書のサブジェクト

共有名: \_\_\_\_\_  
 ユニット: \_\_\_\_\_  
 フィルタ名: \_\_\_\_\_

証明書発行者

共有名: \_\_\_\_\_  
 組織: \_\_\_\_\_  
 国: \_\_\_\_\_

セッション詳細

ホスト: \_\_\_\_\_  
 プロトコル: \_\_\_\_\_  
 鍵交換: \_\_\_\_\_  
 暗号化方式: \_\_\_\_\_  
 MAC: \_\_\_\_\_

この証明書を信用して接続を実行しますか?  
 今後もこの証明書を常に信用する(A)

キャンセル OK



## SFTP の設定方法

SFTP は鍵認証方式ではなく、コントロールパネルで設定した FTP アカウントとパスワードをご利用願います。SFTP ご利用時のポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

- 1 サイトマネージャの画面で、FTP 接続をするための FTP アカウントの情報を設定します。

サイト マネージャ

一般 詳細 転送設定 文字セット

ホスト(H): ① IPアドレスまたはサーバー名      ポート(P): ②

プロトコル(T) ③ SFTP - SSH File Transfer Protocol

ログオンの種類(L): ④ 通常

ユーザ(U): ⑤ sample

パスワード(W): ⑥ .....

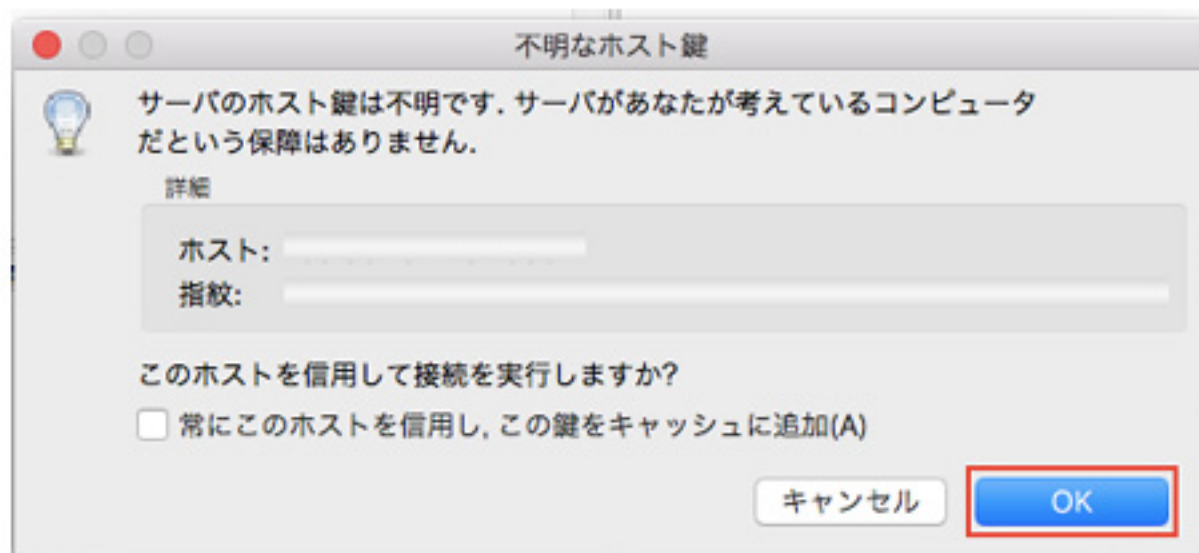
コメント(M):

接続(C) OK キャンセル

入力項目	
①ホスト	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ポート	コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。
③プロトコル	SFTP - SSH File Transfer Protocol を選択してください。
④ログオンの種類	通常 を選択してください。
⑤ユーザ	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑥パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

上記設定情報を入力後、【接続】ボタンをクリックしてください。

## 2 下記の画面が表示されたら【OK】をクリックします。



# NextFTP の設定方法

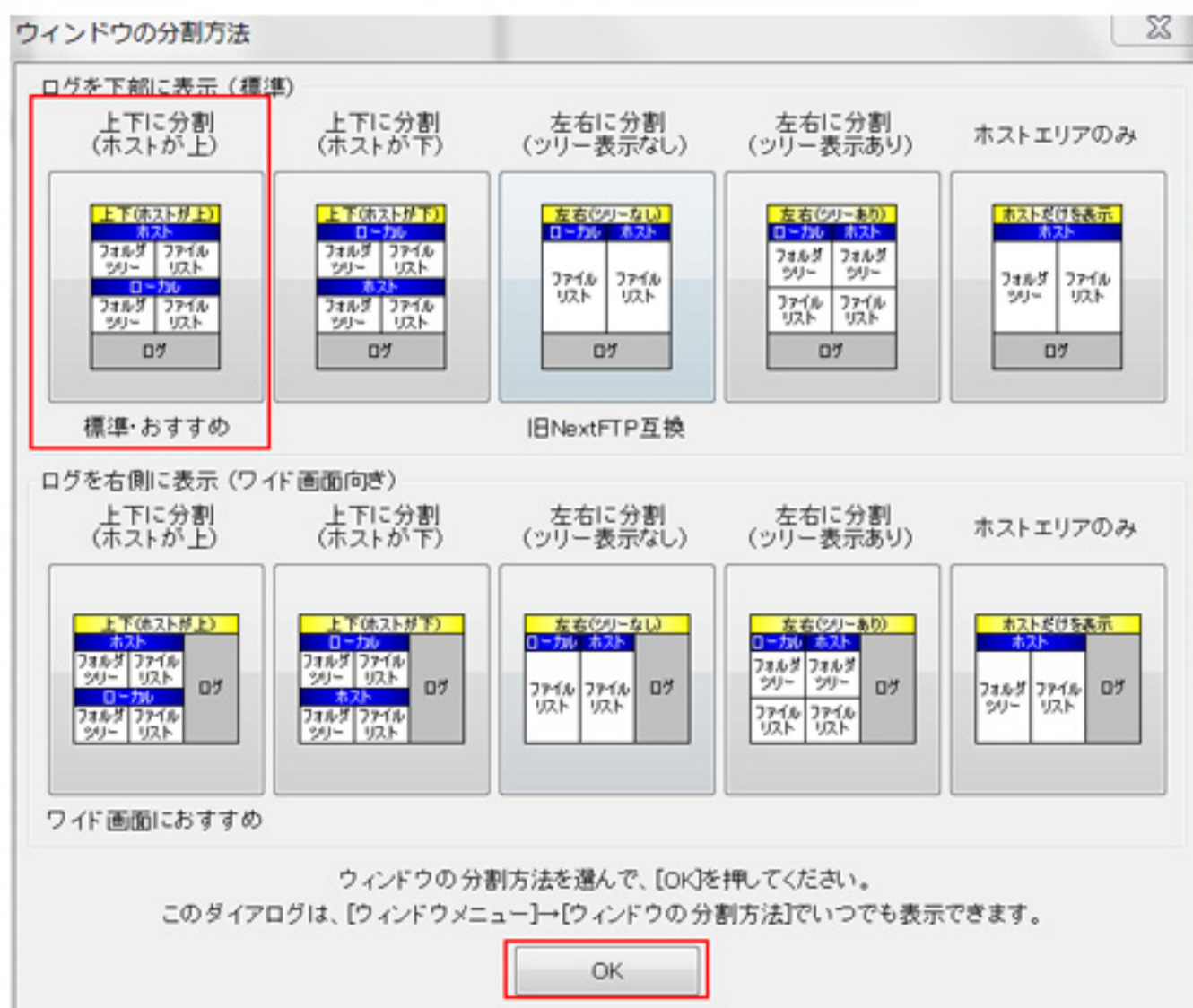
## 目次

- ① ホストの設定方法
- ② FTP over SSL の設定方法

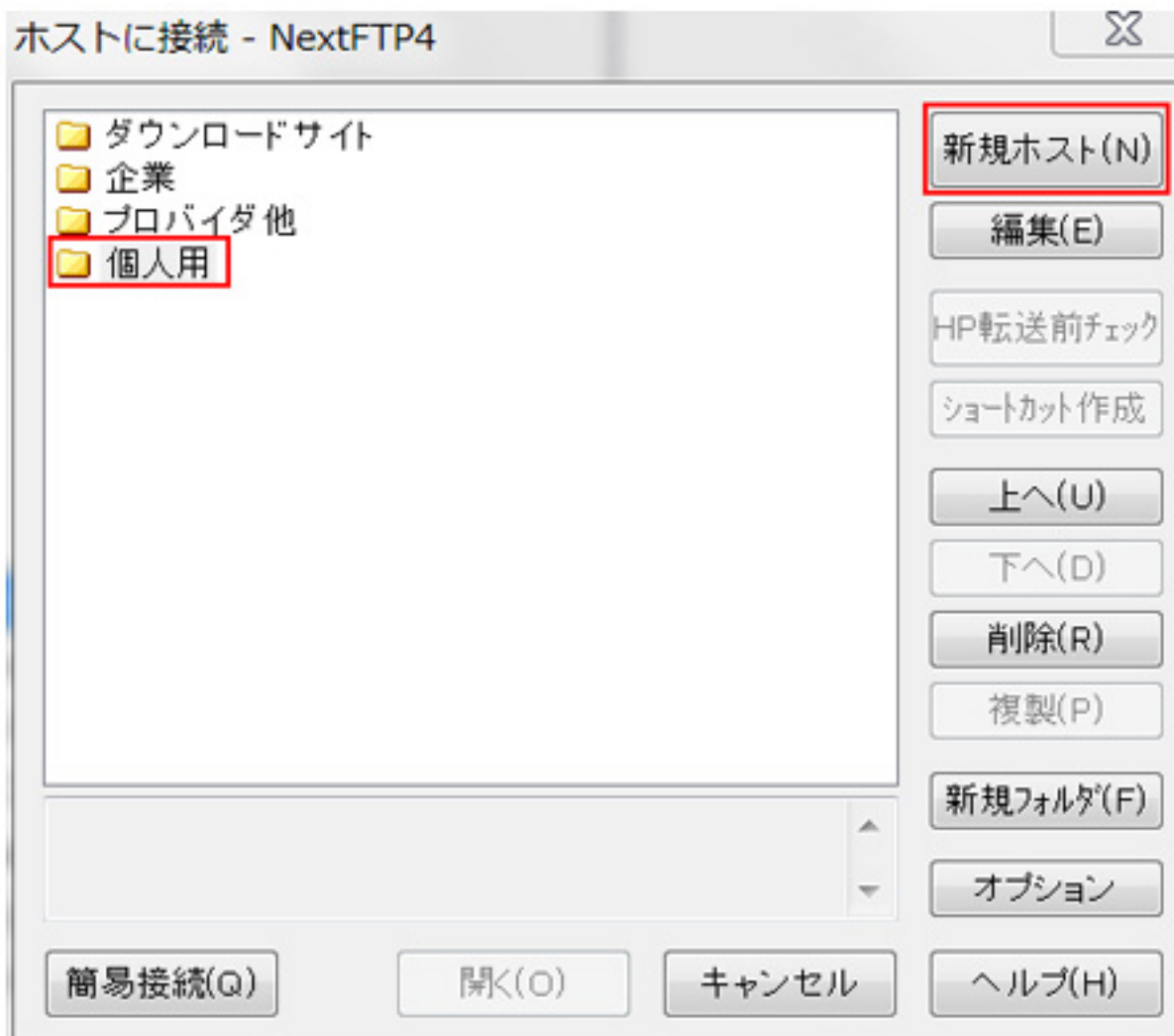
## ホストの設定方法

### 1 ウィンドウの分割方法を選択します。

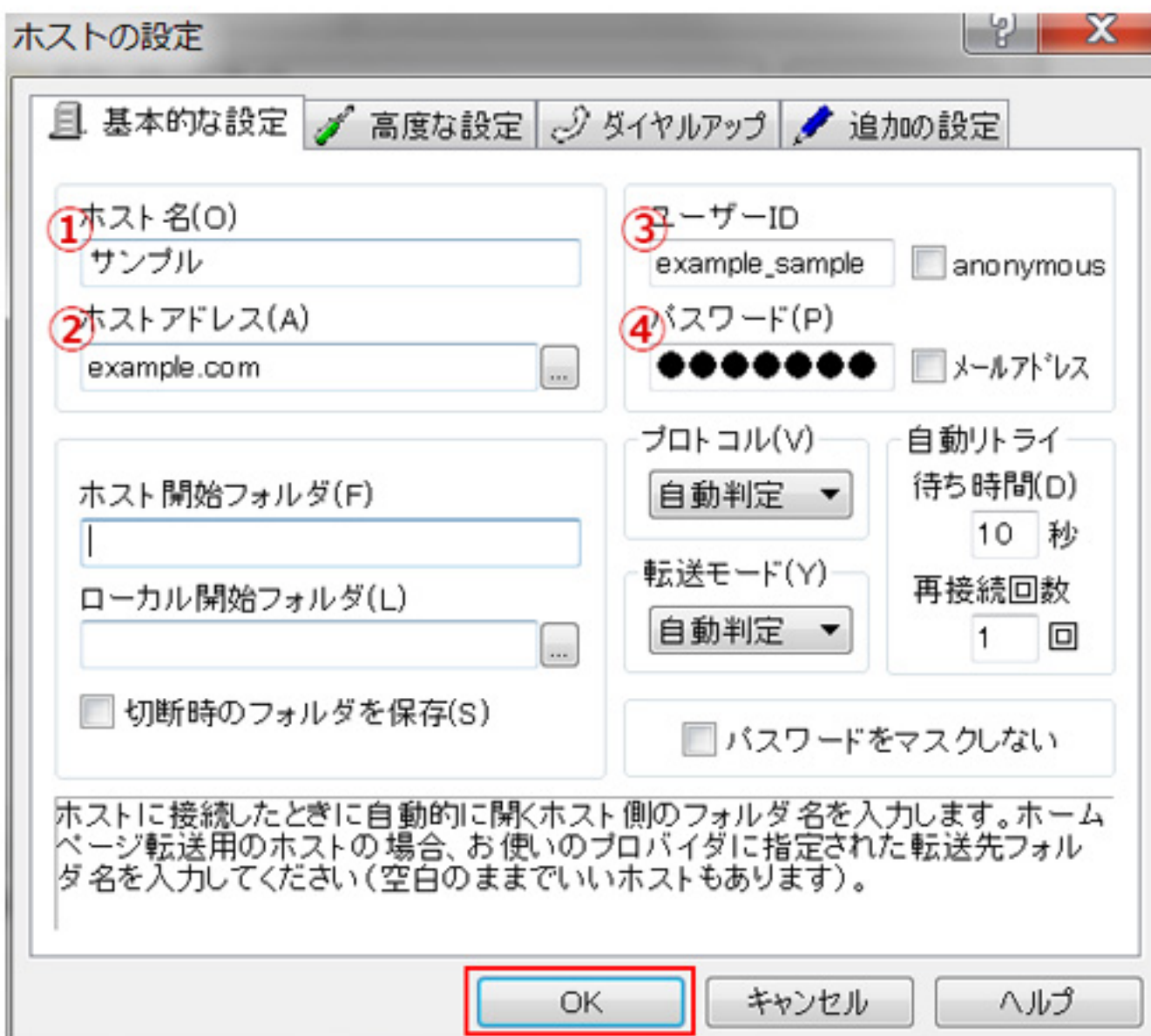
ここでは【上下に分割（ホストが上）】を選択します。



2 【個人用】を選択し【新規ホスト】をクリックします。

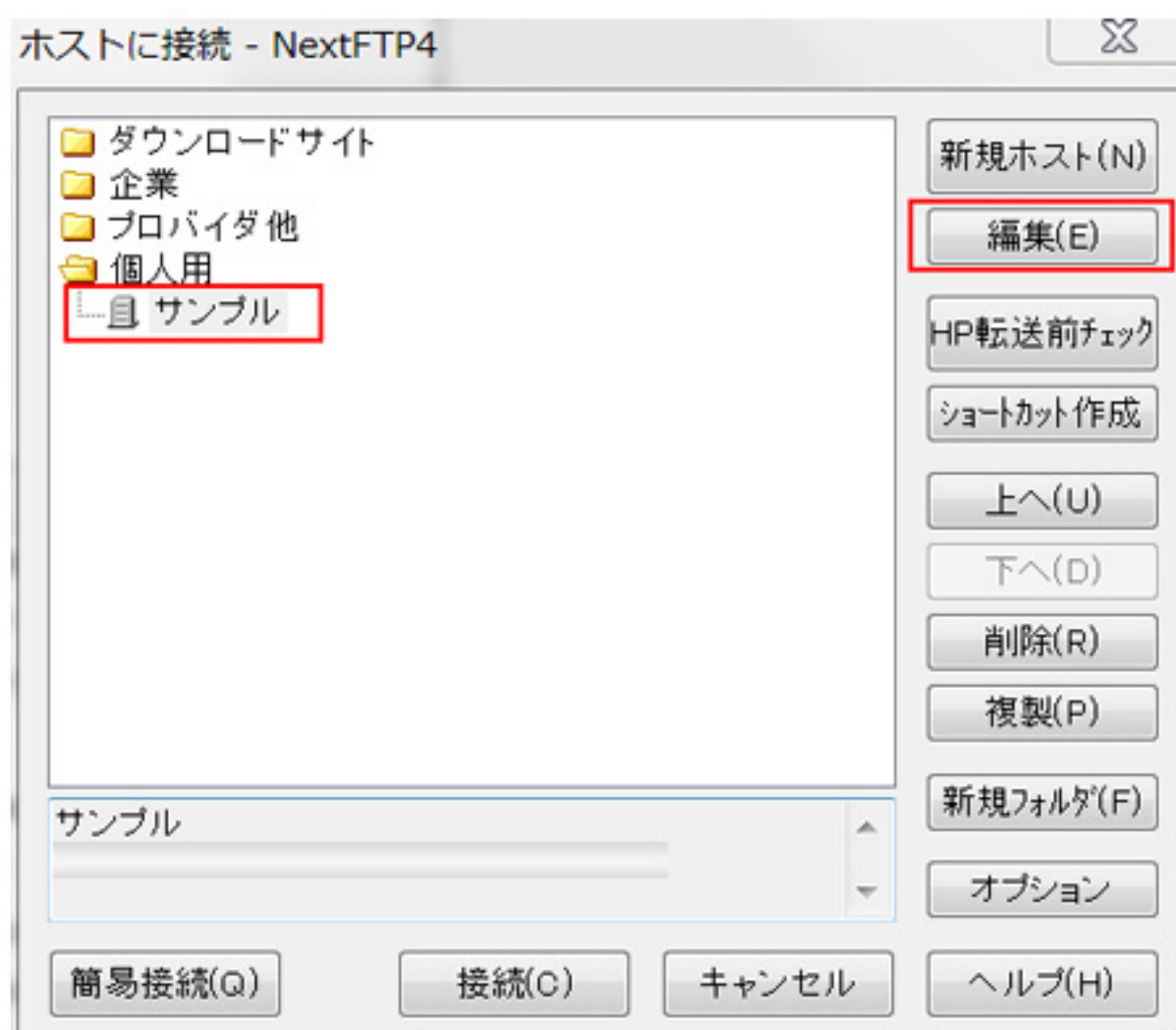


3 基本的な設定タブ内の必要情報を入力して【OK】をクリックします。



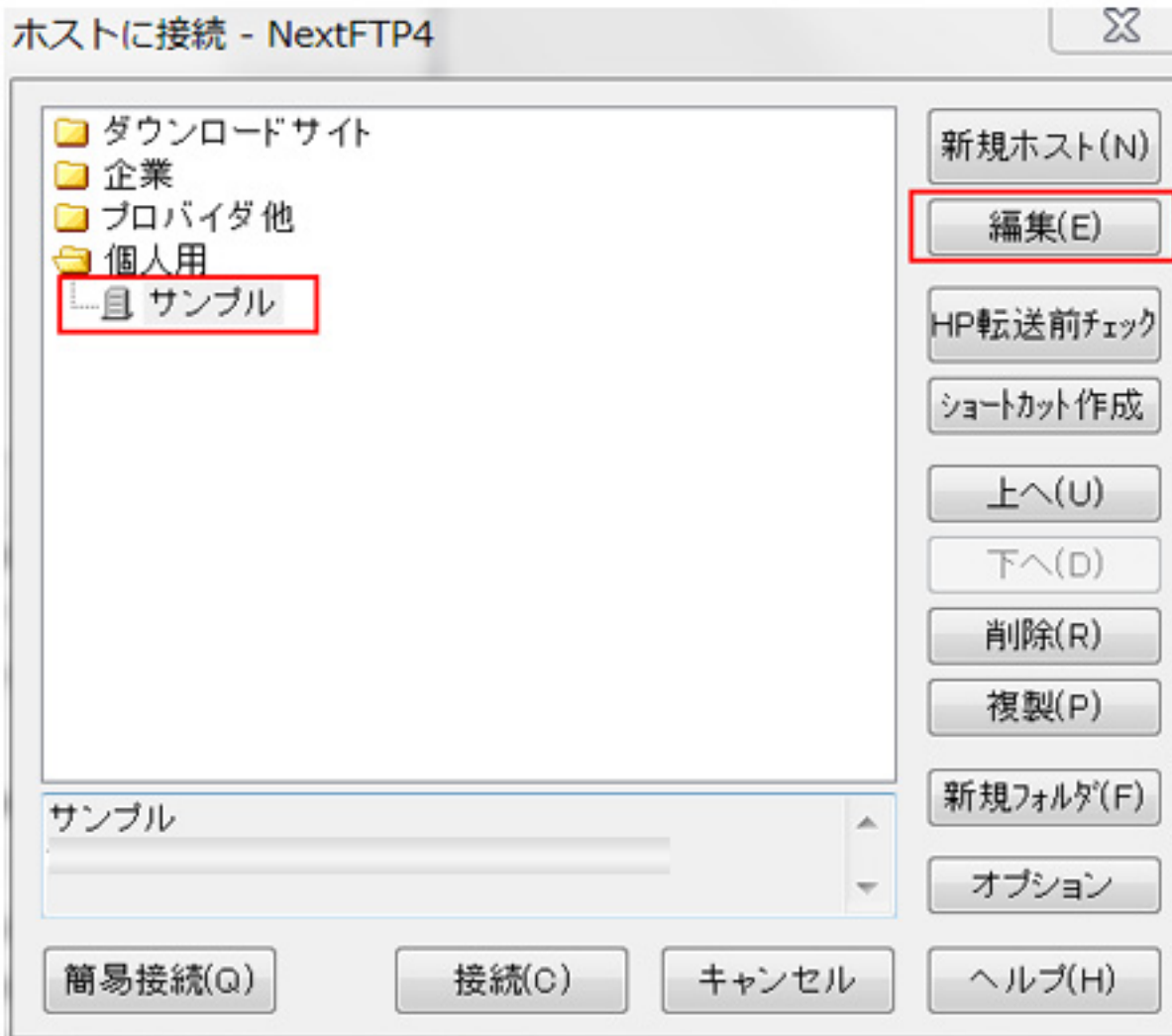
入力項目	
①ホストの設定名	任意でご入力してください
②ホスト名 (アドレス)	ftp. お客様のドメイン名 または ご契約サーバーの IP アドレス
③ユーザー名	FTP アカウント名を入力してください
④パスワード/パスフレーズ	パスワードを入力してください

- 4 接続が完了しますと、個人用ディレクトリの下に設定したホストが追加されます。



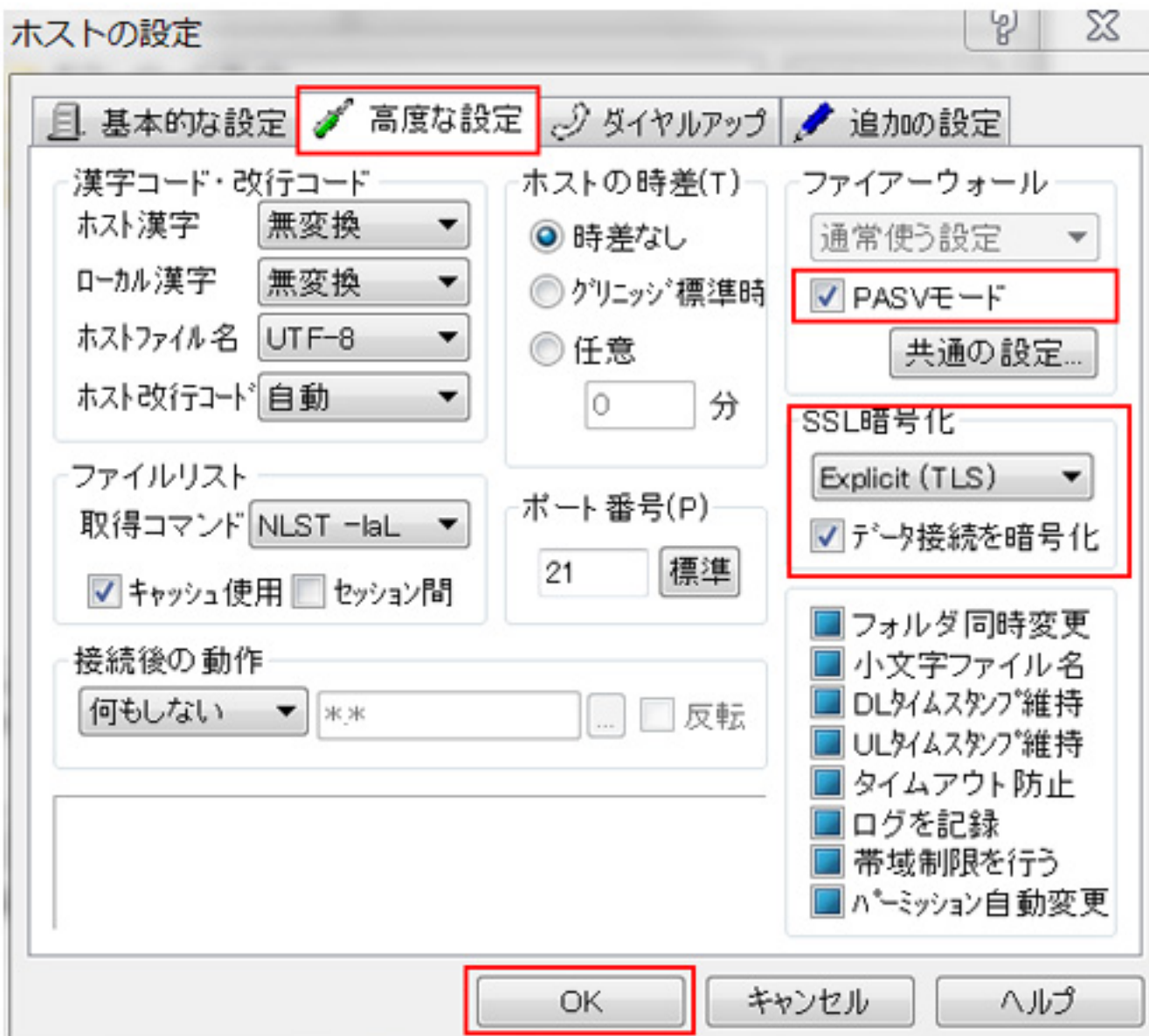
## FTP over SSL の設定方法

### 1 ホストを選択し【編集】をクリックします。



### 2 【高度な設定】タブをクリックし各種設定を行います。

ファイアーウォールの【PASVモード】をクリック、SSL暗号化の【Explicit(SSL)】を選択し【OK】をクリックしてください。



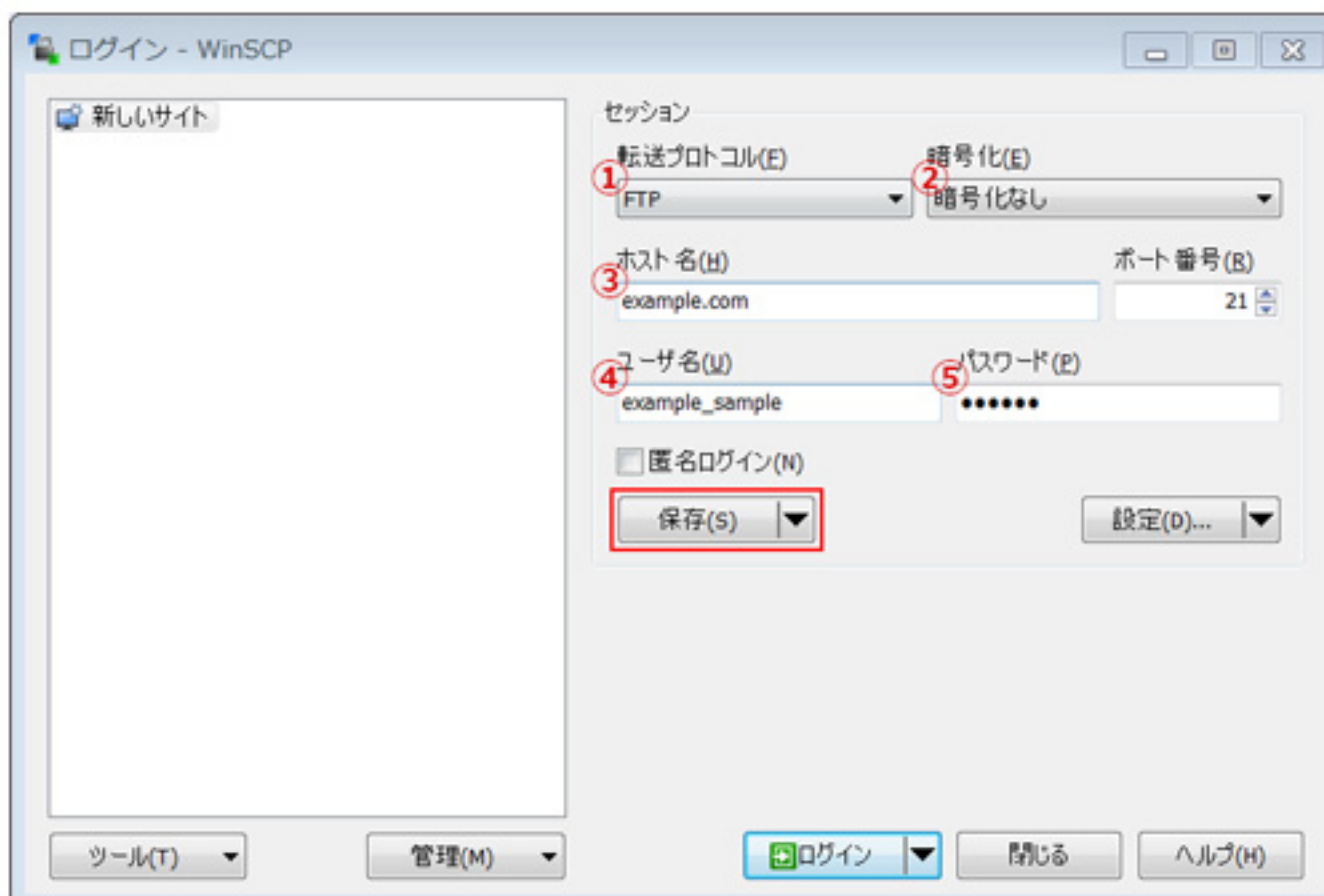
# WinSCP の設定方法

## 目次

- ① サイトの設定方法
- ② FTP over SSL、SFTP

## サイトの設定方法

- 1 「新しいサイト」をクリックし、必要事項を入力して「保存」ボタンをクリックします。



## 入力項目

①転送プロトコル	FTP を選択してください
②暗号化	暗号化なしを選択してください
③ホスト名	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 または、サーバー名を入力してください。
④ユーザー名	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑤パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

## 2 必要事項を入力し「OK」ボタンをクリックします。

セッションの保存名

セッションの保存名(S)  
サンプル

フォルダ(E)  
<なし>

パスワードを保存(推奨されません)(P)

デスクトップにショートカットを作成(C)

OK キャンセル ヘルプ(H)

セッションの保存名・・・任意で入力してください

フォルダ・・・任意で選択してください

## 3 保存したセッションを選択し【ログイン】ボタンをクリックします。

ログイン - WinSCP

新しいサイト  
サンプル

セッション

転送プロトコル(E) 暗号化(E)  
FTP 暗号化なし

ホスト名(H) ポート番号(B)  
example.com 21

ユーザ名(U) パスワード(P)  
example\_test

編集(E) 設定(D)...

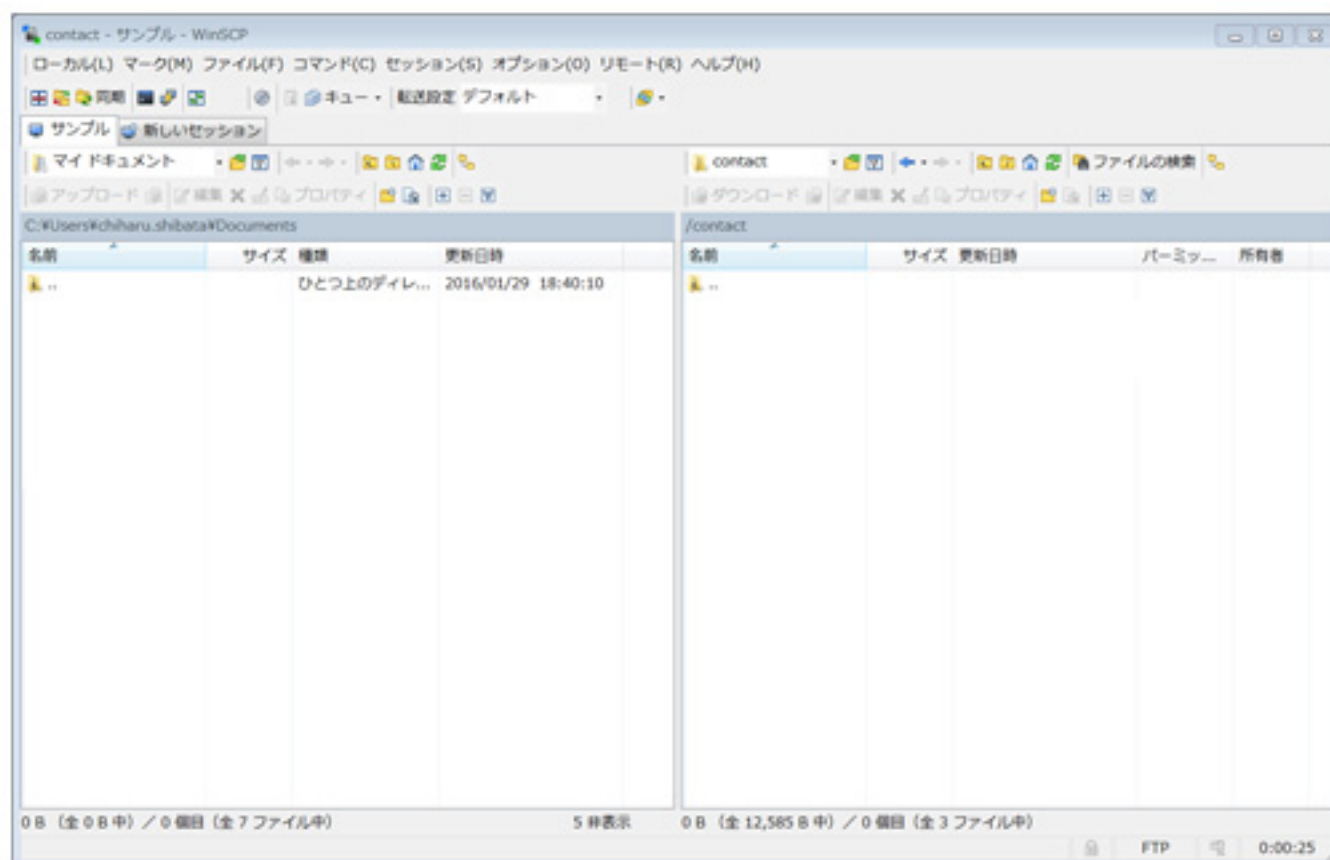
ツール(T) 管理(M) ログイン 閉じる ヘルプ(H)



4 パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。



5 サーバに接続されると下記のような画面が表示されます。

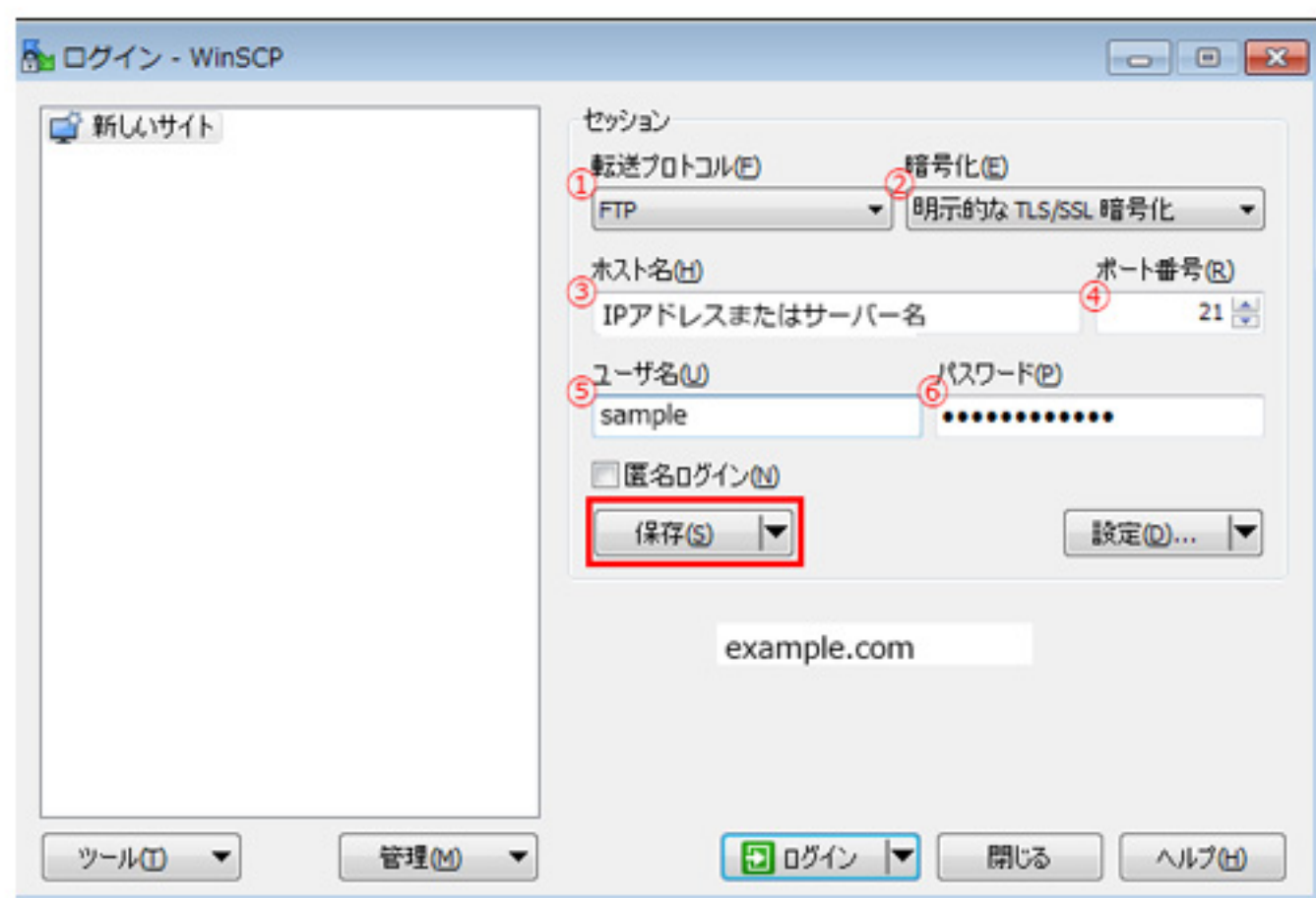


## FTP over SSL、SFTP

お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社 FTP サーバー間の通信を FTP over SSL と SFTP により暗号化することができます。

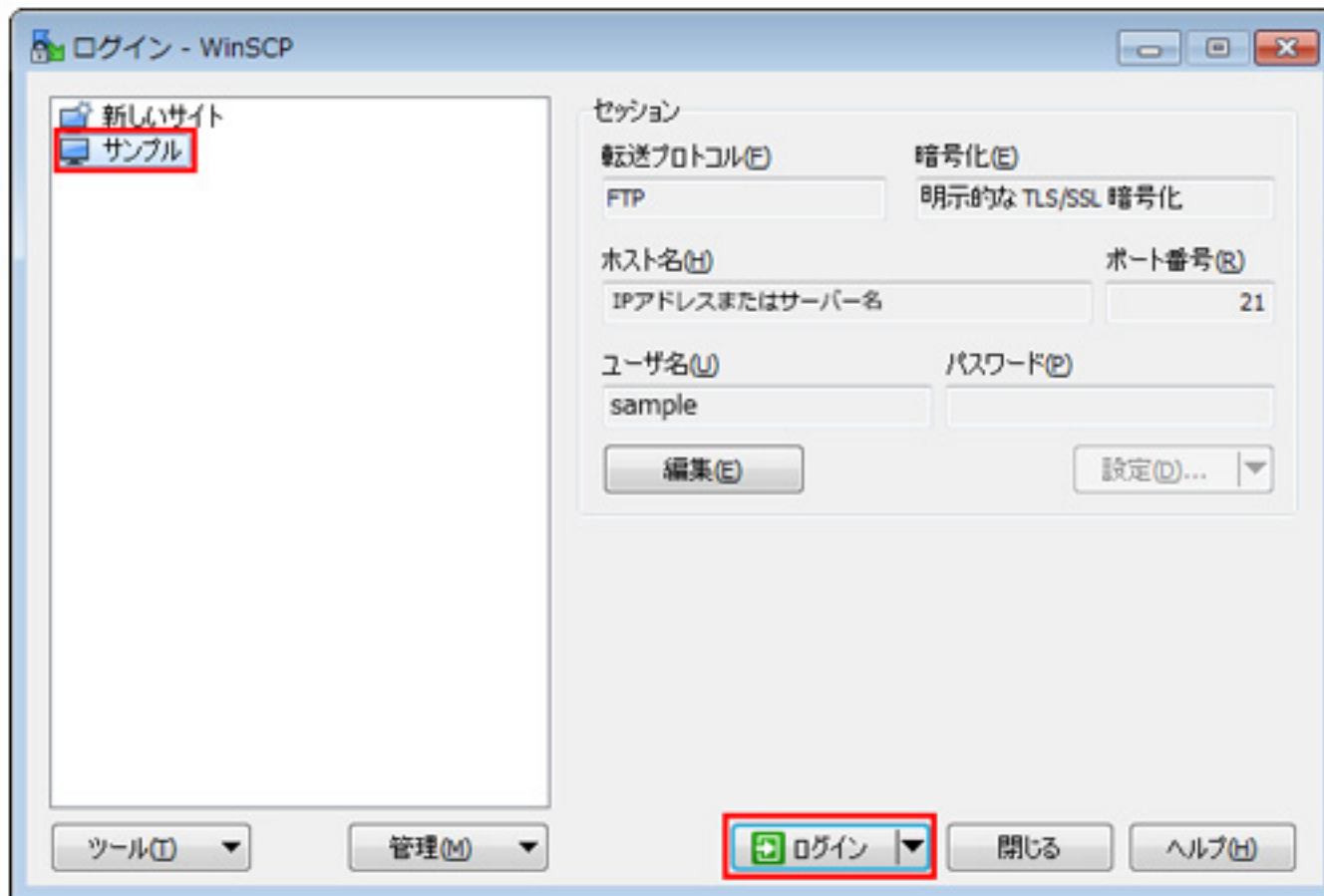
### FTP over SSL の設定方法

- 1 「新しいサイト」をクリックし、必要事項を入力して「保存」ボタンをクリックします。

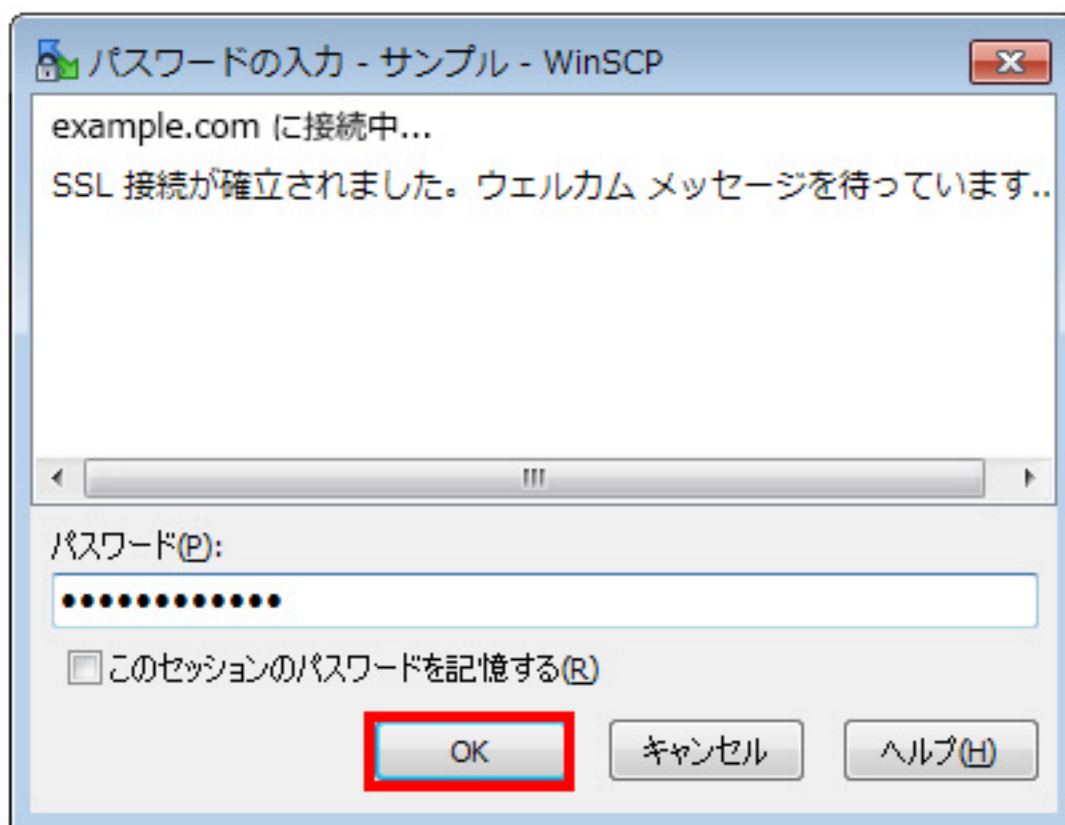


入力項目	
①転送プロトコル	FTP を選択してください
②暗号化	明示的な TLS / SSL を暗号化
③ホスト名	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 または、サーバー名を入力してください。
④ポート番号	20 か 21 を入力してください。
⑤ユーザー名	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑥パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

- 2 保存したセッションを選択し【ログイン】ボタンをクリックします。



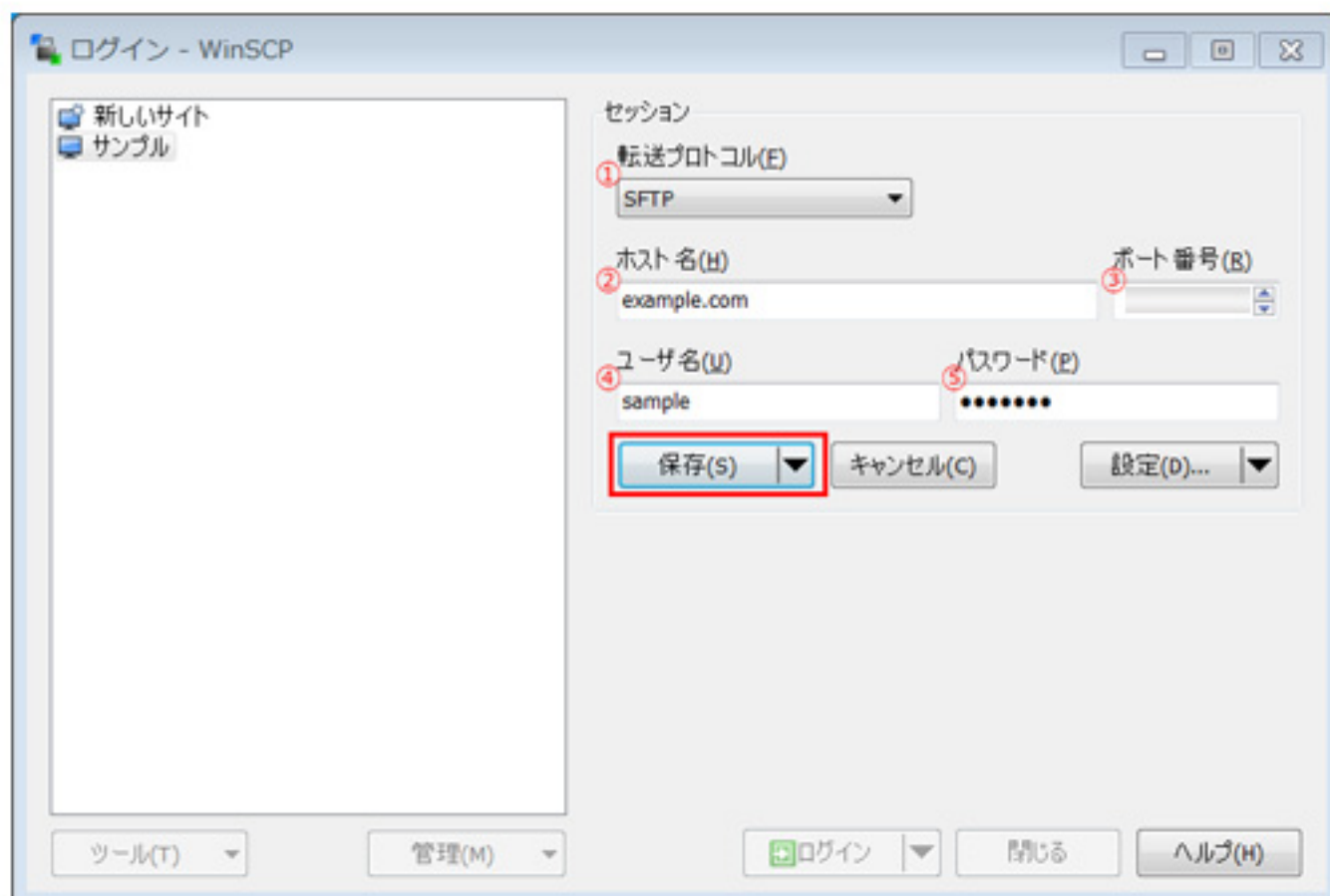
- 3 パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。



## SFTP の設定方法

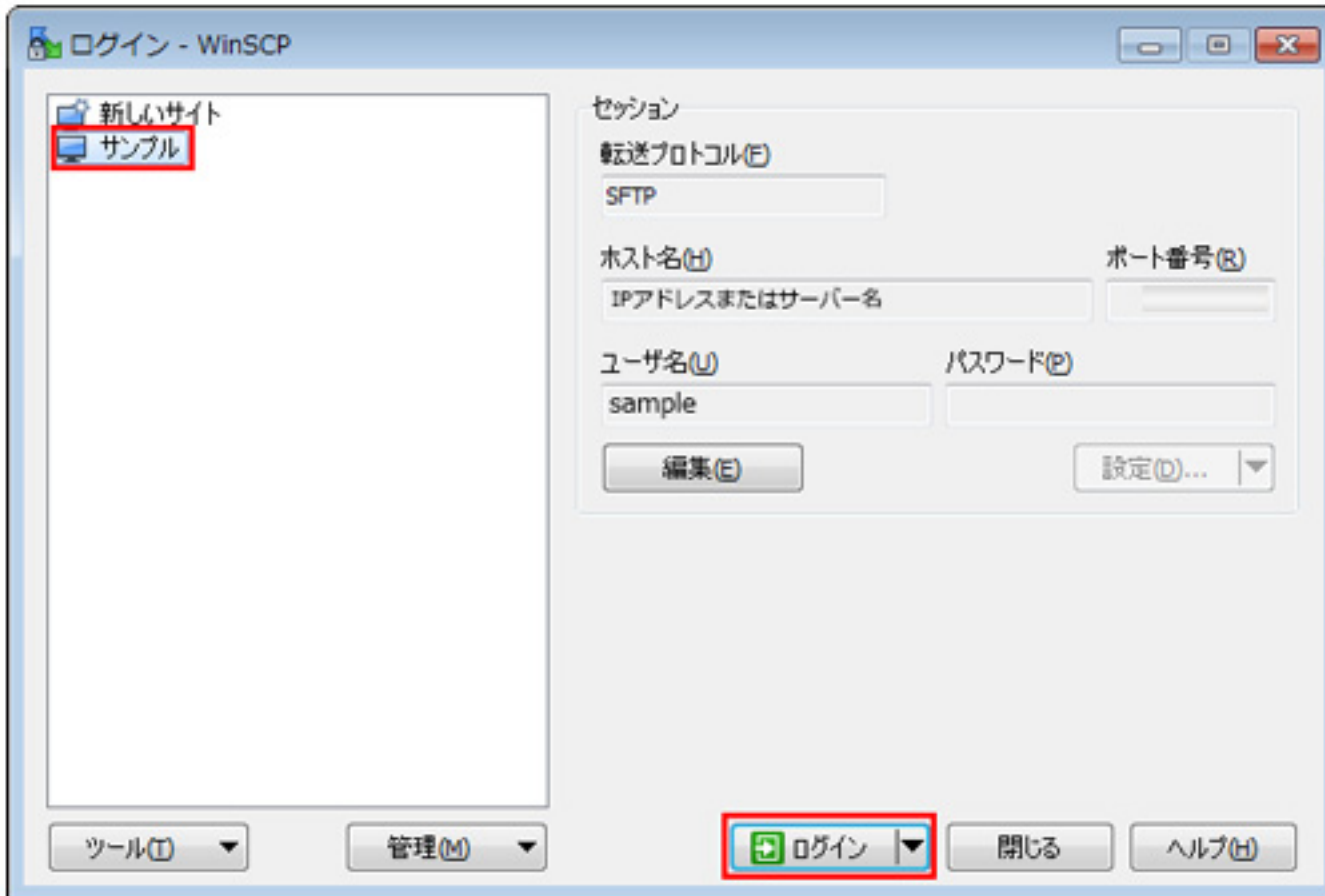
SFTP の認証は鍵認証方式はご利用できません。コントロールパネルで設定した FTP アカウントとパスワードを利用してください。SFTP 接続用のポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

- 1 「新しいサイト」をクリックし、必要事項を入力して「保存」ボタンをクリックします。



入力項目	
①転送プロトコル	FTP を選択してください
②ホスト名	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 または、サーバー名を入力してください。
③ポート番号	コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。
④ユーザー名	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
⑤パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

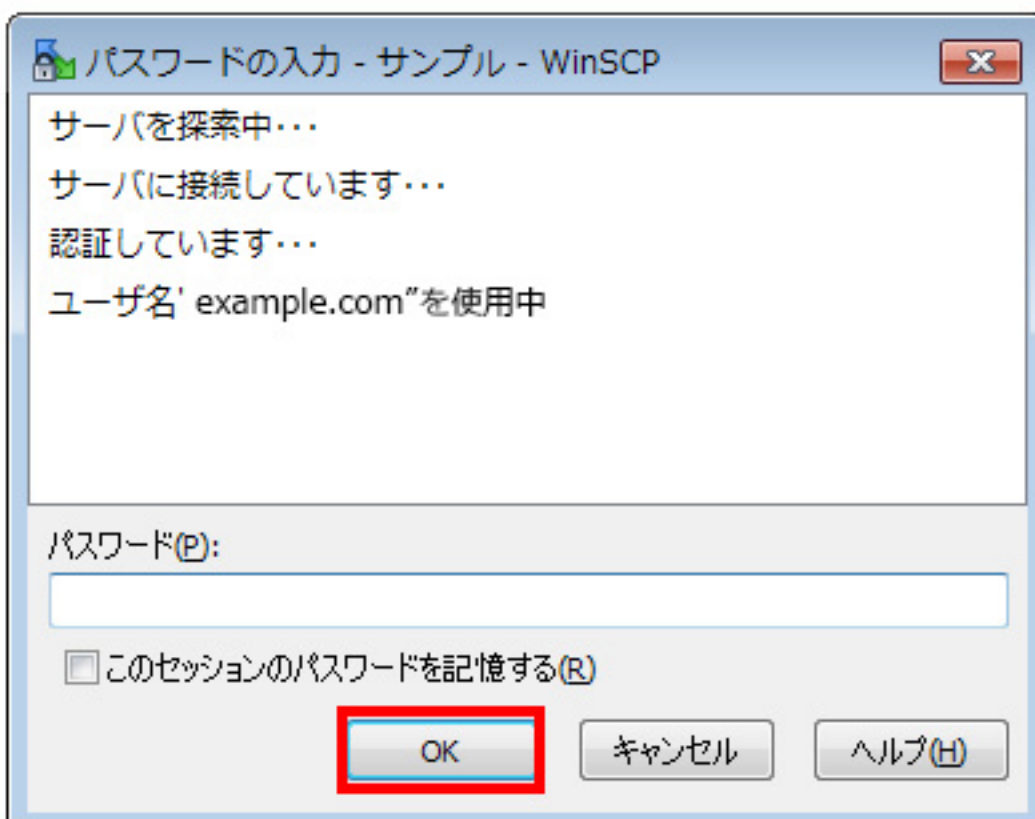
2 保存したセッションを選択し【ログイン】ボタンをクリックします。



3 以下のメッセージが出た場合は「はい」をクリックします。



4 パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。



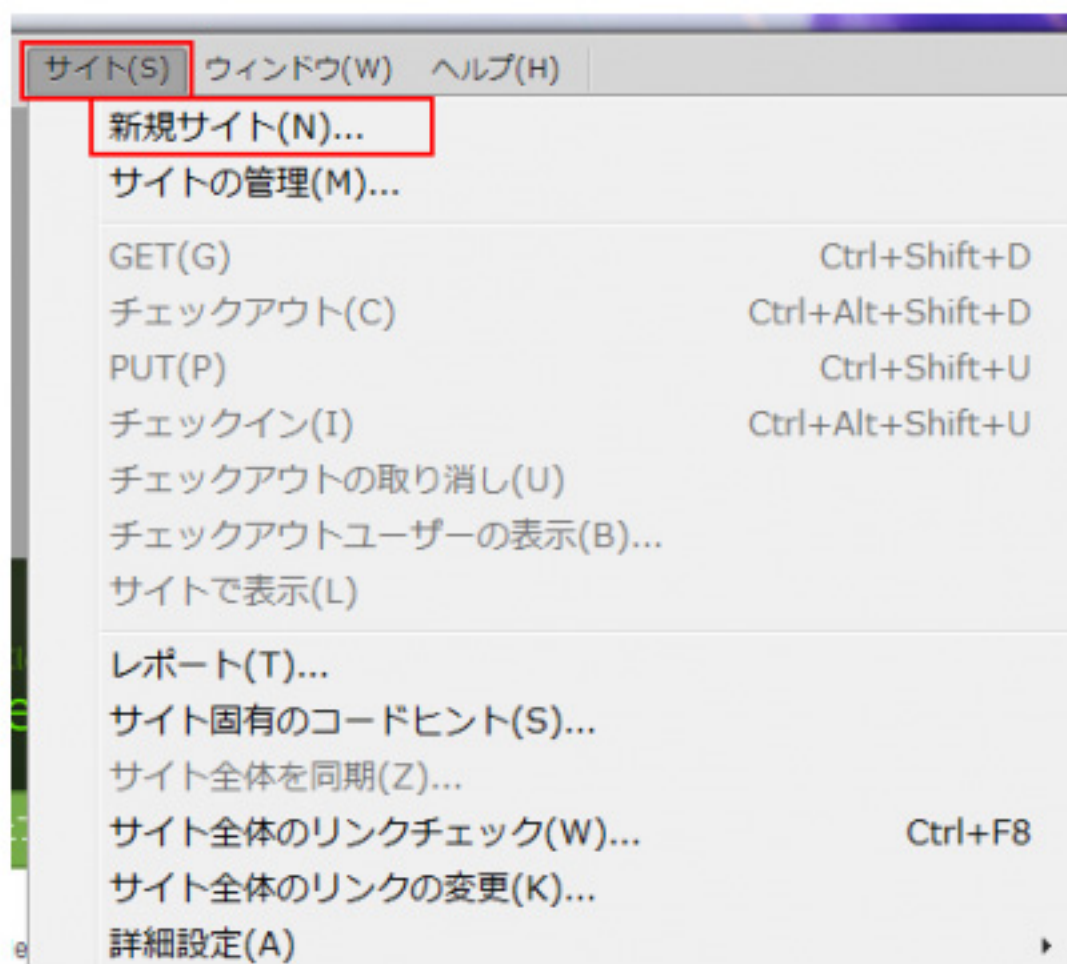
# Dreamweaver の設定方法

## 目次

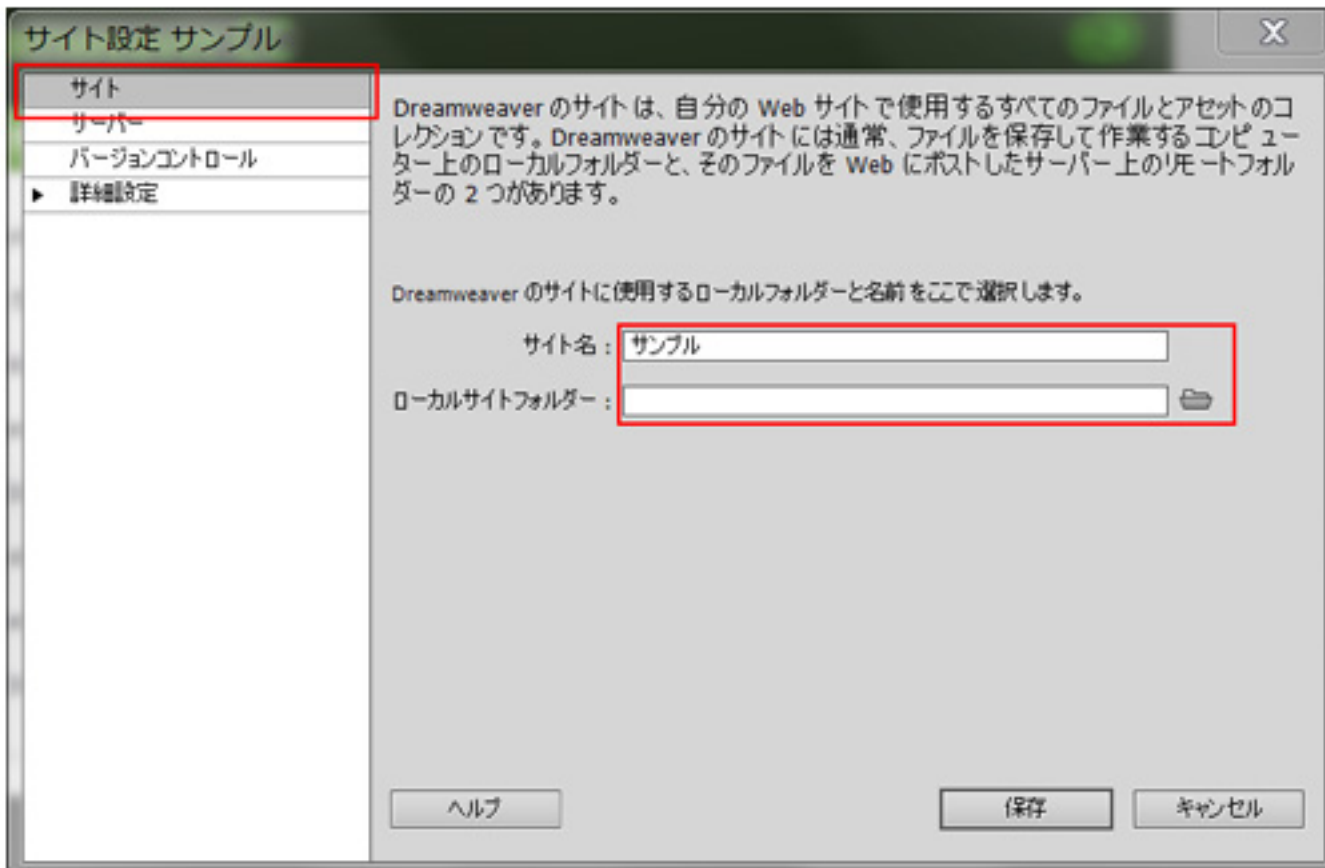
- 📍 サイトの設定方法
- 📍 ファイルのアップロード方法
- 📍 FTP over SSL、SFTP

## サイトの設定方法

- 1 Dreamweaver を起動し、サイトから【新規サイト】をクリックします。

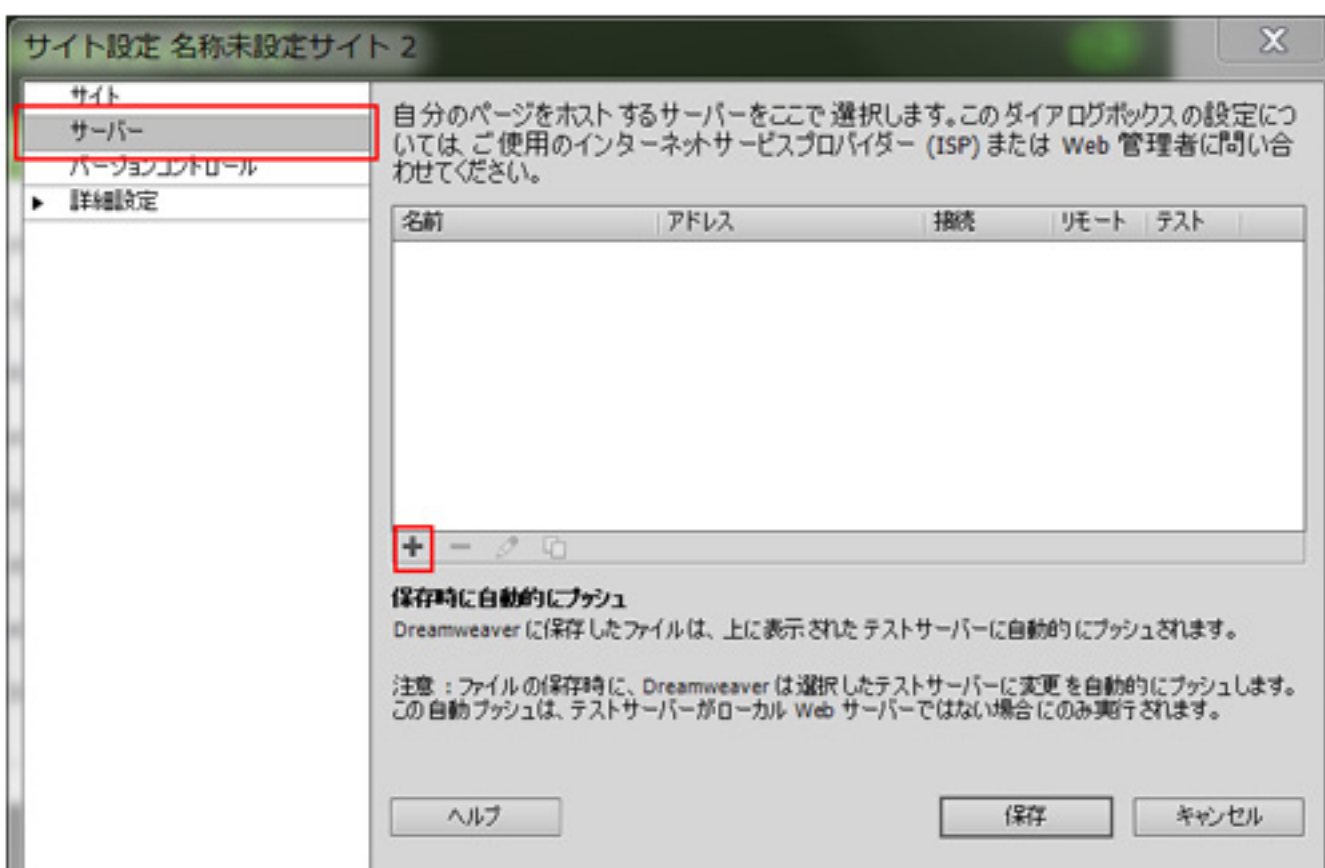


## 2 『サイト』を選択し【サイト名】と【ローカルサイトフォルダー】を入力します。



サイト名	任意で入力してください
ローカルサイトフォルダー	任意で選択してください

## 3 サーバーを選択し【+】ボタンをクリックします。



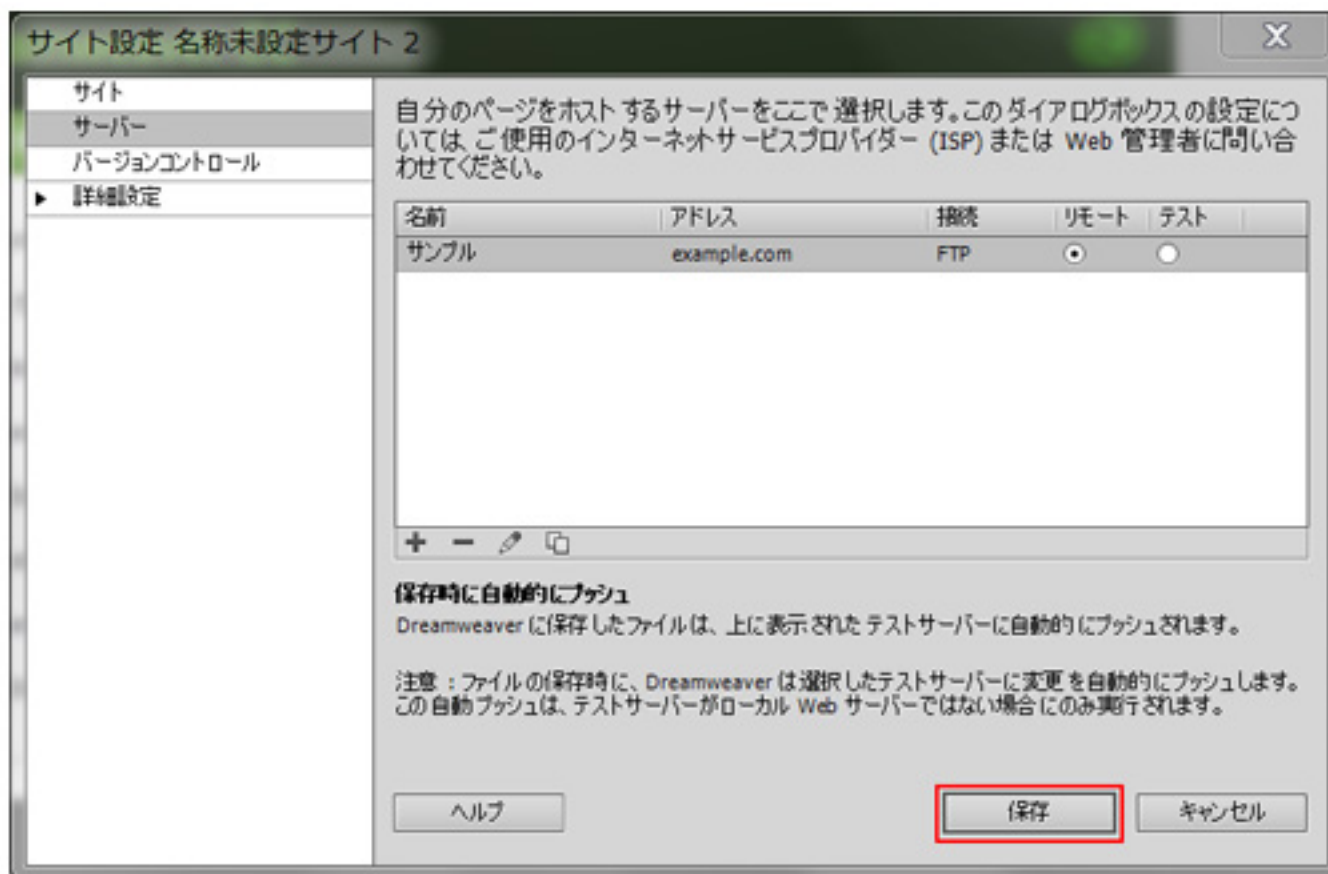
## 4 ご利用サーバーの情報を入力します。

### 入力項目

①サーバー名	任意で入力してください。
②使用する接続	FTP を選択します。
③FTP アドレス	接続するFTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
④ユーザ名	FTP アカウント名を入力してください
⑤パスワード	設定したパスワードを入力してください。
⑥ルートディレクトリ	空欄、または html を入力してください
⑦Web URL	設定したいサイトの URL を入力してください

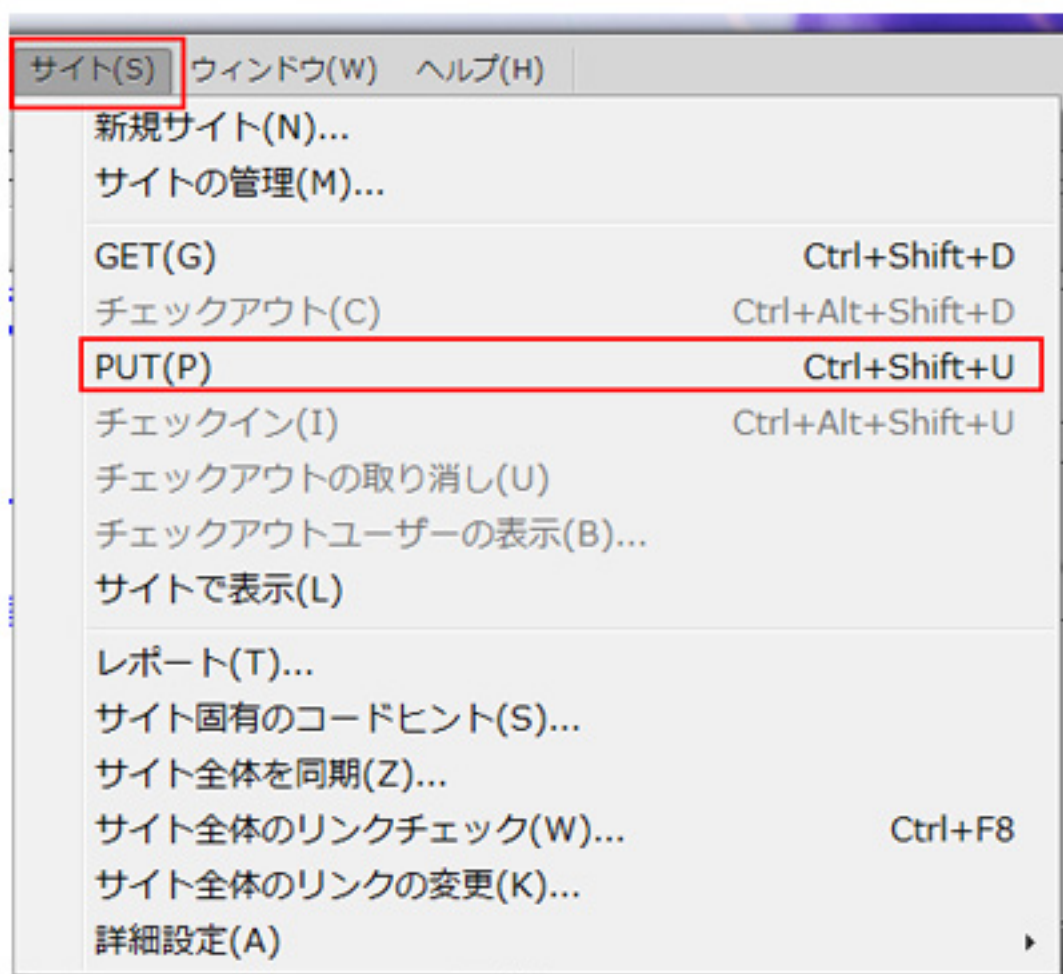


## 5 設定が完了したら【保存】をクリックしてください。



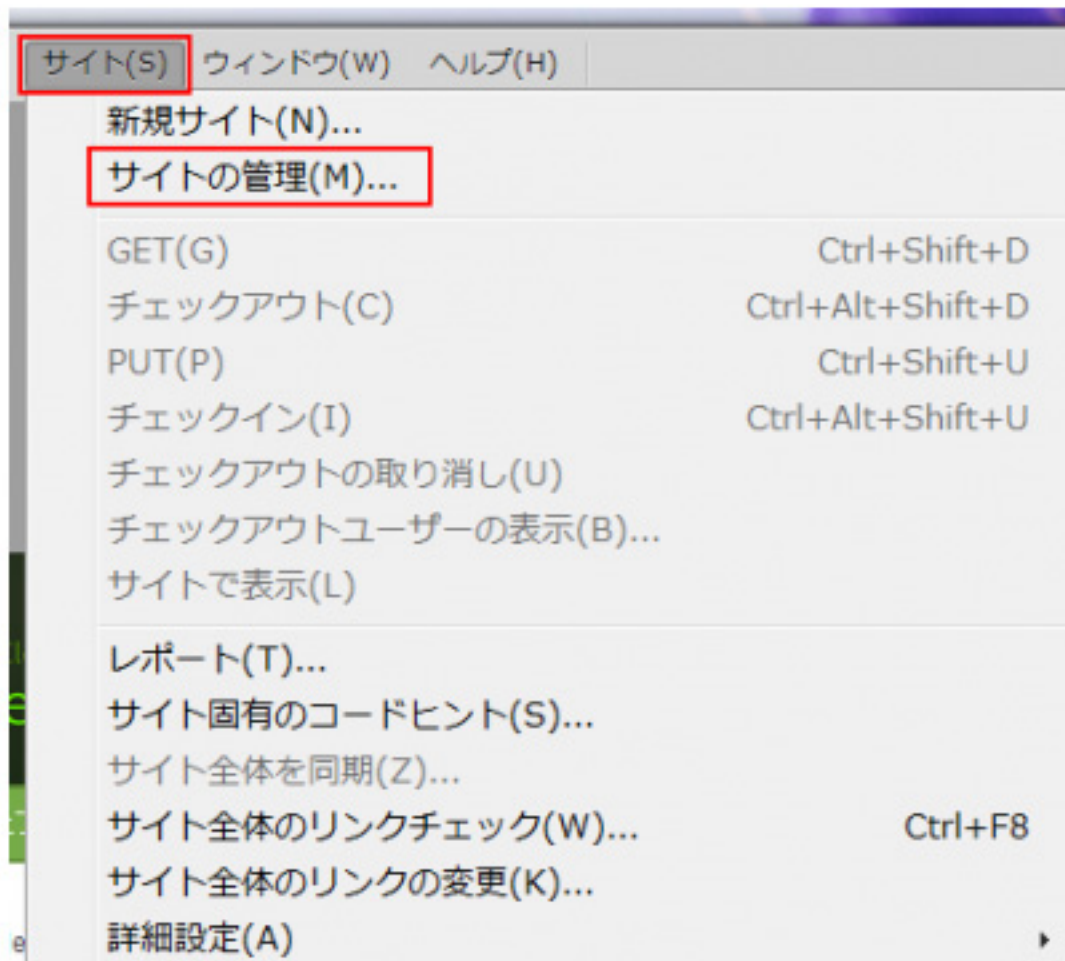
## ファイルのアップロード方法

サイトを選択して【PUT】をクリックします

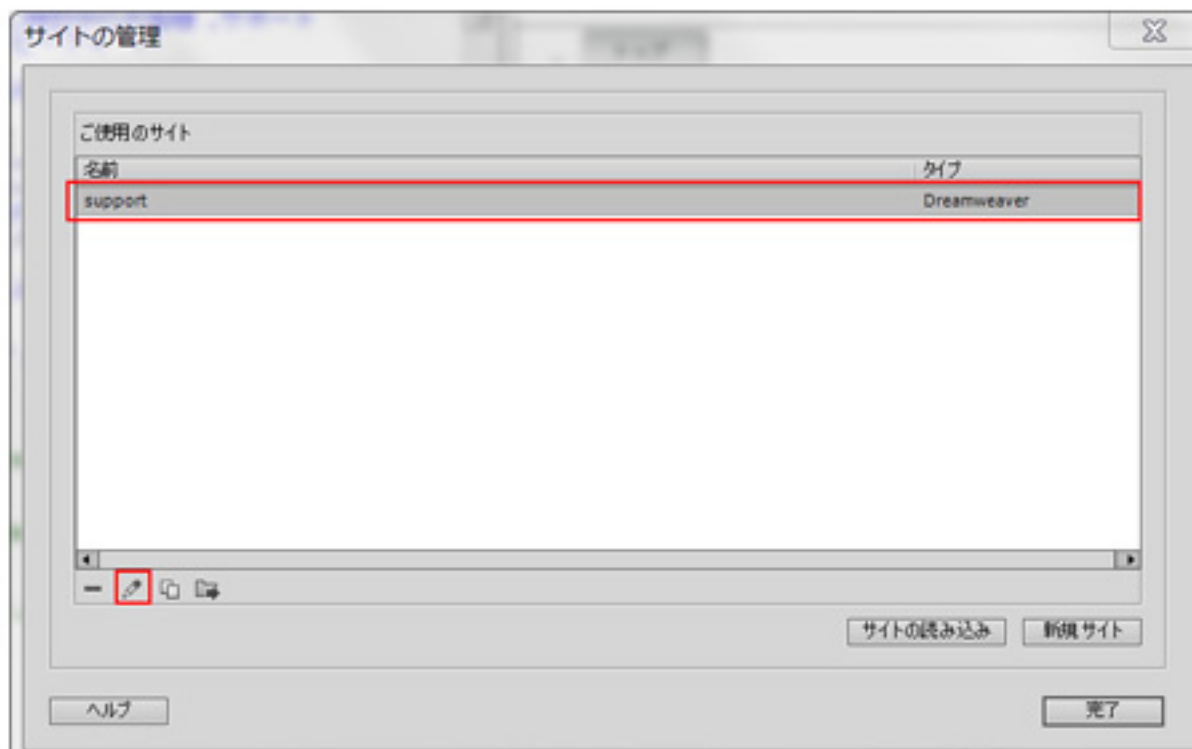


## 既存の設定を変更する場合

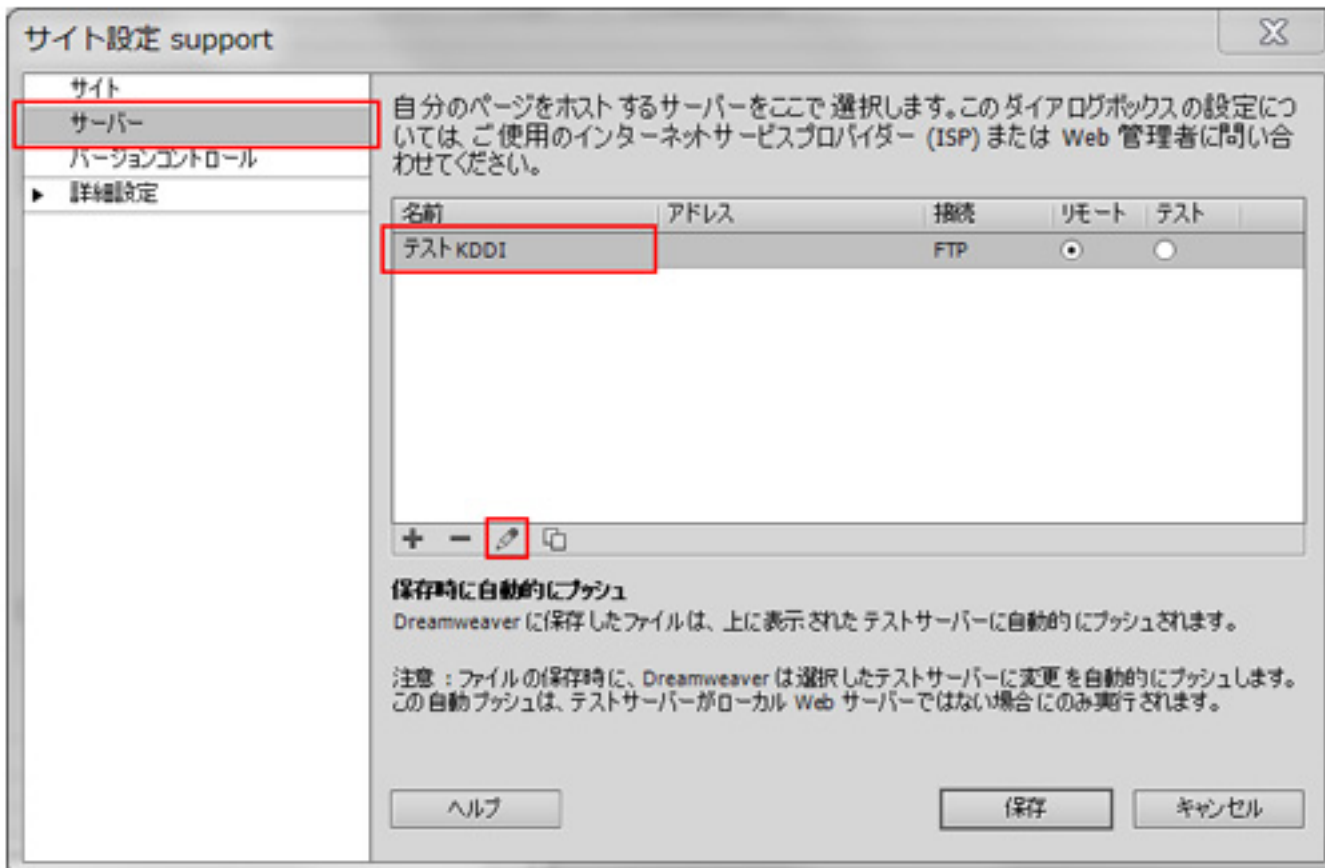
- 1 Dreamweaver を起動し、サイトから【サイトの管理】をクリックします。



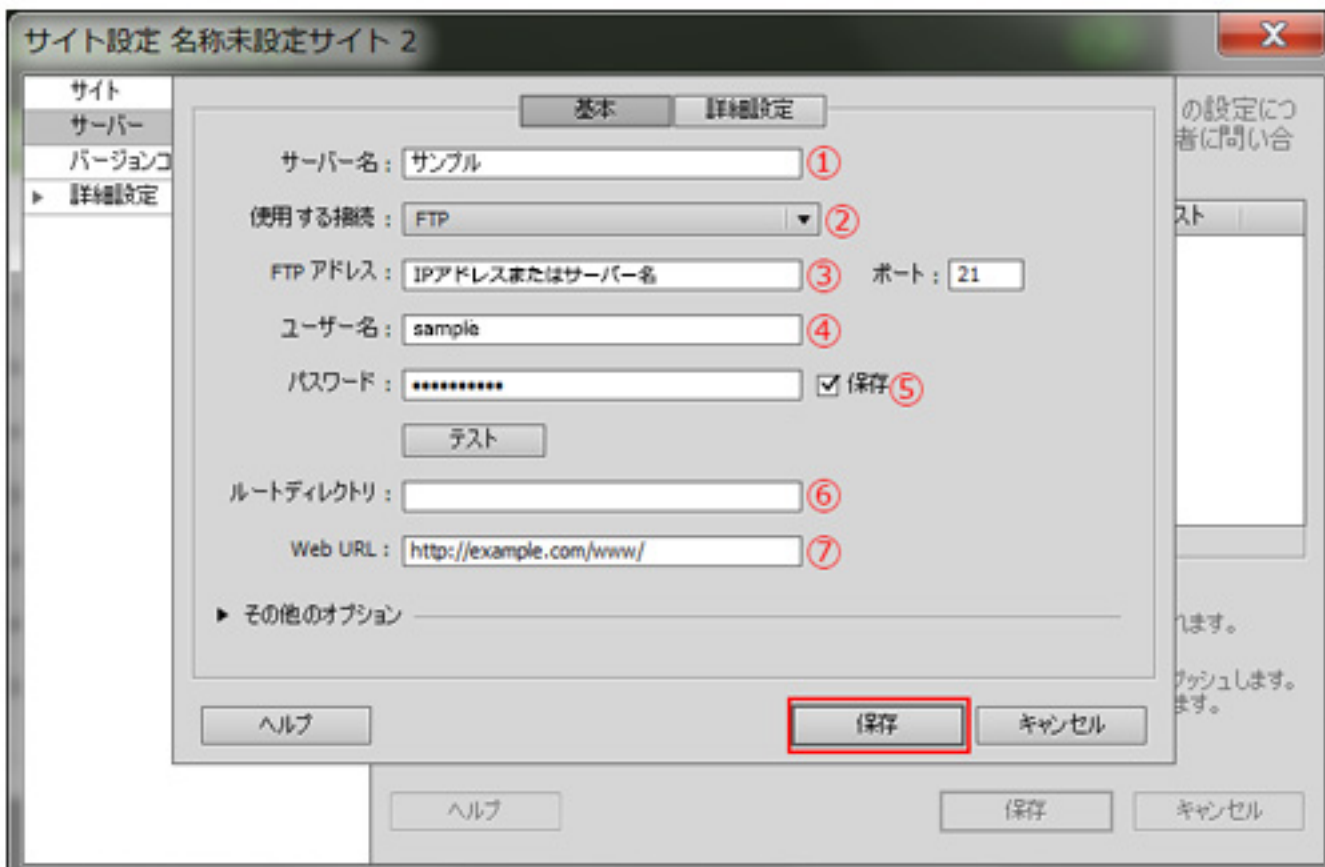
- 2 編集するサイトを選択し【選択したサイトを編集】をクリックします。



- 3 サーバーから編集するサイトを選択し【既存のサーバーの編集】ボタンをクリックします。

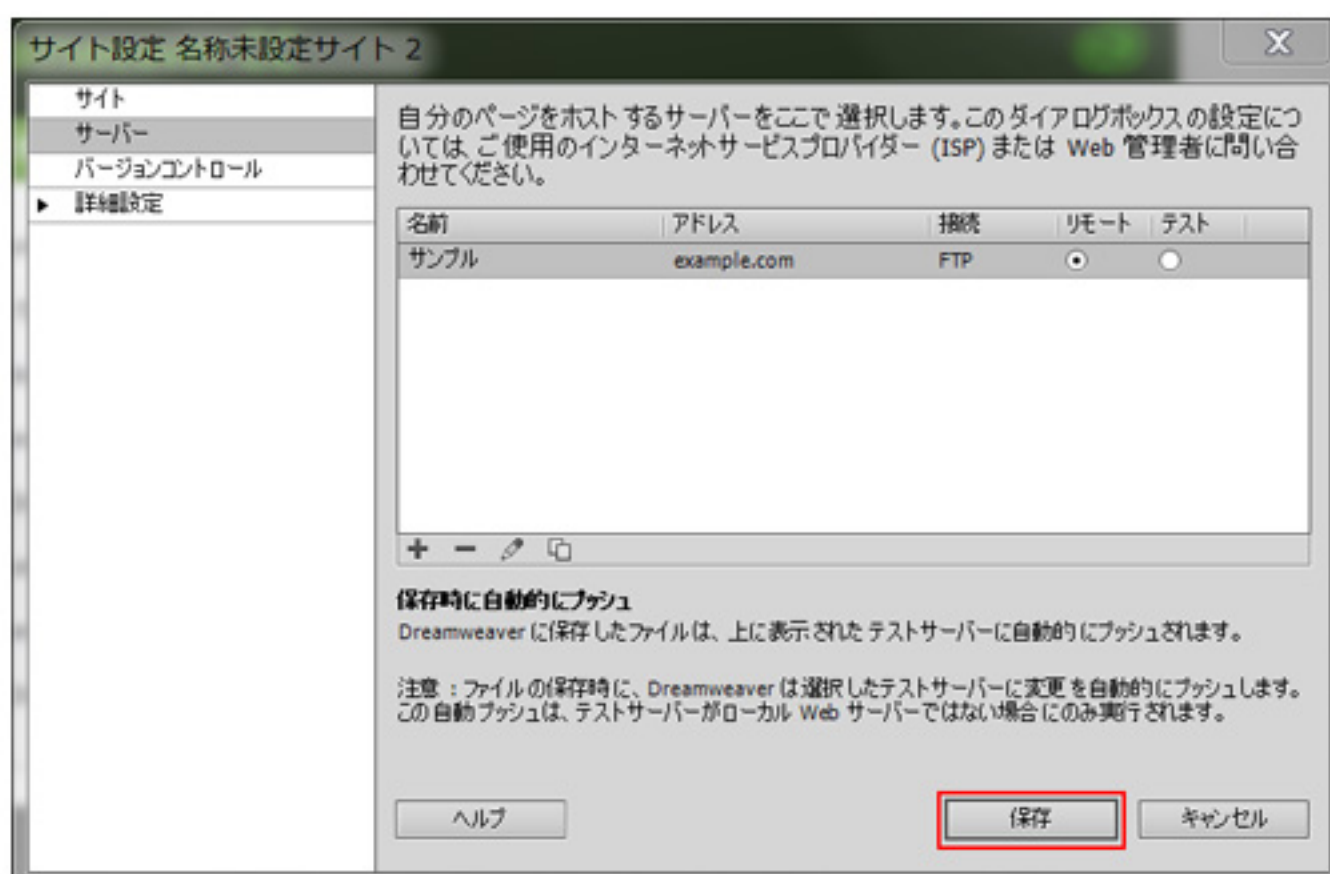


- 4 ご利用サーバーの情報を入力します。



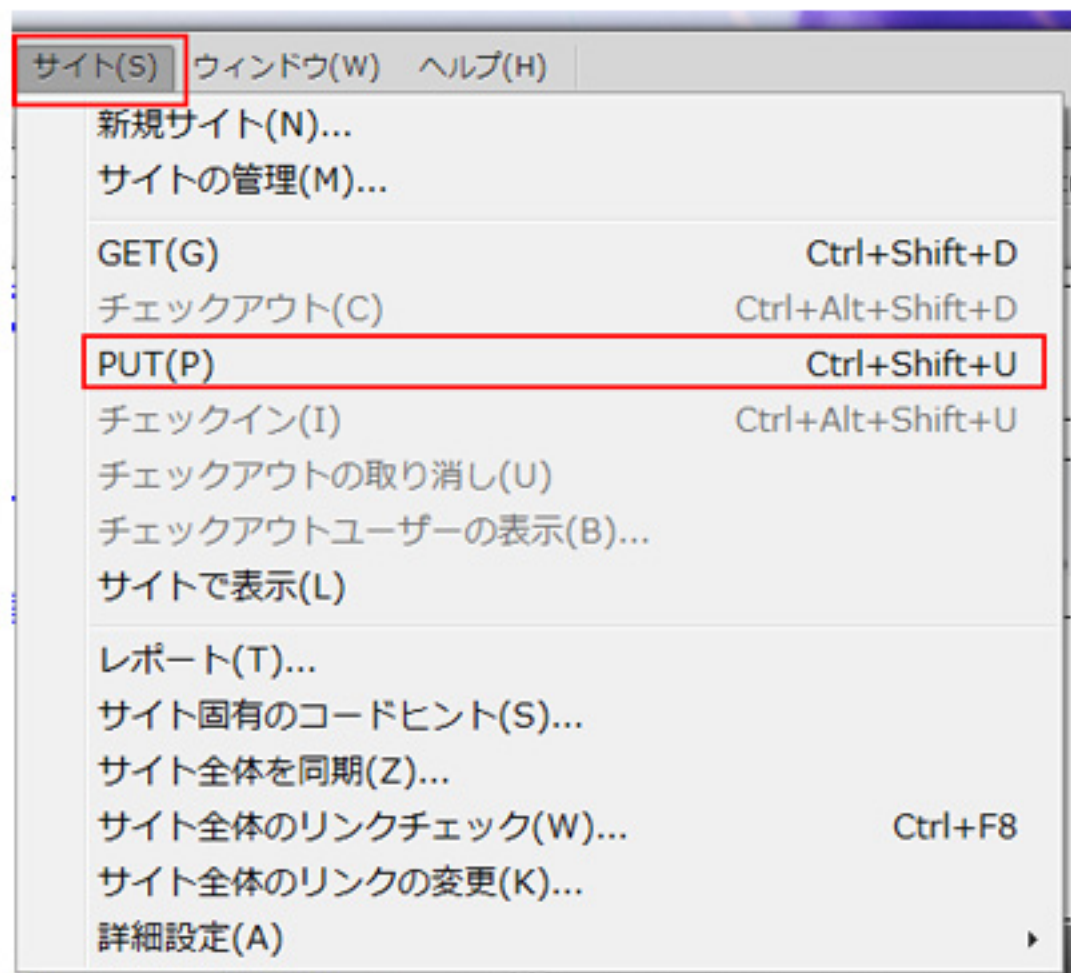
入力項目	
①サーバー名	任意で入力してください。
②使用する接続	FTP を選択します。
③FTP アドレス	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
④ユーザ名	FTP アカウント名を入力してください
⑤パスワード	設定したパスワードを入力してください。
⑥ルートディレクトリ	空欄、または html を入力してください
⑦Web URL	設定したいサイトの URL を入力してください

## 5 設定が完了したら【保存】をクリックしてください。



## ファイルのアップロード方法

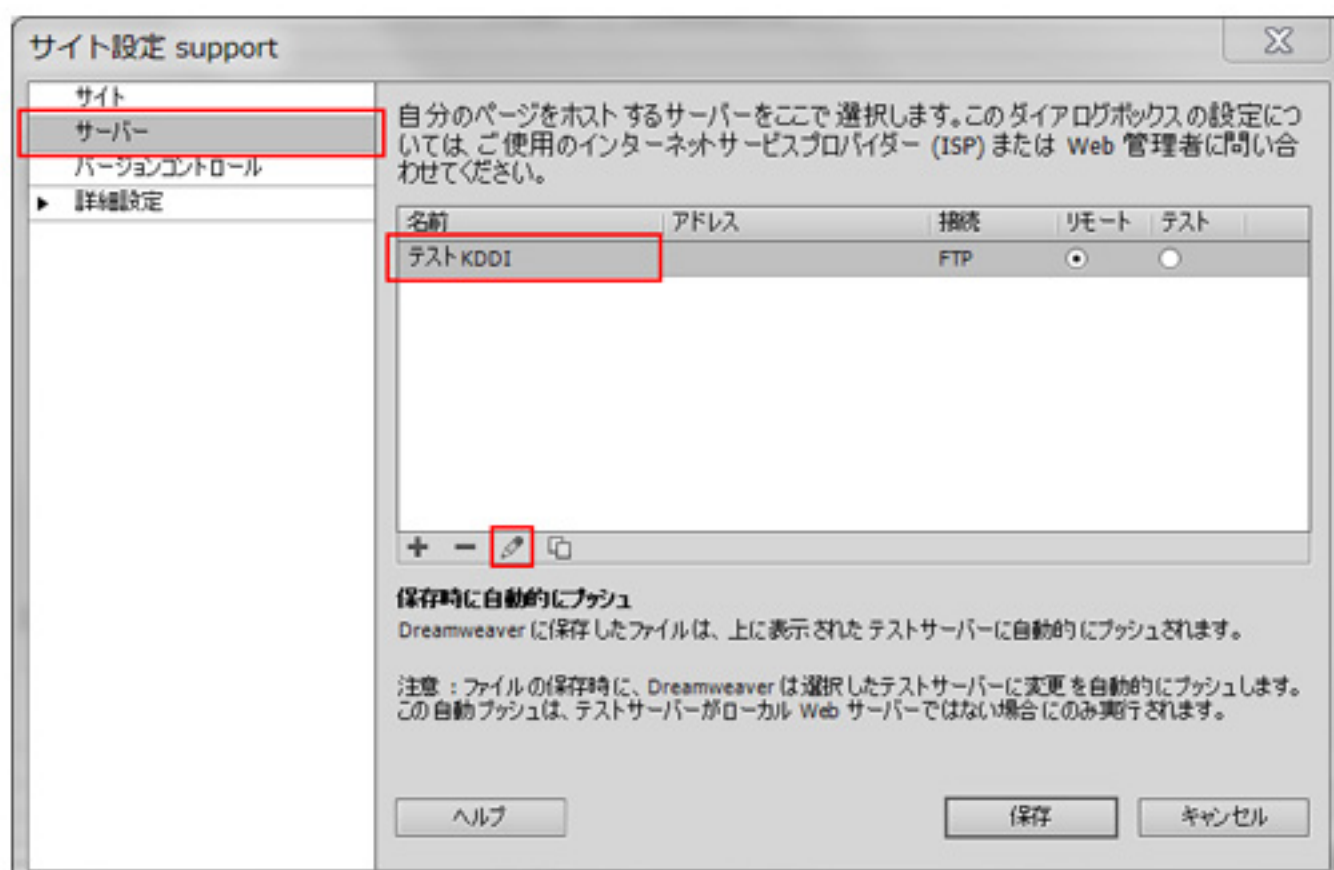
サイトを選択して【PUT】をクリックします



お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社 FTP サーバー間の通信を FTP over SSL と SFTP により暗号化することができます。

### FTP over SSL の設定方法

- 1 サーバーから編集するサイトを選択し【既存のサーバーの編集】ボタンをクリックします。



- 2 使用する接続【FTP OverSSL/TLS（暗黙的な暗号化）】を選択し、認証を【なし（暗号化のみ）】を選択して【テスト】をクリックします。

The image shows a configuration dialog box for FTP settings. It has two tabs: '基本' (Basic) and '詳細設定' (Advanced Settings). The '基本' tab is active. The fields are as follows:

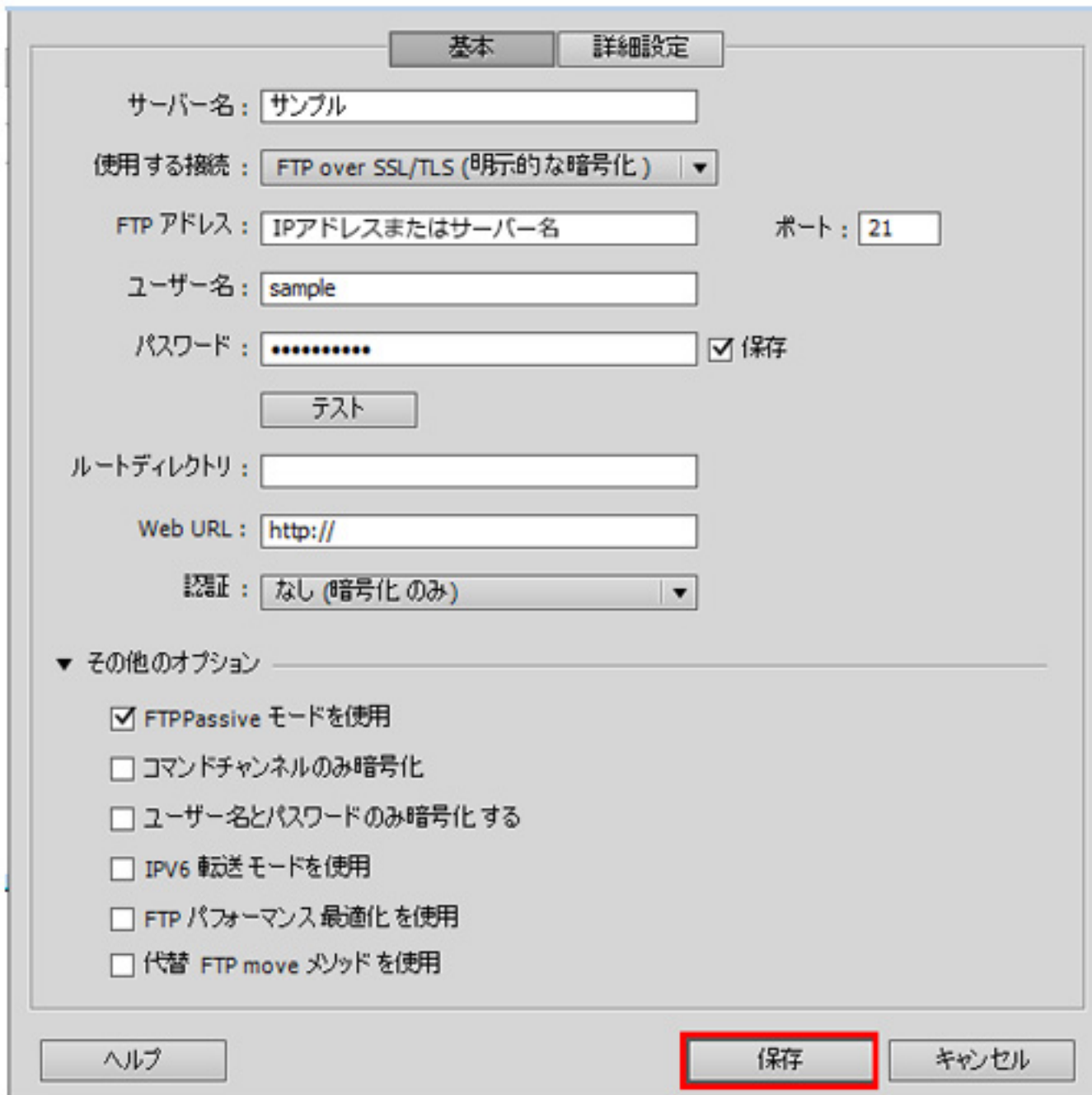
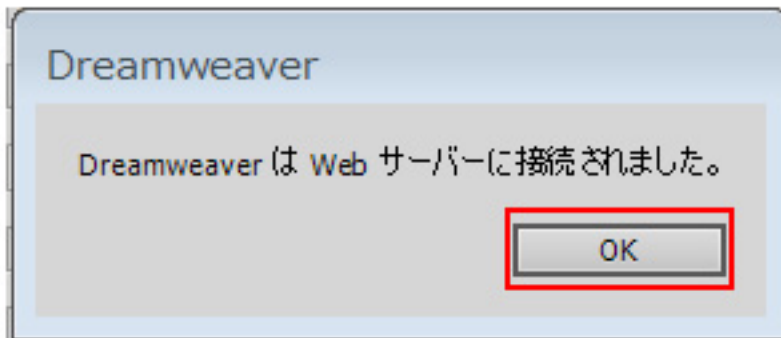
- サーバー名: サンプル
- 使用する接続: FTP over SSL/TLS (明示的な暗号化) [Red box]
- FTP アドレス: IPアドレスまたはサーバー名
- ポート: 21
- ユーザー名: sample
- パスワード: ..... [Red box]
- 保存:
- テスト: [Red box]
- ルートディレクトリ: [Empty field]
- Web URL: http://
- 認証: なし (暗号化のみ) [Red box]

▼ その他のオプション

- FTPPassive モードを使用
- コマンドチャンネルのみ暗号化
- ユーザー名とパスワードのみ暗号化する
- IPV6 転送モードを使用
- FTP パフォーマンス最適化を使用
- 代替 FTP move メソッドを使用

Buttons at the bottom: ヘルプ, 保存, キャンセル

- 3 接続されたのを確認できましたら【OK】をクリックし【保存】をクリックします。

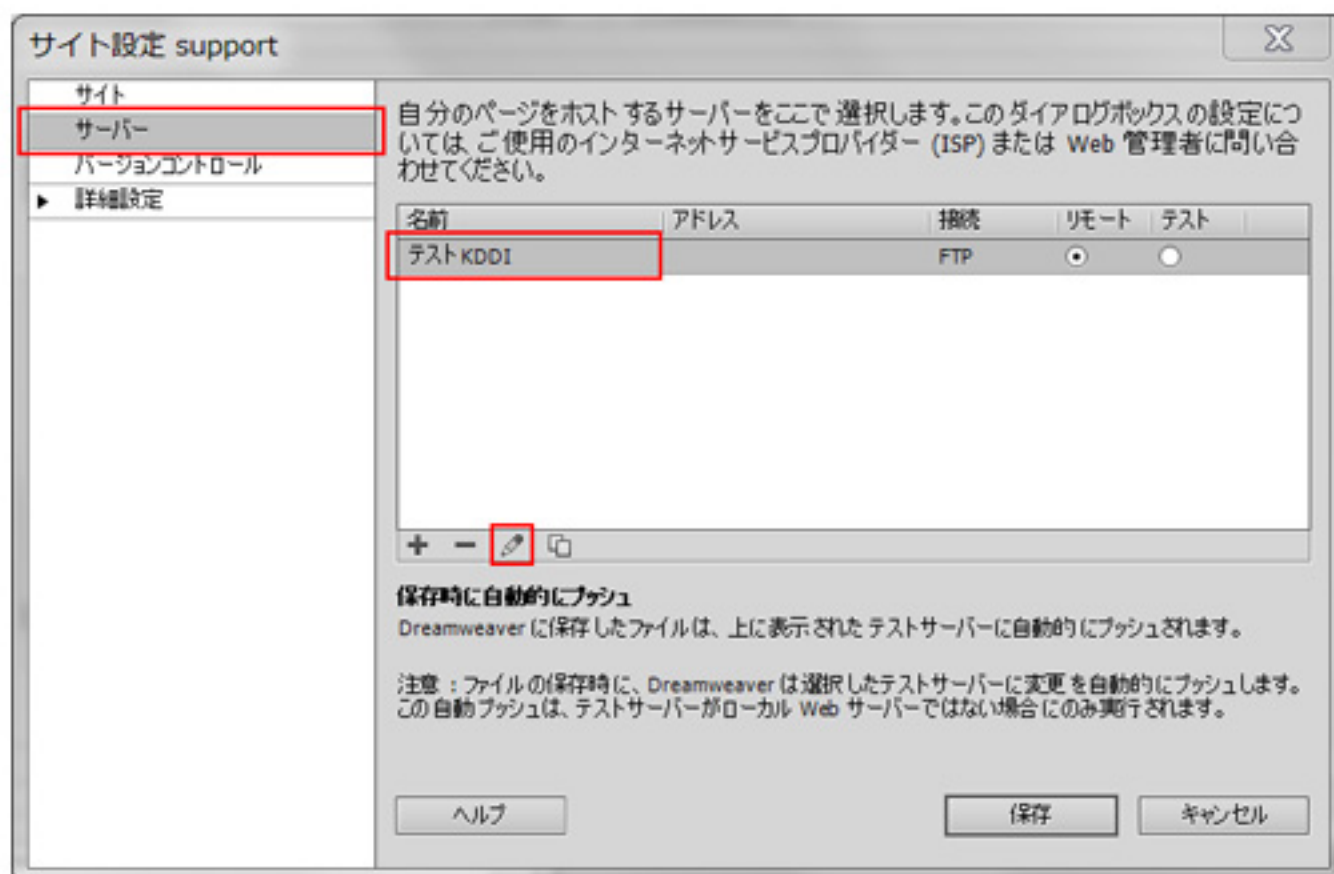




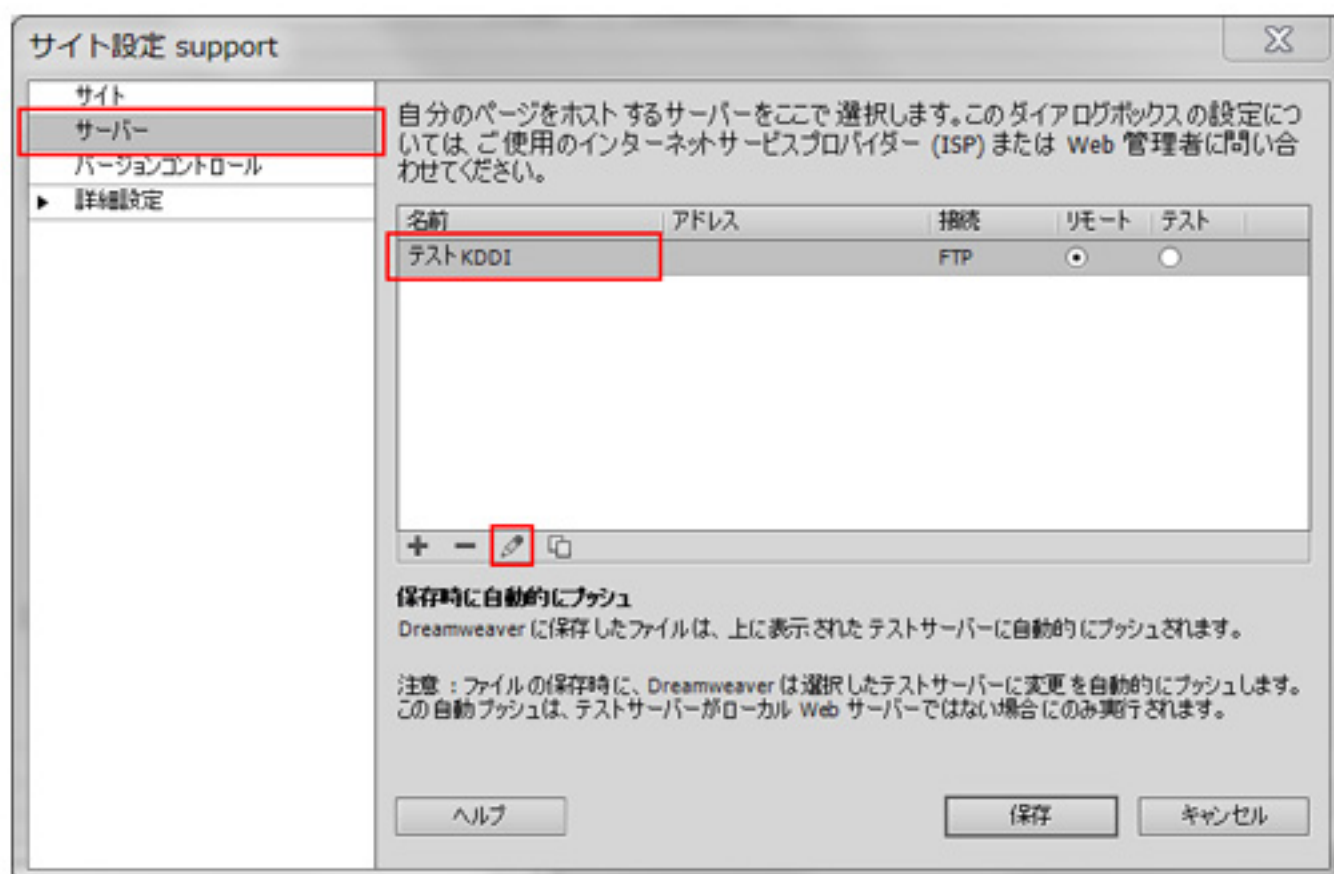
## SFTP の設定方法

SFTP の認証は鍵認証方式はご利用できません。コントロールパネルで設定した FTP アカウントとパスワードを利用してください。SFTP 接続用のポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

- 1 サーバーから編集するサイトを選択し【既存のサーバーの編集】ボタンをクリックします。

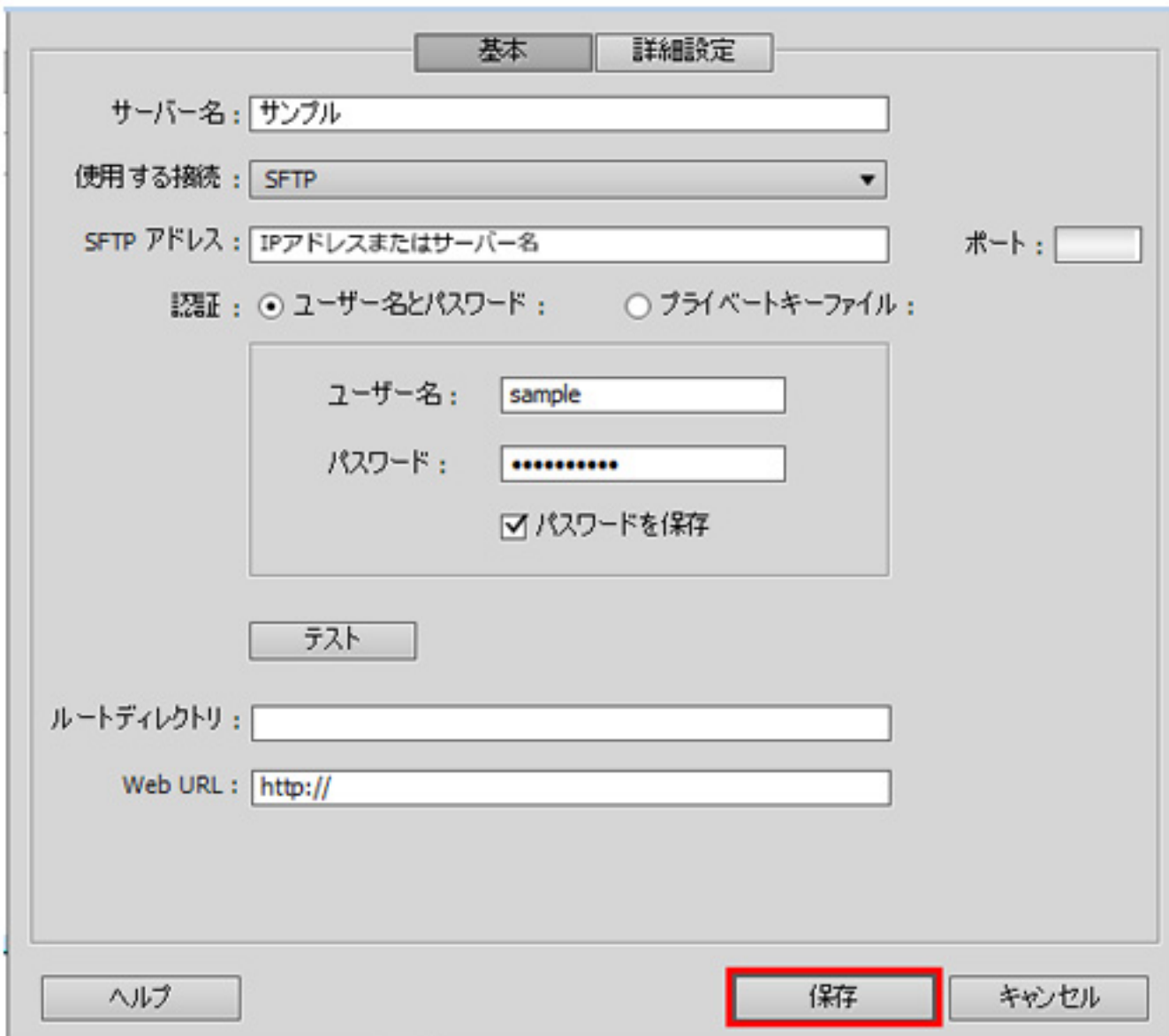
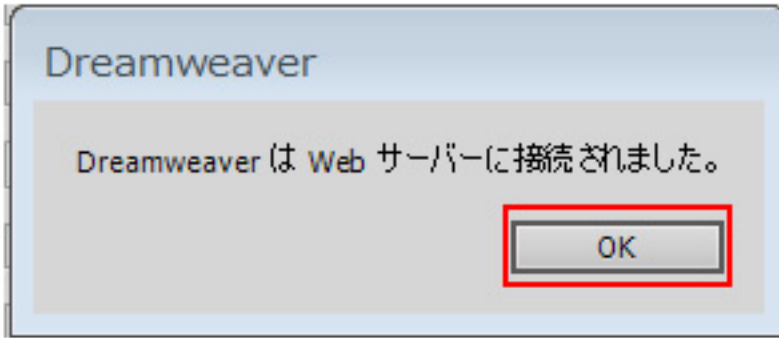


- 2 使用する接続【SFTP】を選択し、ポート番号を変更して【テスト】をクリックします。



※ポート番号に入力する数値は、コントロールパネルにログイン後「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

- 3 接続されたのを確認できましたら【OK】をクリックし【保存】をクリックします。



# Transmit の設定方法

---

## 目次

- 📄 FTP サーバへの接続設定方法
- 📄 FTP over SSL、SFTP

## FTP サーバへの接続設定方法

- 1 Transmit を起動し、【Let's GO!】をクリックします。



## 2 必要項目を入力した後に【接続】をクリックします。

お気に入り FTP SFTP S3 WebDAV

### FTP サーバへ接続

① サーバ: >example.com

② ユーザ名: sample

③ パスワード: .....

パス: オプションです

ポート: 21

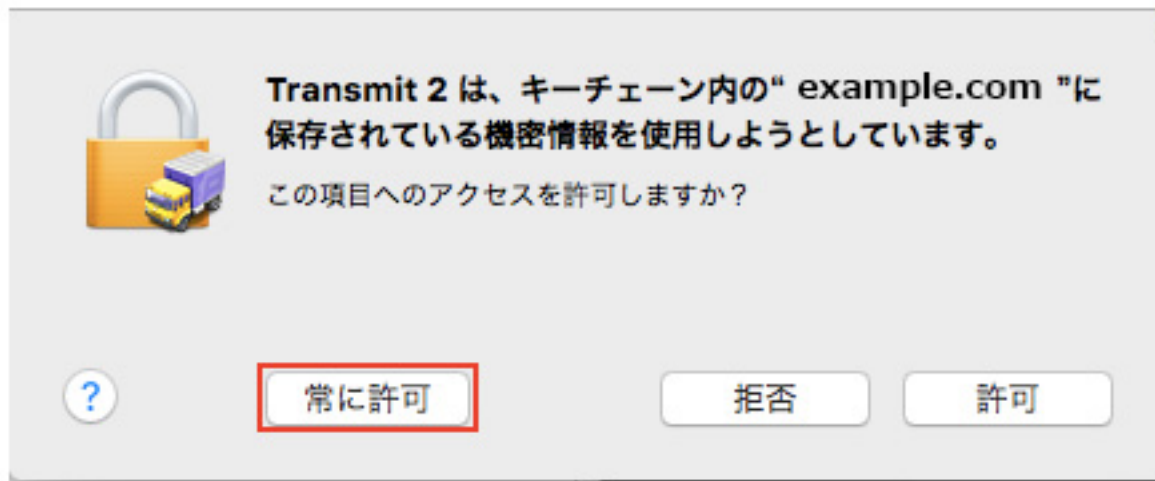
④  FTP  
 FTP with Implicit SSL  
 FTP with TLS/SSL

+ ディスクとしてマウント 接続

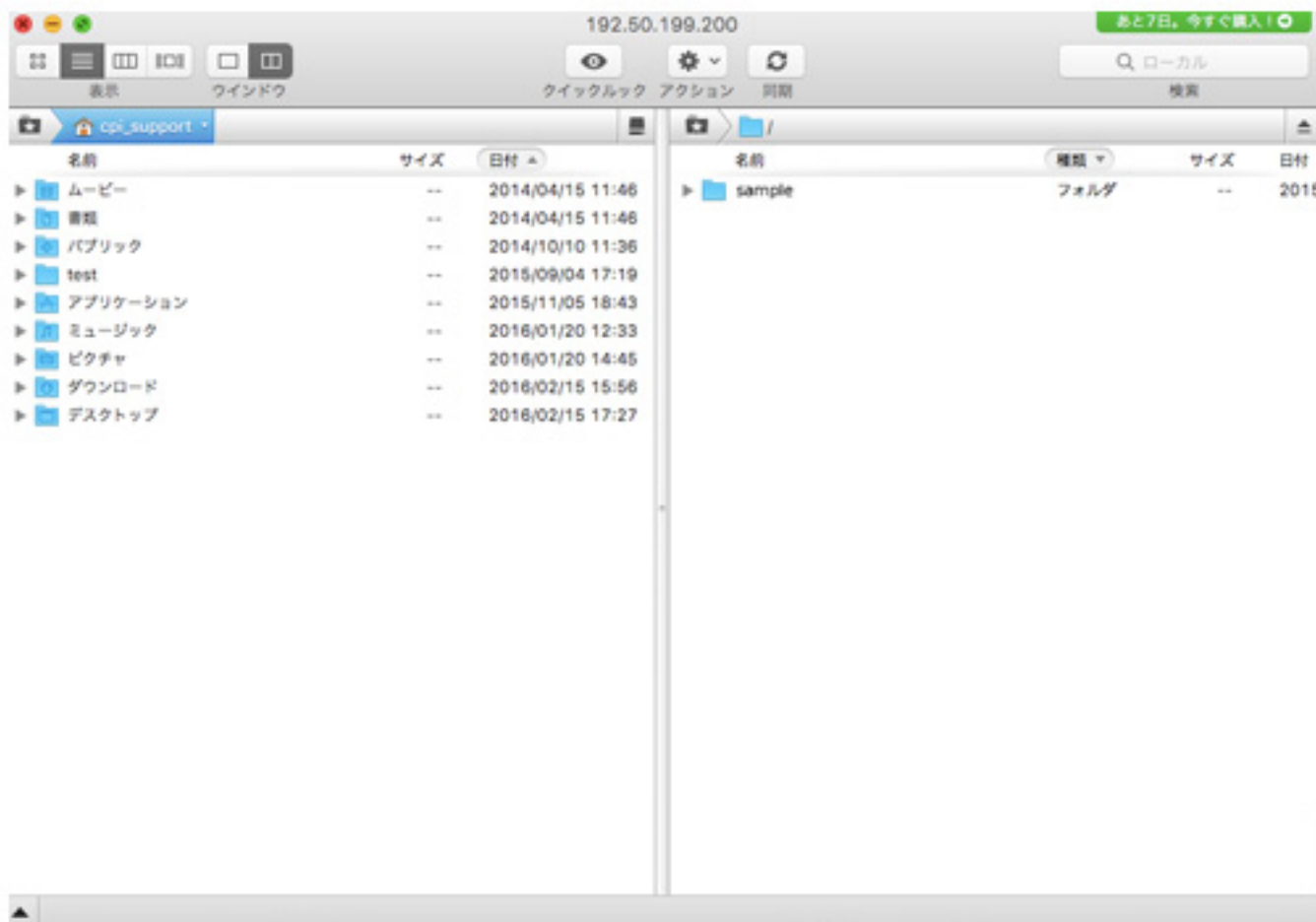
### 入力項目

①サーバー	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ユーザ名	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
③パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。
④設定の種類	FTP を選択してください。

### 3 【常に許可】をクリックします。



### 4 サーバー内のファイルが表示されれば設定完了となります。



## FTP over SSL、SFTP

お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社 FTP サーバー間の通信を FTP over SSL と SFTP により暗号化することができます。

### FTP over SSL の設定方法

【FTP】タブを選択し、種類から【FTP with TLS/SSL】を選択して【接続】をクリックします。



お気に入り FTP SFTP S3 WebDAV

### FTP サーバへ接続

サーバ: IPアドレスまたはサーバー名

ユーザ名: sample

パスワード: .....

パス: オプションです

ポート: 21

FTP

FTP with Implicit SSL

FTP with TLS/SSL

+ ディスクとしてマウント 接続

## SFTP の設定方法

SFTP は鍵認証方式ではなく、コントロールパネルで設定した FTP アカウントとパスワードをご利用願います。SFTP ご利用時のポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

【SFTP】 タブを選択し、ポート番号を変更して【接続】 をクリックします。

The screenshot shows a web interface for SFTP connection. At the top, there is a navigation bar with tabs: お気に入り, FTP, SFTP (highlighted with a red box), S3, and WebDAV. Below the navigation bar, the main content area is titled "SFTP サーバへ接続". There is a large watermark logo in the background that says "SFTP". The form contains the following fields:

- サーバ: IPアドレスまたはサーバー名
- ユーザ名: sample
- パスワード: ..... (with a key icon to toggle visibility)
- パス: オプションです
- ポート: (empty field, highlighted with a red box)

At the bottom of the form, there are two buttons: "ディスクとしてマウント" and "接続" (highlighted with a red box). There is also a blue arrow button with a "+" sign on the left side of the form.

※ポート番号に入力する数値は、コントロールパネルにログイン後「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

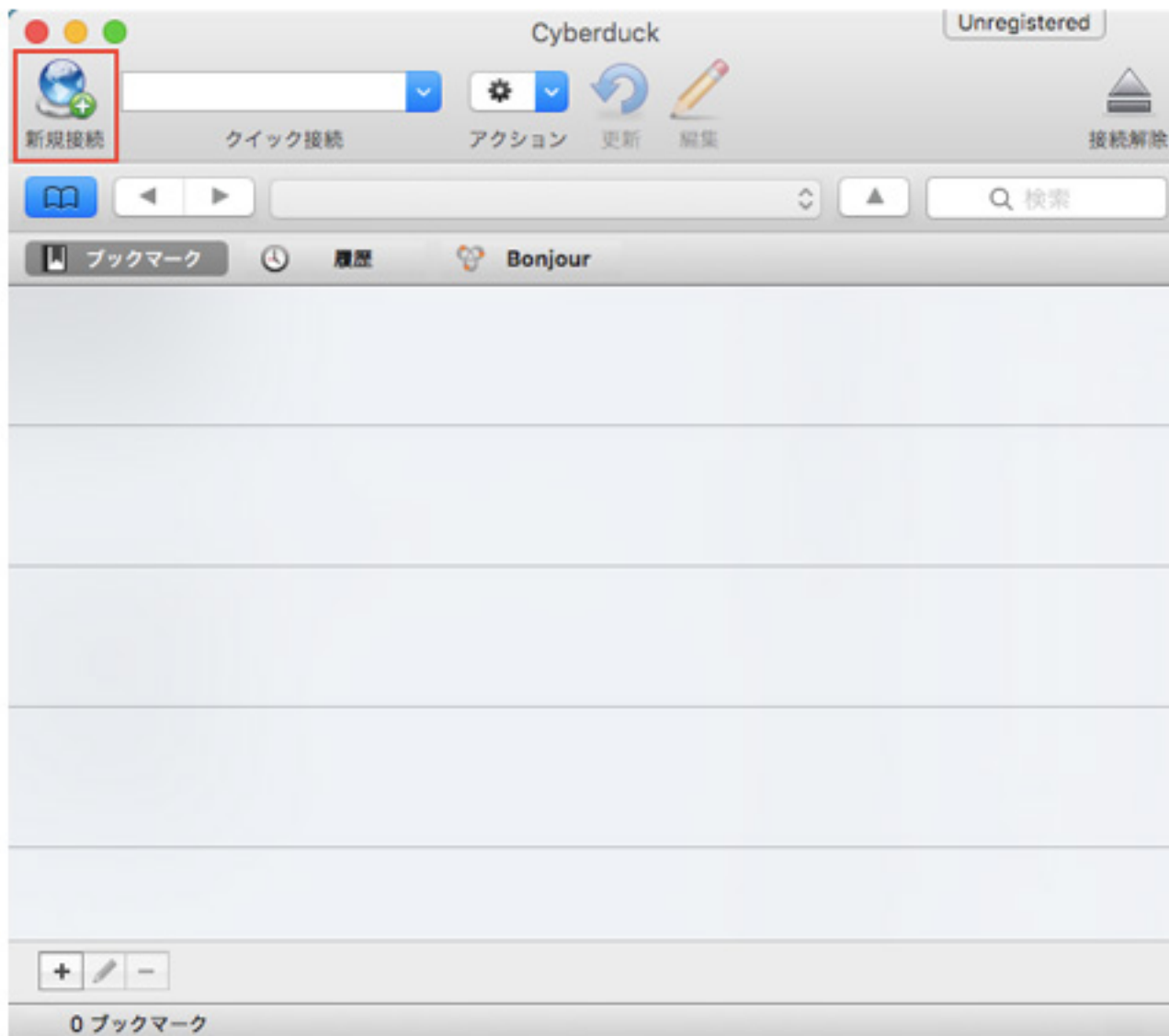
# CyberDuck の設定方法

## 目次

- 📄 FTP サーバーの接続設定方法
- 📄 FTP over SSL、SFTP

## FTP サーバーの接続設定方法

- 1 CyberDuck を起動し【新規接続】をクリックします。





## 2 アカウント情報を入力し【接続】をクリックします。

FTP (ファイル転送プロトコル)

サーバ① IPアドレスまたはサーバー名      ポート: 21

URL: ftp://

ユーザ名② sample

パスワード③ .....

Anonymous ログイン  
 キーチェーンに追加する

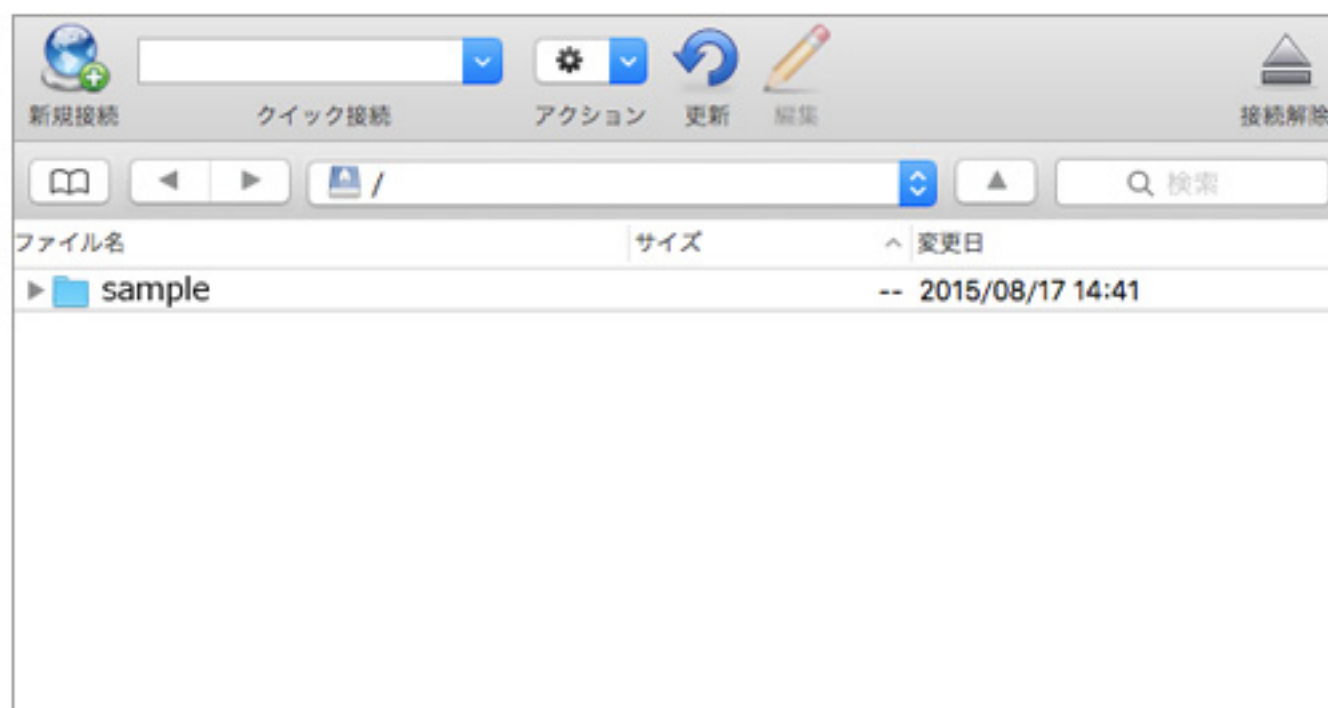
?      キャンセル      接続

▶ 詳細設定

### 入力項目

①サーバ	接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力してください。 またはサーバー名を入力してください。
②ユーザ名	コントロールパネルで設定した FTP アカウント名を入力してください。
③パスワード	コントロールパネルで設定した FTP アカウントのパスワードを入力してください。

## 3 接続が完了しますと、サーバー内のフォルダが表示されます。



お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社 FTP サーバー間の通信を FTP over SSL と SFTP により暗号化することができます。

### FTP over SSL の設定方法

- 1 設定画面で【FTP-SSL(Explicit AUTH TLS)】を選択して【接続】をクリックします。

FTP-SSL (Explicit AUTH TLS)

サーバ: IPアドレスまたはサーバー名    ポート: 21

URL: ftps://

ユーザ名: sample

パスワード: .....

Anonymous ログイン

キーチェーンに追加する

?    キャンセル    接続

▼ 詳細設定

パス:

接続モード: デフォルト

エンコーディング: デフォルト

公開鍵認証を使用する  
秘密鍵が選択されていません



## SFTP の設定方法

SFTP は鍵認証方式ではなく、コントロールパネルで設定した FTP アカウントとパスワードをご利用願います。SFTP ご利用時のポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

設定画面で【SFTP(SSHによる暗号化 FTP)】を選択、ポート番号を変更して【接続】をクリックします。



※ポート番号に入力する数値は、コントロールパネルにログイン後「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。

# FTP ソフトご利用時のトラブル

## 目次

- ① FFFTP でデータ転送中に切断等されてしまいます
- ② FTP ソフトの設定項目で「ホスト名」には何を入力すればいいのでしょうか？
- ③ 日本語のファイル名がついたファイルが文字化けして削除が出来ない場合

## FFFTP でデータ転送中に切断等されてしまいます

FFFTP の接続設定をパッシブ (PASV) モードにしてください。

「ホストの設定」の「拡張」タブの「PASV モードを使う」にチェックを付けてください。

※すでに「PASV モード」が ON になっている場合には OFF にしてください。

また、FFFTP のバージョンが最新版 (1.92 など) の場合、データ転送時切断される事があります。

「Ver.1.82a」のバージョンでは安定してご利用いただけるようですので「PASV モードを使う」の設定にしてい  
ただいても改善されない場合には「Ver.1.82a」のバージョンでお試してください。

## FTP ソフトの設定項目で「ホスト名」には何を入力すればいいのでしょうか？

ご契約のウェブサーバーの IP アドレスとなります。

なおマルチドメインの場合は、『サーバー名』をご入力ください。

※DNS を CPI サーバーに向けられた後は『ftp.ドメイン名』でも接続できます。

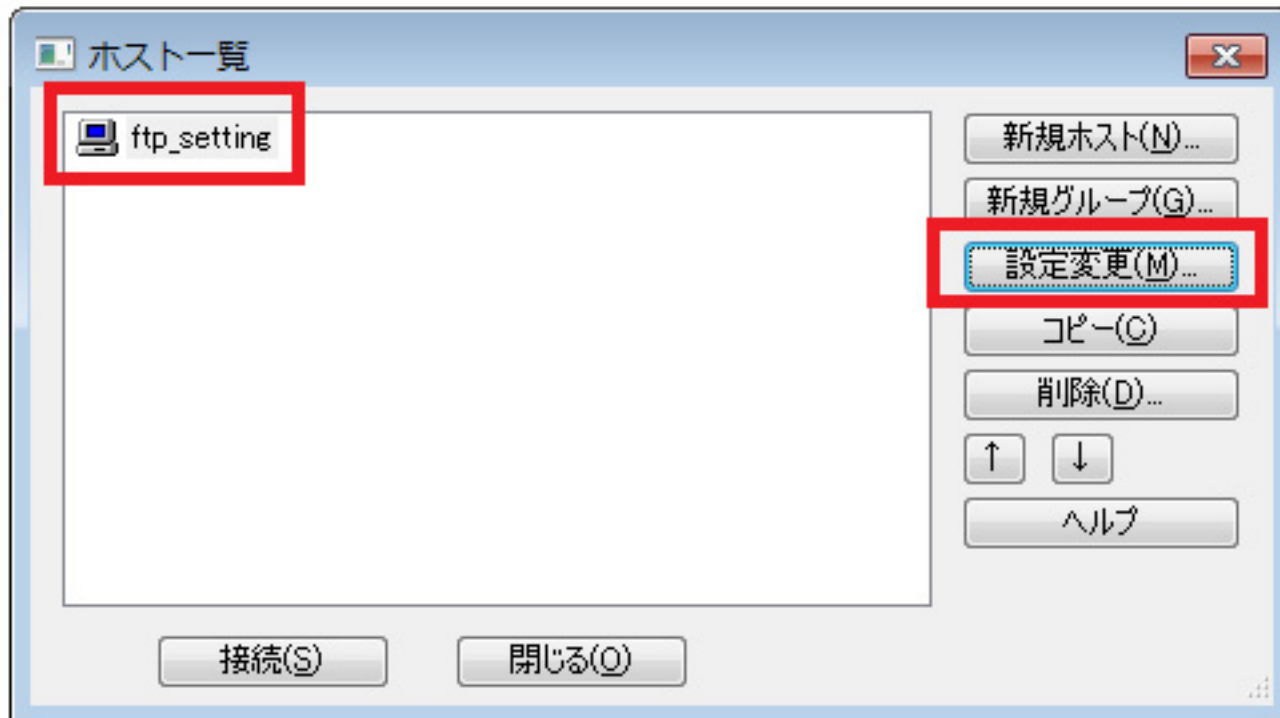
## 日本語のファイル名がついたファイルが文字化けして削除が出来ない場合

日本語 (マルチバイト文字) を含むディレクトリやファイルが文字化け状態となり、ファイルの操作が出来なくな  
った場合の対処方法を説明します。

※すべての事象を解決できない場合もございます。

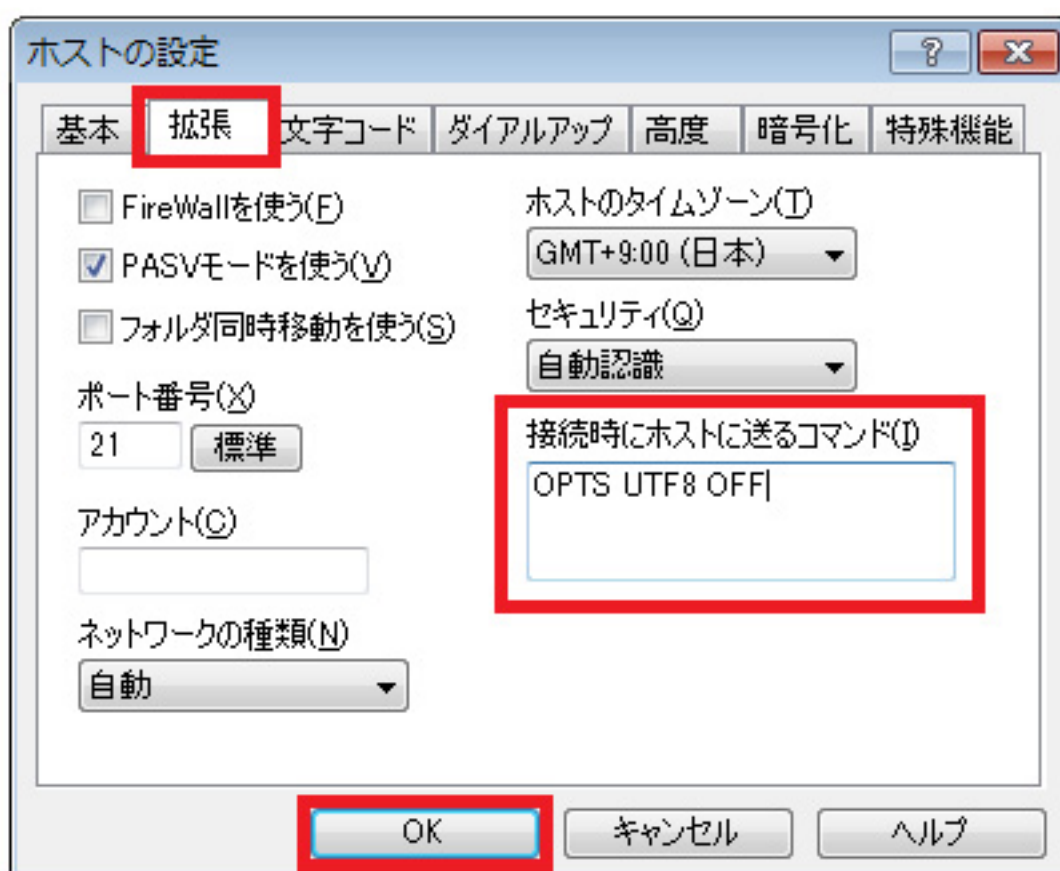
## FTP ソフト FFFTP の場合

- 1 「ホスト一覧」にて、ご利用中の FTP 接続設定を選択して「設定変更」をクリックします。



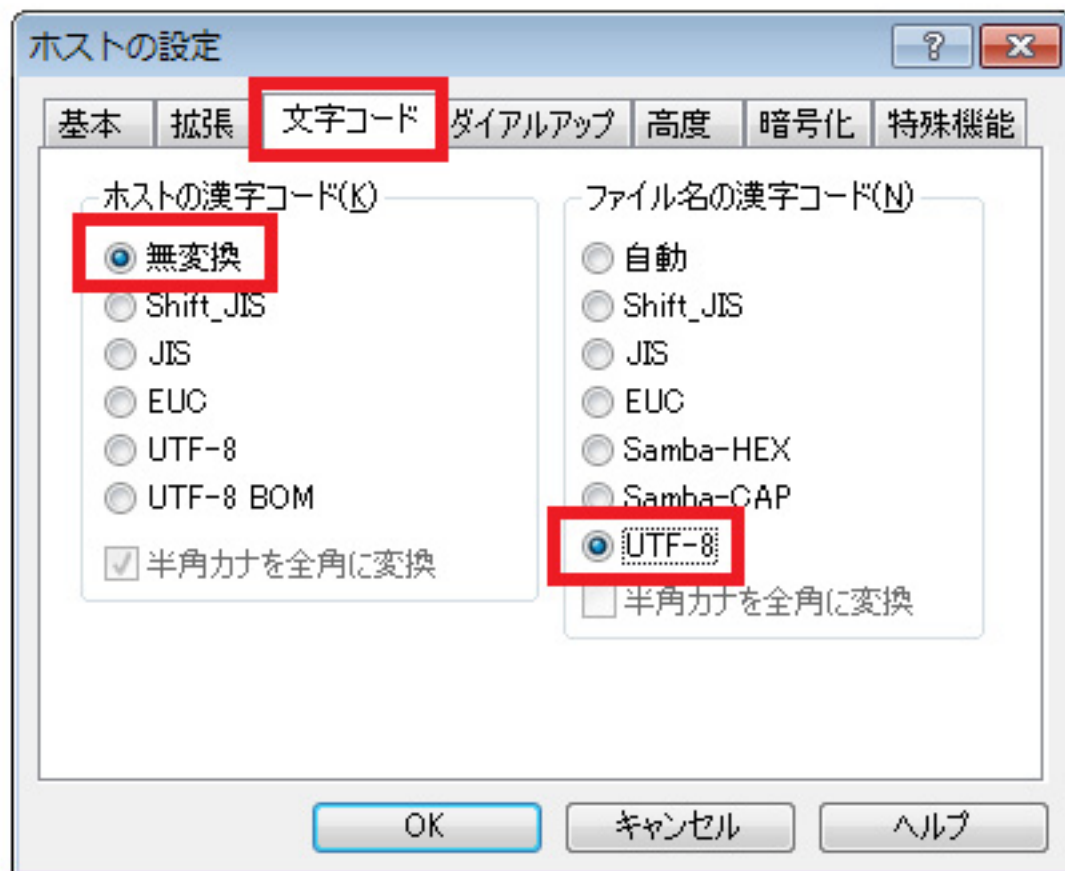
- 2 ホストの設定の「拡張」タブをクリックします。

「接続時にホストに送るコマンド」に OPTS UTF8 OFF と入力し、OK ボタンをクリックします。



### 3 設定変更後、改めてファイルの操作をお試しく下さい。

変化がない場合は、文字コードの設定をご変更してお試しく下さい。

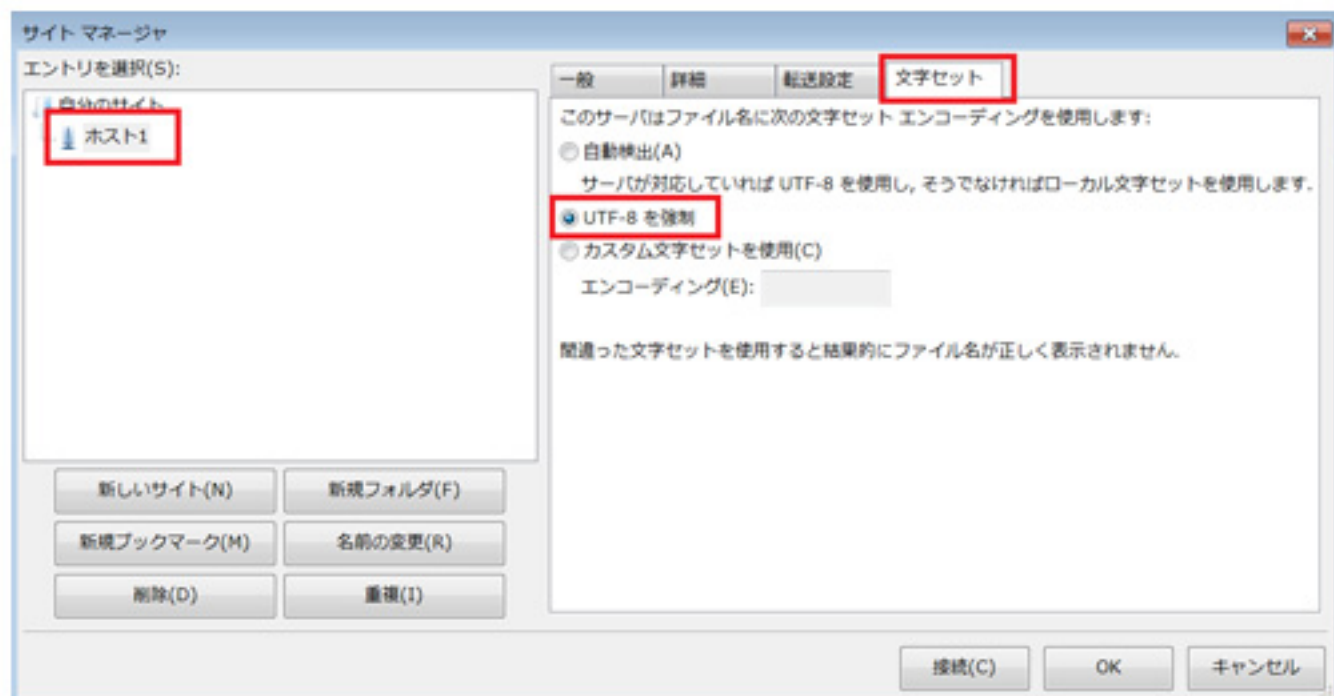


### FFFTP 以外をご利用の場合の対処方法

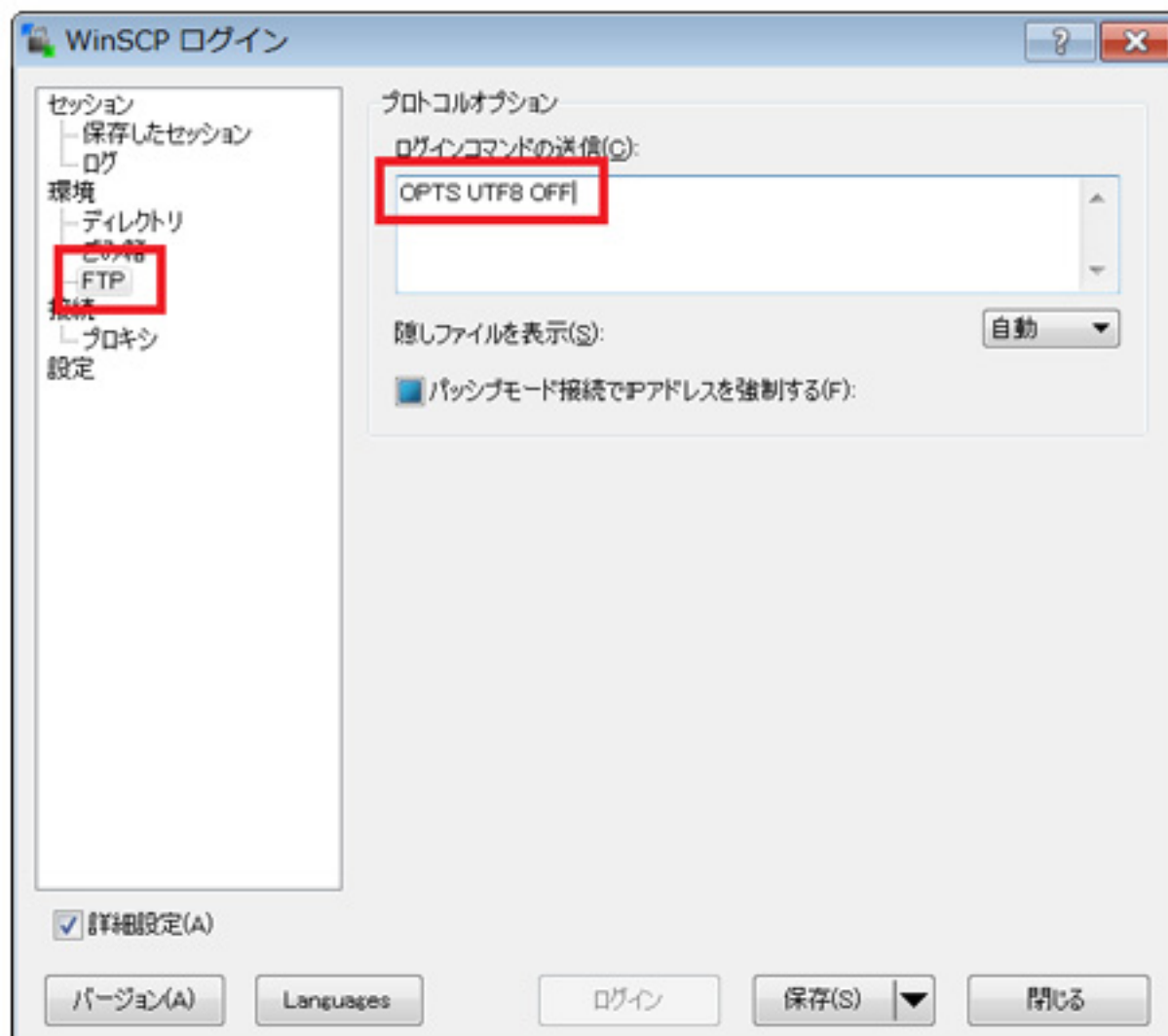
FTP クライアントソフト側でログイン時に指定コマンド (OPTS UTF8 OFF) を送信できる場合は、設定のうえ、お試しく下さい。

指定コマンドを送信できない場合は、文字コード (文字セット) を一つずつご変更いただき、文字化けが解消されるか、正常に削除できるかお試しく下さい。

## FTPソフト FileZilla の場合



## FTPソフト WinSCP の場合



### ❗ 重要

上記のご対応でも解決しない場合は、以下の項目をご明記のうえ、管理者様よりCPI サポート宛にメールにてご依頼ください。

- ・ 該当ドメイン名
- ・ フォルダ/ファイルのパス
- ・ フォルダ/ファイル名
- ・ フォルダ/ファイルの最終更新日時
- ・ フォルダ/ファイルのデータ容量

# FTP 接続制限の設定

コントロールパネルから設定した IP アドレス以外からの接続を拒否する機能です。

これにより、万が一 FTP アカウント名やパスワードが外部に流出したとしても、設定した IP アドレスでなければログインできなくなります。

「誰でもどこからでも接続できる」というインターネット本来の利便性は失われますが、例えば本部と特定の支社からしか FTP 接続できないといったような、クローズドな FTP 環境が構築できます。

FTP をよりセキュアに使用したい方にお勧めの機能です。



FTP 接続制限を設定されますと、FTP の他に、SFTP も同じ設定が反映されます。

## ❗ 重要

- 設定した IP アドレスからしか接続できなくなります。
- FTP 接続制限を設定される場合、セキュアファイルマネージャーはご利用いただけなくなります。
- FTP アカウントごとの設定はできません。設定した IP アドレスは、すべての FTP アカウントに影響します。
- IP アドレスでの制限のみ有効です。ホスト名での制限には対応していません。

## FTP 接続制限の設定

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【FTP 接続制限の設定】をクリックします。

 <p>▶ <a href="#">FTP アカウントの設定</a></p> <p>サイトにファイルをアップロードするための新しい FTP アカウントを追加します。</p>	 <p>▶ <a href="#">FTP 接続制限の設定</a></p> <p>ファイルのアップロード/ダウンロードをできる IP アドレスを制限します。</p>
---	---



## 2 【設定の編集】 ボタンをクリックします。

なにも設定されていない場合は、「現在のステータス」は「制限なし」「現在はどこからでも FTP 接続が可能です」になっています。



### FTP接続制限の設定 このページのヘルプ

接続制限を設定すると限定された場所からのみFTPに接続できるようになります。

FTP接続制限の設定	
現在のステータス	制限なし
現在はどこからでもFTP接続が可能です	
<a href="#">設定の編集</a>	

# FTP 接続制限の解除

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【FTP 接続制限の設定】をクリックします。

 <p>▶ <a href="#">FTPアカウントの設定</a> サイトにファイルをアップロードするための新しいFTPアカウントを追加します。</p>	 <p>▶ <a href="#">FTP接続制限の設定</a> ファイルのアップロード/ダウンロードができるIPアドレスを制限します。</p>
---	---

- 2 「制限の解除」をクリックします。

「FTP 接続制限」が有効になっていると「現在のステータス」は「制限あり」、「以下のIPアドレスからFTPへのアクセスが許可されています」となり、設定されているIPアドレスが表示されています。

## FTP接続制限の設定

[このページのヘルプ](#)

接続制限を設定すると限定された場所からのみFTPに接続できるようになります。

FTP接続制限の設定	
現在のステータス	制限あり
以下のIPアドレスからFTPへのアクセスが許可されています	
●●.●●.●●.●●	
<a href="#">設定の編集</a>	<a href="#">制限の解除</a>

### 3 「制限を解除する」をクリックします。

## FTP接続制限の設定

このページのヘルプ

FTP接続制限の設定

どこからでもFTP接続が可能になりますが宜しいですか？

[戻る](#) [制限を解除する](#)

### 4 解除後の状態が表示されます。

解除されると、「現在のステータス」は「制限なし」、「現在はどこからでもFTP接続が可能です」に変わります。

## FTP接続制限の設定

このページのヘルプ

接続制限を設定すると限定された場所からのみFTPに接続できるようになります。

FTP接続制限の設定	
現在のステータス	制限なし
現在はどこからでもFTP接続が可能です	
<a href="#">設定の編集</a>	

# サーバーのディレクトリ構成について

ご利用のサーバーのディレクトリ構成は下図のとおりです。



ご利用のサーバーではセキュリティ対策のため、お客さまサーバー領域直下に「lib」と「etc」という名称のディレクトリを作成することができません。

- 例 /lib ←作成不可
- /etc ←作成不可
- /html/lib ←作成可能
- /html/etc ←作成可能

## ❗ 重要

■ディレクトリの操作を制限しております。

サーバー内に予め設定されているディレクトリは、サーバー稼働や各種プログラムの実行に必要なディレクトリであるため、一部の操作を制限しております。

### ・対象ディレクトリ

httpのドキュメントルート /html  
ログディレクトリ /log

### ・対象ディレクトリについて以下の操作を制限しております。

ディレクトリの移動  
ディレクトリの削除  
ディレクトリのリネーム

### ・対象ディレクトリのパーミッション(アクセス権限)の変更は可能となります。

・ドキュメントルート(/html)を複製することは可能となりますが、複製したディレクトリは削除ができなくなりますので、削除が必要になりましたら弊社まで、削除ディレクトリのフルパスをご明記のうえ、制限の解除をご依頼願います。制限解除後、お客様にてディレクトリを削除願います。

・ftpディレクトリは制限をしておりませんが、リネーム、削除、パーミッションの変更など行わないでください。これらの作業を行うと運用上思わぬ不具合が発生いたします。

■弊社サーバーの仕様にて、"/html" ディレクトリ内に、"/public/images" という名称のディレクトリを設置しても正常に動作しません。"/public" ディレクトリ内では"/images" 以外の名称でご利用ください。

## ログインディレクトリについて

FTPなどでサーバーにアクセスするディレクトリを【ログインディレクトリ】といいます。

サーバーにアクセスするためにはFTPアカウントを作成する必要があります。

FTPアカウント作成時には、アカウントごとにログインディレクトリを指定できます。ここでは各ディレクトリの役割について触れておきます。

### /

このディレクトリは**ルートディレクトリ**といい、サーバーで一番上の階層にあたります。

このディレクトリをログインディレクトリにすると、すべてのディレクトリ (log、html、virtual) にアクセスできる事になります。

### log

このディレクトリは、**ログファイル用ディレクトリ**で、**ログ解析**で利用されるログファイルが蓄積されるディレクトリです。

このディレクトリをログインディレクトリにすると、その他のディレクトリ (html、virtual) にはアクセスできません。

### html

このディレクトリは、**ドキュメントルート**といい、ホームページのデータをアップロードするディレクトリです。

このディレクトリをログインディレクトリにすると、その他のディレクトリ (log、virtual) にはアクセスできません。

ホームページの更新用にはこのディレクトリを選択しておくことをお奨めします。

## virtual

サブドメインを追加された場合、「virtual」ディレクトリ配下にサブドメイン名のディレクトリが作成されまして、サブドメインのドキュメントルートとなります。

このディレクトリをログインディレクトリにすると、その他のディレクトリ（log、html）にはアクセスできません。

詳細は[サブドメイン追加設定](#)をご参照ください。

※CGIは、パーミッションの設定で実行権限を持たせることにより、お客様の任意のディレクトリで動作します。

### ● POINT

html直下の【cgi-bin】ディレクトリには、cgiファイル以外を設置しても動作しません。

# Get a File

---

Get a File では、通常のメールでは送信できないような大容量のファイルをウェブメールのような操作で送信できます。

送信履歴（メールの文章やファイル）を保存しているため、以前送った宛先へ同様のファイルを再送することも可能です。

## ❗ 重要

■ Get a File は各種ブラウザの最新版にてご利用ください。また、Get a File 内では Flash が必要なコンポーネントを利用しているため、ご利用の PC などに Flash をインストールしてください。

■ 「Get a File」をご利用いただくためには以下の条件を満たす必要があります。

- ・ウェブサーバー：CPI のウェブサーバーをご利用していること
- ・メールサーバー：CPI のメールサーバーをご利用していること
- ・DNS のレコードにて、  
「www なしのドメイン名が、CPI のウェブサーバー」  
に設定されていること

## ログイン

- 1 メールアカウント管理（管理者用）にて送信に使用するためのメールアドレスを設定しておきます。
- 2 ブラウザで Get a File のログイン画面にアクセスします。

### Get a File ログイン画面

<https://www.getafile.jp/>



コントロールパネルにて設定されているメールアドレス、パスワードを入力し、ログインしてください。

メールアドレス

パスワード

※パスワードを忘れた方はコントロールパネルから変更いただけます。

**ログイン**



# ファイル送信

- 1 Get a File にログイン後、上部メニューの【ファイル送信】をクリックします。



- 2 「宛先メールアドレス」にてファイルを送信したい相手のメールアドレスを入力します。

※10 メールアドレスまで同時に送信可能です。

「送信時にメールアドレスをアドレスブックに自動登録する。」にチェックを入れるとアドレスブックに登録されます。

## ❗ 重要

■宛先は半角英数、小文字でご入力ください。大文字の場合認識されません。

宛先メールアドレス

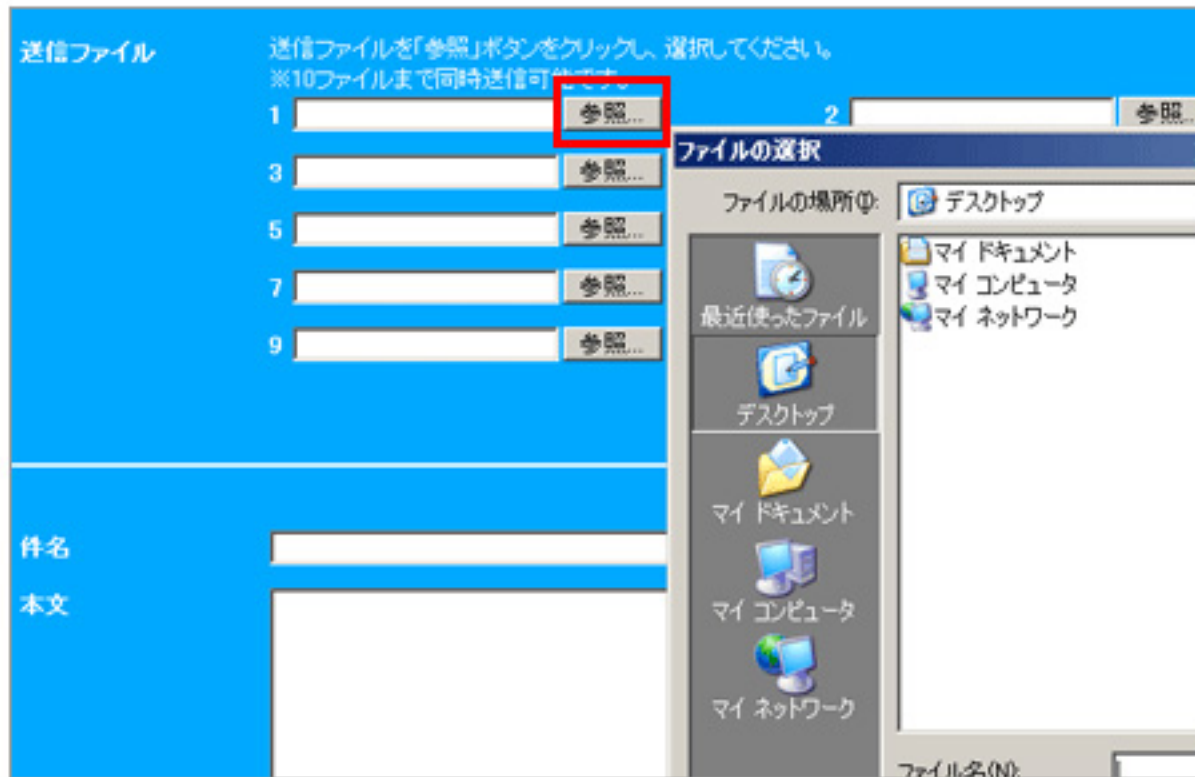
ファイルを送信したい相手のメールアドレスを入力ください。  
※10人まで同時送信可能です。

1	yamada@example.jp	2	katou@example.jp
3	saitou@example.jp	4	
5		6	
7		8	
9		10	

送信時にメールアドレスをアドレスブックに自動登録する。

- 3 「送信ファイル」にて【参照】ボタンをクリックし、送信するファイルを選択します。

※10 ファイルまで同時に送信可能です。



**重要**

- 1回に送信できる容量は1GBまでです。
- 同名のファイルはアップロードできません。複数のファイルを送信する場合は、ファイル名が同名にならないようご注意ください。

- 4 送信されるメールの「件名」と「本文」を入力して【確認】ボタンをクリックします。

件名

本文

ファイルがダウンロードされた際に、メールでの通知を希望する。

- 5 内容確認画面が表示されますので、確認のうえ、【ファイルを送信する】をクリックします。

以下の内容で送信します。内容を確認し、よろしければ送信ボタンを押してください。

差出人	山田花子
差出人アドレス	*****@*****.*****
宛先メールアドレス	yamada@example.jp katou@example.jp saitou@example.jp

---

送信ファイル	企画書.xls (15872 byte)
--------	----------------------

---

件名	企画書をお送りします。
本文	お世話になっております。 先日行われた会議の企画書をお送りします。

---

ファイルの保存期間は30日間です。その後自動削除されます。

- 6 送信完了の画面が表示されます。

以下の内容で送信しました。

宛先送信日

---

差出人	山田花子
差出人アドレス	*****@*****.*****
宛先メールアドレス	yamada@example.jp katou@example.jp saitou@example.jp

---

送信ファイル	企画書.xls (15872 byte)
--------	----------------------

---

件名	企画書をお送りします。
本文	お世話になっております。 先日行われた会議の企画書をお送りします。

---

## ファイルのダウンロード

- 1 送信が完了しますと「宛先メールアドレス」に指定したメールアドレス宛に2通のメールが送信されます。

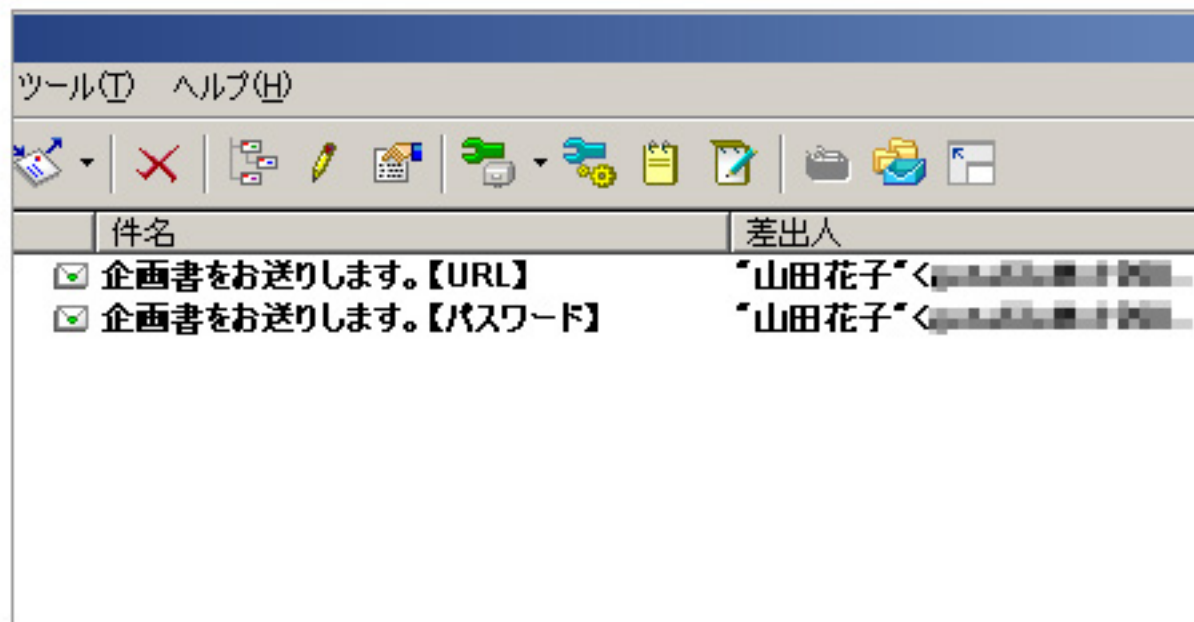
送信されるメールの件名はそれぞれ以下の通りです。

### ● POINT

○○【URL】

○○【パスワード】

※○○には「件名」に入力した内容が入ります



The screenshot shows an email client window with a menu bar (ツール(T) ヘルプ(H)) and a toolbar. Below the toolbar is a table with two columns: 件名 (Subject) and 差出人 (Sender). The table contains two rows of outgoing emails, both checked with a green box.

件名	差出人
<input checked="" type="checkbox"/> 企画書をお送りします。【URL】	"山田花子" <[redacted]>
<input checked="" type="checkbox"/> 企画書をお送りします。【パスワード】	"山田花子" <[redacted]>

## 2 メールに記載の URL にアクセスします。

インターネットに接続しているパソコンでブラウザを開き、アドレスに「〇〇【URL】」のメールに記載の URL を入力して、アクセスします。

下記URLへアクセスし、別メールにて送付されるパスワードを入力してください。

https://

クリックしてもページが開かない場合は、お手数ですが、**ここをクリック**  
ご利用のブラウザの「アドレス」または「場所」にURLをコピー・貼り付けしてアクセスしてください。

### ご注意

ファイルの保存期間は30日間です。その後、自動削除されます。  
またログインできる回数は10回までです。  
10回を超えるとログインできなくなります。

### 【免責事項】

- ・ファイルを受け取るかどうかの判断はお客様ご自身の判断となります。  
送信者にお心当たりがない場合、ご注意ください。
- ・受信されたファイルについては、まずはウイルスチェックされることをお薦めします。
- ・当サービスに関するいかなる損害賠償の責も負いかねます。
- ・送受信されるファイルの中身については一切関知いたしません。

Copyright 2007 Get a File Inc. All Rights Reserved.



ファイル転送サービス「Get a File」ダウンロード画面

「メールアドレス」と「パスワード」のみで利用できる!

大容量ファイルを、メールで送信できる「ファイル転送サービス」

File Transfer Service

Get a File

GB File  
Transfer  
Service

メールに記載されている「パスワード」を入力し、ログインしてください。

ダウンロードパスワード

ログイン

### 3 【ログイン】 ボタンをクリックします。

ダウンロード画面が表示されますので「〇〇【パスワード】」のメールに記載のパスワードを入力し、【ログイン】 ボタンをクリックします。

別メールにて送付されるURLへアクセス後、下記パスワードをご入力ください。

**ここに記載されたパスワードを入力**

.....

**【免責事項】**

- ・ファイルを受け取るかどうかの判断はお客様ご自身の判断となります。送信者にお心当たりがない場合、ご注意ください。
  - ・受信されたファイルについては、まずはウイルスチェックされることをお勧めします。
  - ・当サービスに関するいかなる損害賠償の責も負いかねます。
  - ・送受信されるファイルの中身については一切関知いたしません。
- .....

Copyright 2007 Get a File Inc. All Rights Reserved.



ファイル転送サービス「Get a File」ダウンロード画面

「メールアドレス」と「パスワード」のみで利用できる！

大容量ファイルを、メールで送信できる「ファイル転送サービス」

File Transfer Service

**Get a File**

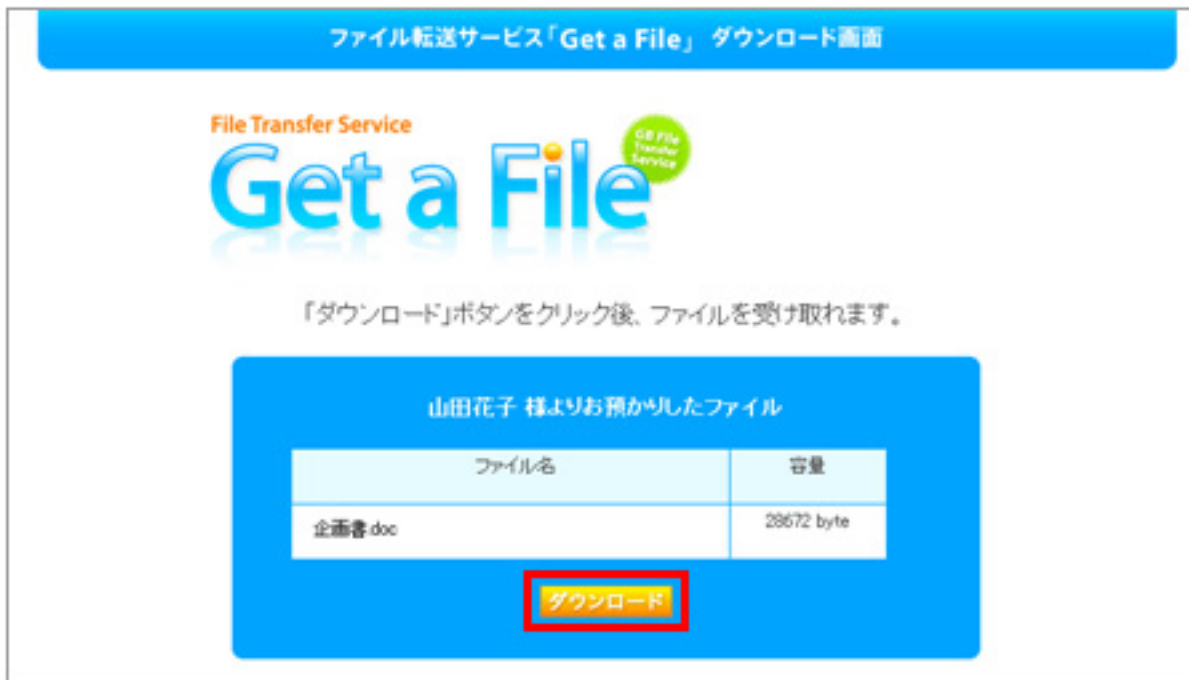
GB File  
Transfer  
Service

メールに記載されている「パスワード」を入力し、ログインしてください。

ダウンロードパスワード

ログイン

- 4 ダウンロード画面が表示されますので【ダウンロード】ボタンをクリックしファイルをパソコンへダウンロードします。



#### POINT

- ・ 「Get a File」で送信したファイルと送信履歴は、30日間サーバーに保管されます。30日間を過ぎますと自動的に削除されます。
- ・ 「Get a File」で送信したファイルをダウンロードするためのURLに10回ログインすると、それ以降はログインすることができなくなります。その場合は、再度ファイルを送信していただきますようお願いいたします。
- ・ メールアカウントを削除した場合は、「Get a File」で送信したファイルと送信履歴も削除されます。
- ・ ファイルを送信後に送信者が「Get a File」にログインして対象ファイルを削除した場合、メールを受信された方がファイルのダウンロードを行うと、「ダウンロードしようとしたファイルが削除されており、ダウンロードできません。」というエラーとなります。

# アドレスブック

## 目次

- ① メールアドレスの登録
- ② 登録情報の削除
- ③ 登録情報の変更
- ④ アドレス帳データからのファイル送信

## メールアドレスの登録

- 1 Get a File にログイン後、上部メニューの【アドレスブック】をクリックします。



- 2 アドレスブックの画面が表示されますので【新規連絡先を登録】ボタンをクリックします。





- 3 「名前」「メールアドレス」「コメント」を入力して【登録】ボタンをクリックします。

### 新規連絡先登録

名前

メールアドレス

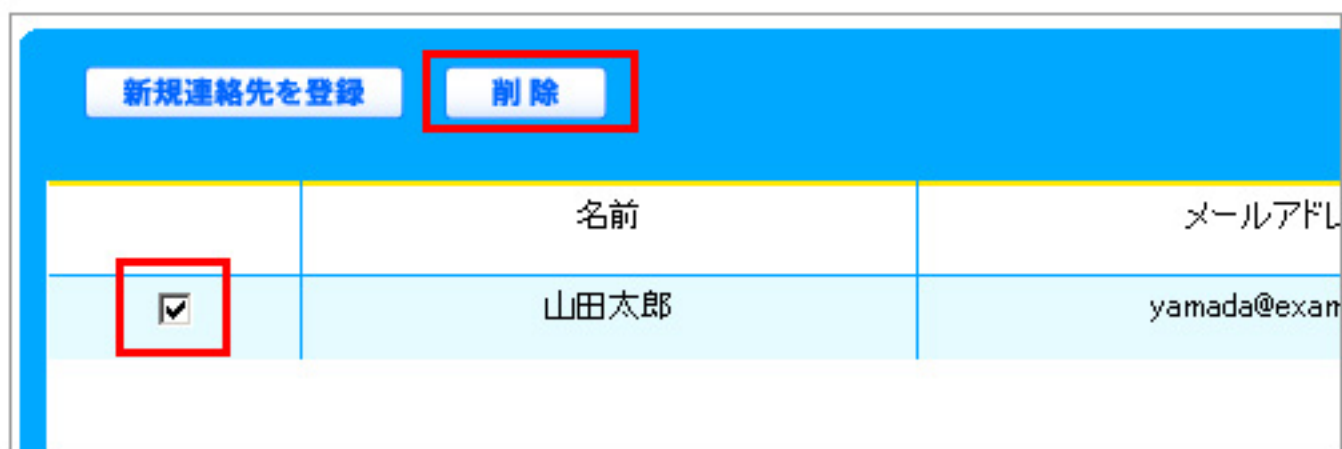
コメント

## 登録情報の削除

- 1 Get a File にログイン後、上部メニューの【アドレスブック】をクリックします。



- 2 登録データの左端のチェックボックスにチェックを入れて、【削除】ボタンをクリックします。



## 登録情報の変更

- 1 Get a File にログイン後、上部メニューの【アドレスブック】をクリックします。



- 2 登録データの右端の【詳細】ボタンをクリックします。



- 3 詳細画面が表示されますので【編集 or 変更】ボタンをクリックします。



4 編集を行い、【保存】ボタンをクリックします。

詳細を編集する

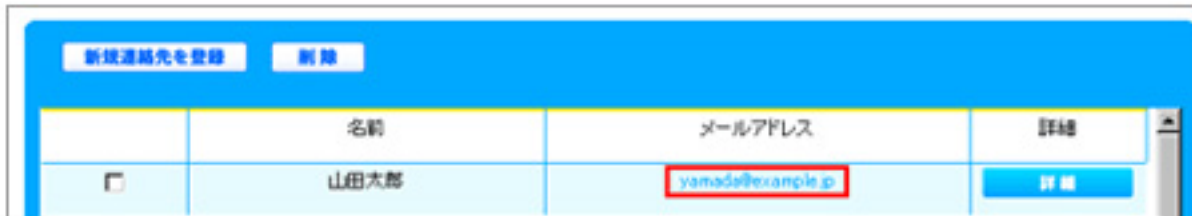
名前

メールアドレス

コメント

## アドレス帳データからのファイル送信

- 1 アドレス帳に登録済みのデータのメールアドレスをクリックします。



	名前	メールアドレス	詳細
<input type="checkbox"/>	山田太郎	yamada@example.jp	詳細

- 2 必要事項を入力しファイルを送信します。

クリックしたメールアドレスがクイック送信画面の宛先メールアドレスに自動入力されます。必要事項を入力しファイルの送信が可能になります。



File Transfer Service  
**Get a File**  
GB File Transfer Service  
HOME

### クイック送信

差出人

差出人アドレス

宛先メールアドレス  
yamada@example.jp

送信ファイル  
 参照...

件名

本文

確認

# 送信済みファイル

## 目次

- 📄 履歴の閲覧
- 📄 履歴の削除

## 履歴の閲覧

こちらでは、過去に送信した履歴を確認することができます。

- 1 Get a File にログイン後、上部メニューの【送信済みファイル】をクリックします。



- 2 登録データの右端の【詳細】ボタンをクリックすると詳細な内容が表示されます。

**削除** 送信履歴の保存期間は10日間です。その後は自動削除されます。

	送信日時	件名	
<input type="checkbox"/>	2007-11-15 10:00:00	企画書をお送りします。	<b>詳細</b>

### 送信履歴詳細

送信日時 2007-11-15 10:00:00

---

差出人 山田花子  
差出人アドレス example@example.jp

宛先メールアドレス yamada@example.jp  
katou@example.jp  
saitou@example.jp

---

送信ファイル 企画書.xls (15872 byte)

---

件名 企画書をお送りします。  
本文 お世話になっております。  
先日行われた会議の企画書をお送りします。

## 履歴の削除

- 1 Get a File にログイン後、上部メニューの【送信済みファイル】をクリックします。



- 2 登録データの左端のチェックボックスにチェックを入れて、【削除】ボタンをクリックします。



「Get a File」で送信したファイルと送信履歴は、30日間サーバーに保管されます。30日間を過ぎますと自動的に削除されます。



# 個人設定

---

個人設定では、差出人名を指定することができます。

The screenshot displays the 'Personal Settings' page on the Get a File website. At the top, there is a navigation menu with several icons: HOME, ファイル送信 (File Send), アドレスブック (Address Book), 送信済みファイル (Sent Files), 個人設定 (Personal Settings), and ログアウト (Logout). The '個人設定' icon is highlighted with a red box. Below the navigation menu, there is a form with a text input field for the sender's name, a label '差出人', and a label '差出人アドレス a0010@v199001.secure.ne.jp'. A yellow '決定' (Decide) button is at the bottom of the form. A 'ページトップ' (Back to Top) button is at the bottom right of the page. The footer contains the text 'Copyright 2007 Get a File. All Rights Reserved.'

# セキュアファイルマネージャー

セキュアファイルマネージャーは、ブラウザを使ってファイルのアップロードやディレクトリの作成、削除などを行えるファイル管理ツールです。

セキュアファイルマネージャーを利用すると、ファイルのアップロードおよびダウンロード経路を SSL によって暗号化できます。

## ❗ 重要

- セキュアファイルマネージャーを利用するには、あらかじめ **FTPアカウントの設定** を行っておく必要があります。
- サーバーを他社から弊社に移転された場合、移転作業が完了(DNS の設定変更の完了)するまではセキュアファイルマネージャーはご利用いただけません。ご注意ください。
- FTP 接続制限**を設定されている場合、セキュアファイルマネージャーはご利用いただけません。
- セキュアファイルマネージャーは、弊社の DNS を利用していない場合はご利用いただけません。ご了承ください。

## 【ご利用前に必ずお読みください】

### 使用環境（推奨ブラウザと OS）

当サービスは Windows Internet Explorer（以下 IE）でのご利用を推奨いたします。ブラウザバージョンや種類によって、機能の動作や画面表示内容が若干異なることが確認されています。

MacOS 上でもご利用になれますが、ブラウザは Netscape Navigator、Safari の最新バージョンをご利用ください。Safari ではファイルの新規作成はできません。

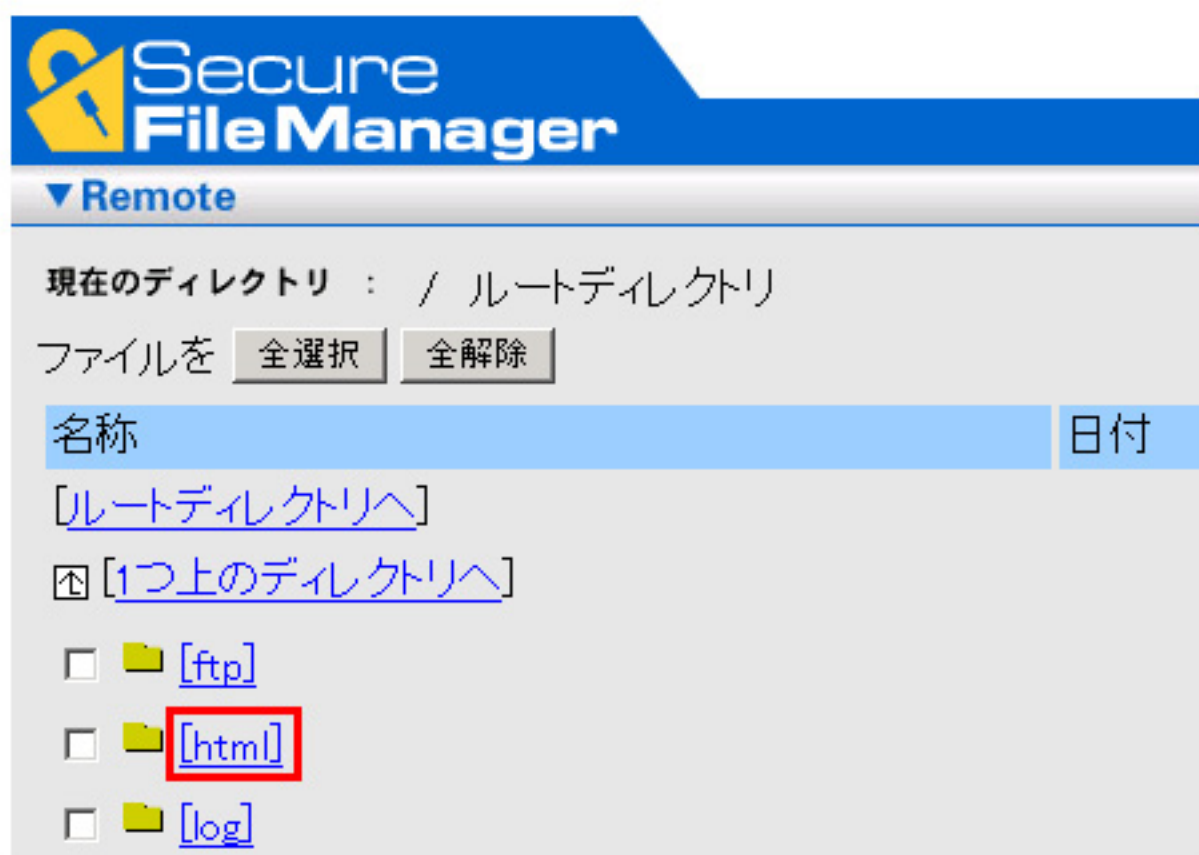
### ログインできるのは1ユーザーとなります。

当機能は、複数ユーザーの同時アクセス（接続）に対応しておりません。例えば、同時に2人のユーザーがアクセスする場合、2人目のユーザーがアクセスすると同時に先にアクセスしていたユーザーは自動的にログアウト状態になり、すべての処理がキャンセルされます。

## ファイル、ディレクトリの閲覧

---

- 1 閲覧したいディレクトリ名のリンクをクリックすると、そのディレクトリの内部が表示されます。

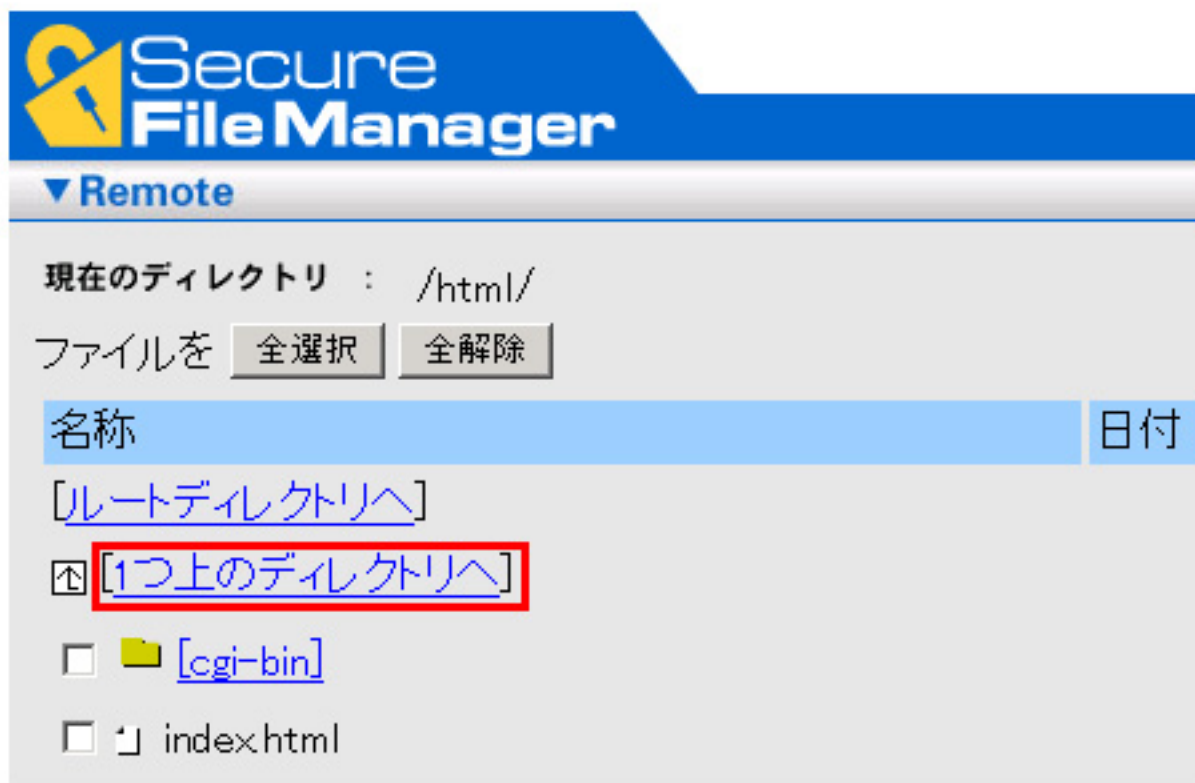


閲覧したいディレクトリ（ここでは html）のリンクをクリックします。



ディレクトリの内部が表示されます。

## 2 上位の階層に戻る場合は【1つ上のディレクトリへ】をクリックします。



リンクをクリックしてディレクトリを移動

### ❗ 重要

■【ルートディレクトリ】とは最上位の階層のことを指します。

FTP アカウント設定時に指定したログインディレクトリが「/（ルートディレクトリ）」の場合は、すべてのディレクトリにアクセスできます。

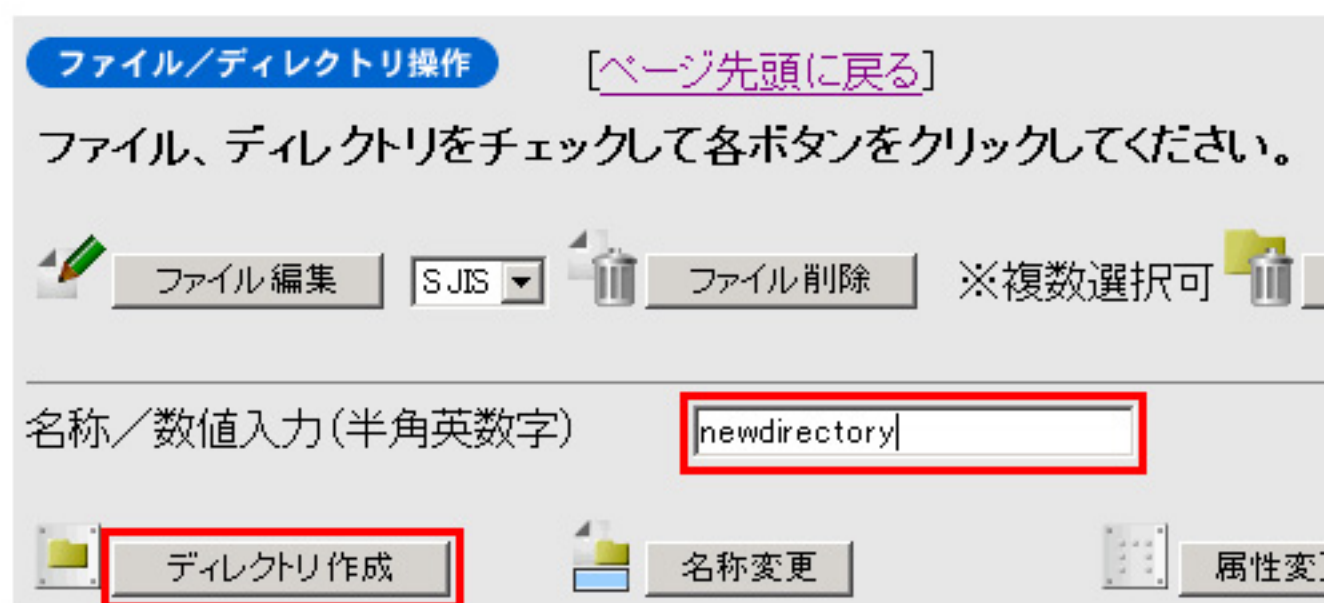
「/html」を選択した場合には、「/html」以下の階層にはアクセスできますが、それ以外のディレクトリにはアクセスできません。

■お客様のホームページの html や GIF、JPEG などのイメージファイル等は「/html」ディレクトリ内に設置してください。なお、ディレクトリ構成について詳しくは[こちら](#)をご参照ください。

# ディレクトリの新規作成

## 1 作成場所に移動しディレクトリを作成します。

新規にディレクトリを作成したい場所に移動し、【ファイル/ディレクトリ操作】にある【名称/数値入力（半角英数字）】横のテキストボックスに作成したいディレクトリの名称を入力し、【ディレクトリ作成】ボタンをクリックします。



### POINT

- 入力文字は必ず半角英数字を使用してください。
- 全角文字のファイルは、アップロードができてサーバーから削除できなくなる可能性があります。ファイル名に全角の英数字や日本語は使用しないでください。

## 2 作成したディレクトリが一覧に表示されます。



# ファイルの新規作成

## 1 ファイル名を入力します。

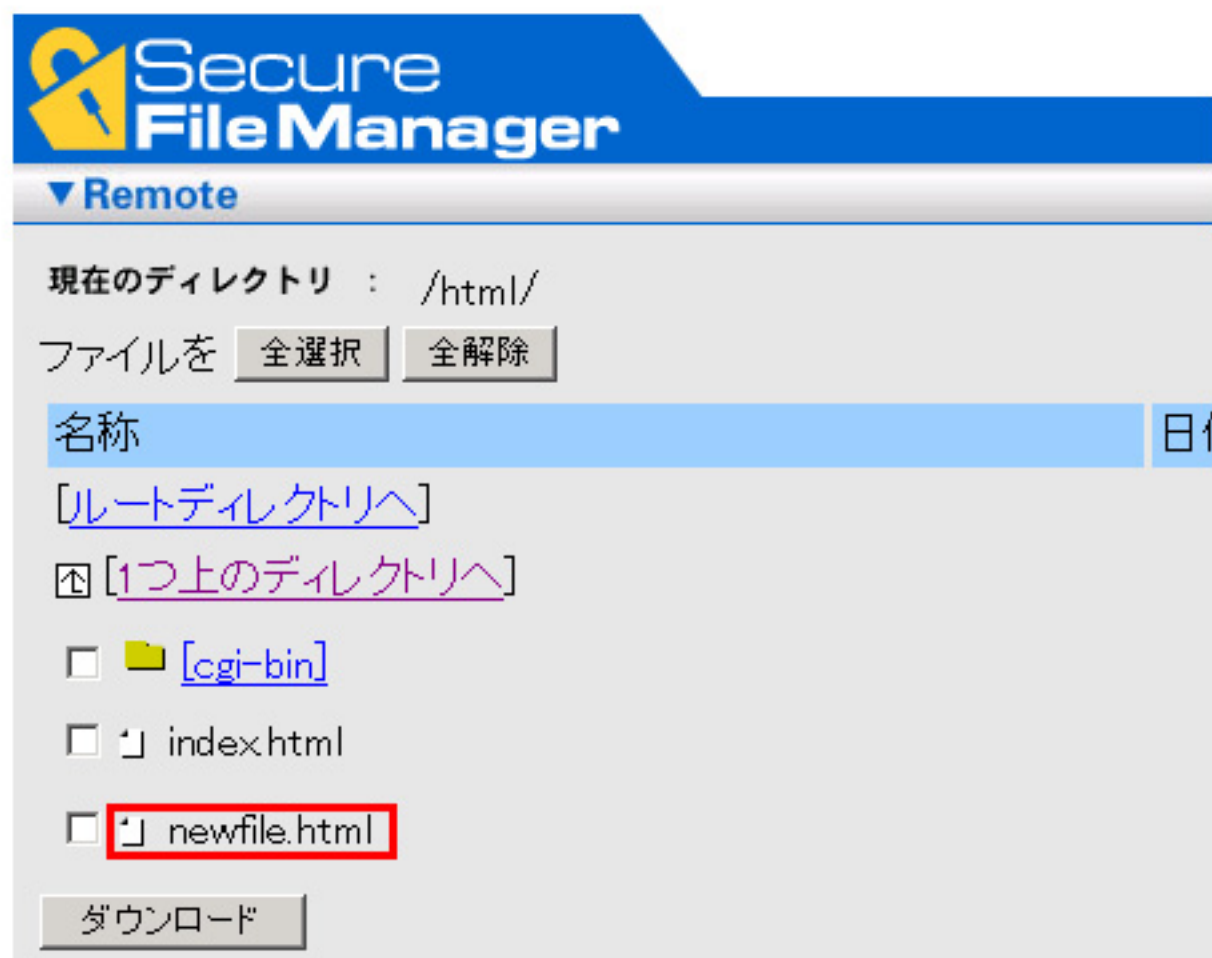
ファイルを作成したいディレクトリまで移動し、メイン画面下のテキストボックスに新規に作成したいファイル名を英数半角文字で拡張子まで入力して【アップロード】ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web interface for creating files. At the top, there is a dropdown menu set to 'Local'. Below it, there are two instructions: '■新規作成はファイル名を入力し「アップロード」をクリックしてください。' and '■半角英数字以外は使用しないでください。'. There is a list of eight file slots, each with a label (File 01: to File 08:), a text input field, and a '参照...' button. The first slot, 'File 01:', has 'newfile.html' entered in its text field. At the bottom of the list, there is an 'アップロード' button and a 'リセット' button. Both the 'newfile.html' text field and the 'アップロード' button are highlighted with red rectangles.

### POINT

- 入力文字は必ず半角英数字を使用してください。
- 全角文字のファイルは、アップロードができてサーバーから削除できなくなる可能性があります。ファイル名に全角の英数字や日本語は使用しないでください。

- 2 作成したファイルが一覧に表示されます。



- 3 ここで作成したファイルは名前だけの空のファイルです。内容は【ファイルの編集】で、ファイルを編集します。

# ファイルのアップロード

## 1 アップロードするファイルを指定します。

ファイルをアップロードしたいディレクトリまで移動し、メイン画面下のテキストボックスの横にある【参照】ボタンをクリックしてアップロードするファイルを指定します。

同時に最大8ファイルまでアップロードできます。

テキストボックスにファイルのパスが表示されたら、【アップロード】ボタンをクリックします。

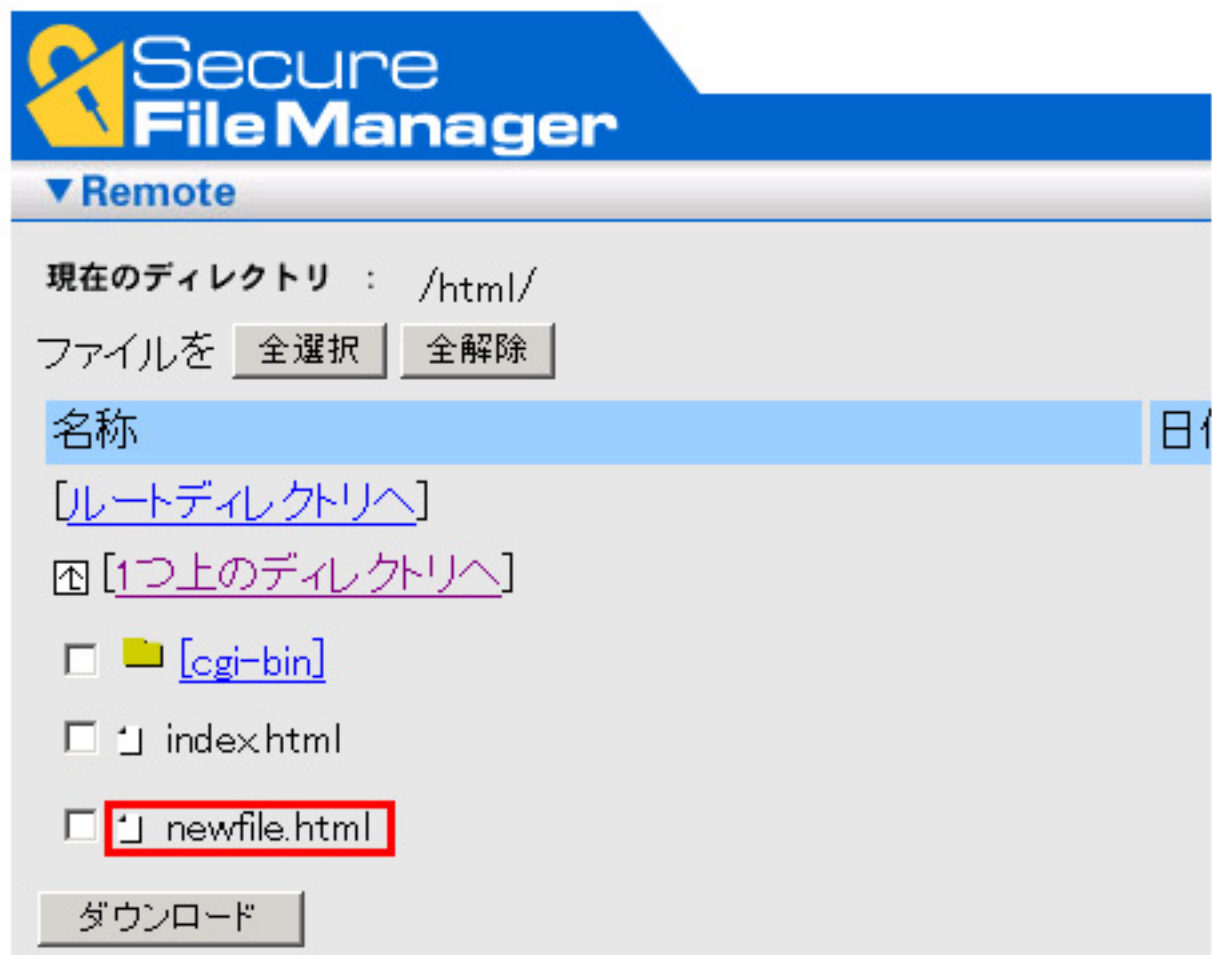
The screenshot shows a web interface for file uploads. At the top, there is a dropdown menu labeled 'Local'. Below it, there are two instructions: '■新規作成はファイル名を入力し「アップロード」をクリックしてください。' and '■半角英数字以外は使用しないでください。'. There are eight rows, each representing a file slot. Each row has a label (File 01: to File 08:), a text input field, and a '参照...' button. The '参照...' button for File 01 is highlighted with a red box. At the bottom of the interface, there are two buttons: 'アップロード' (Upload) and 'リセット' (Reset). The 'アップロード' button is also highlighted with a red box.

### ● POINT

全角文字のファイルは、アップロードができてサーバーから削除できなくなる可能性があります。ファイル名に全角の英数字や日本語は使用しないでください。



2 作成したファイルが一覧に表示されます。



The screenshot shows the Secure File Manager interface. At the top, there is a blue header with the logo and the text "Secure File Manager". Below the header, there is a section titled "Remote" with a downward arrow. The current directory is shown as "/html/". There are two buttons: "全選択" (Select All) and "全解除" (Deselect All). The file listing table has a header row with "名称" (Name) and "日付" (Date). The listing includes several items: a link to the root directory "[ルートディレクトリへ]", a link to the parent directory "[1つ上のディレクトリへ]", a folder icon next to "[cgi-bin]", a file icon next to "index.html", and a file icon next to "newfile.html". The "newfile.html" entry is highlighted with a red rectangular box. At the bottom of the listing area, there is a "ダウンロード" (Download) button.

# ファイルのダウンロード

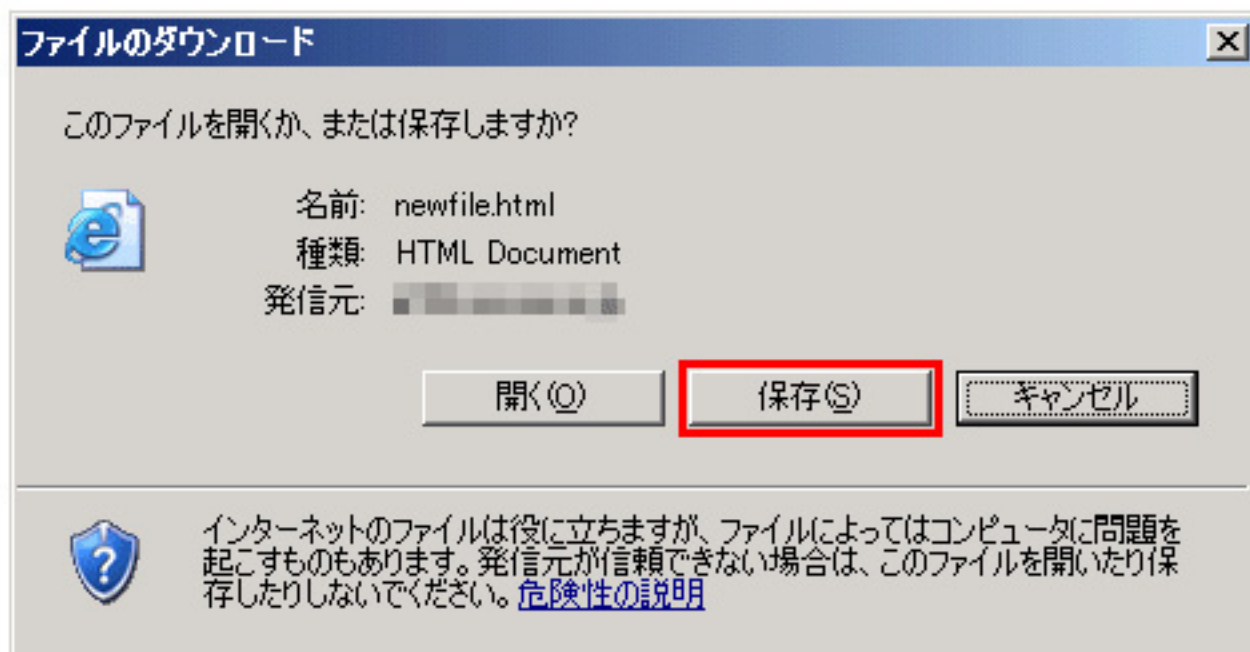
- 1 ダウンロードしたいディレクトリまで移動し、ダウンロードしたいファイルを1つ選びます。

## POINT

複数のファイルを同時にダウンロードすることはできません。ファイルは1つずつダウンロードしてください。  
※ディレクトリはダウンロードできません。



- 2 ファイルを選択し、【ダウンロード】ボタンをクリックするとダウンロードが開始されます。



- 3 ファイルを任意の場所へ保存します。

# ファイルの編集

- 1 編集したいファイルがあるディレクトリまで移動し、編集したいファイルにチェックを入れます。

チェックしたファイルを編集する際の文字コード（ファイル保存時の文字コード）を選択し、【ファイル編集】ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Secure File Manager interface. At the top, the logo 'Secure File Manager' is displayed. Below it, the current directory is '/html/'. There are buttons for '全選択' (Select All) and '全解除' (Deselect All). A list of files and directories is shown, with 'newfile.html' selected and highlighted with a red box. Below the list is a 'ダウンロード' (Download) button. At the bottom, there are buttons for 'ファイル編集' (File Edit) and 'ファイル削除' (File Delete), both highlighted with red boxes. A dropdown menu next to 'ファイル編集' is set to 'EUC'. A note indicates '※複数選択可' (Multiple selection possible).

## ❗ 重要

文字コードが一致していないと編集画面で文字化けします。

## 📌 POINT

ファイルの新規作成で作成したファイルの場合は、文字コードは任意のもので構いません。

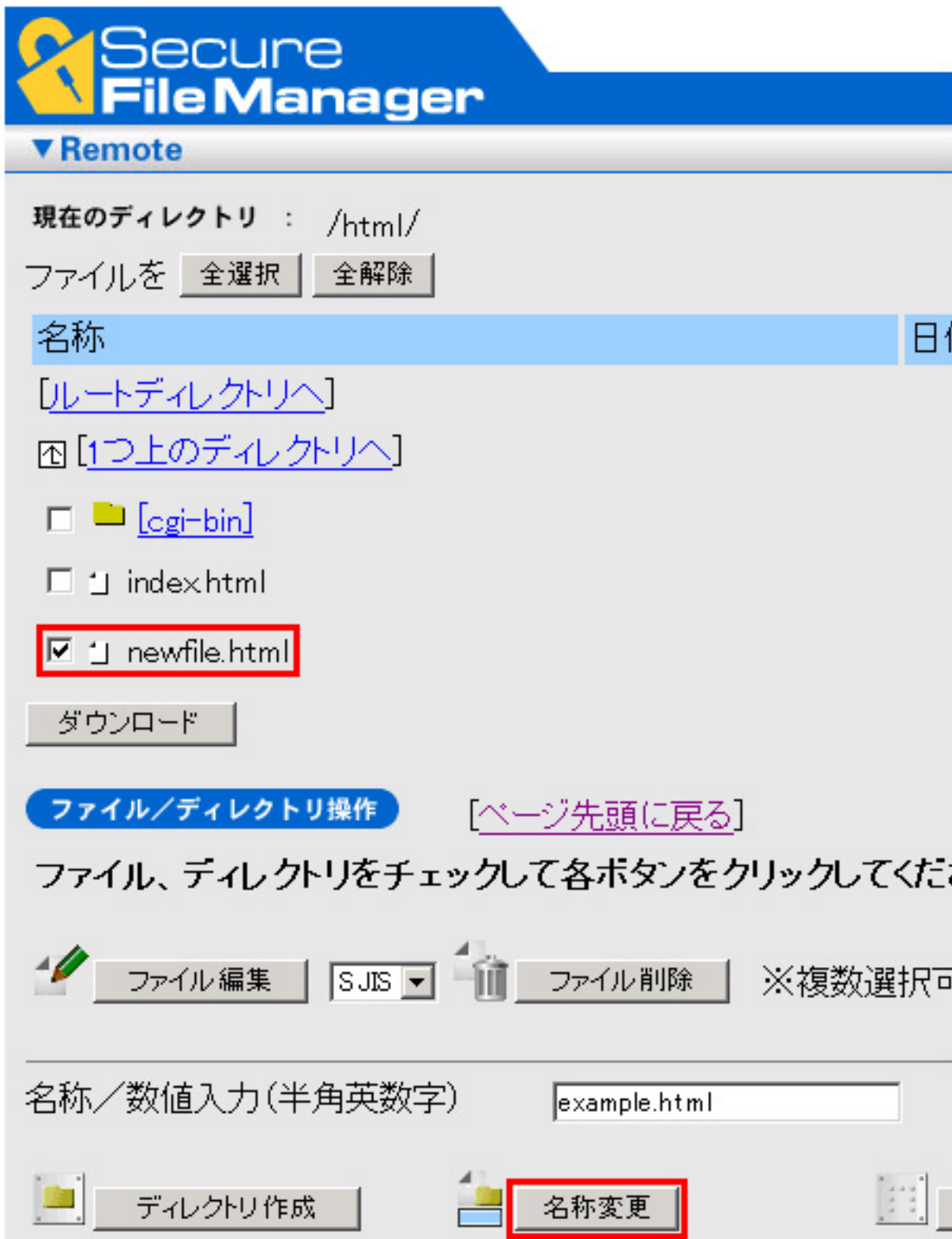
ファイル編集画面が表示されます。ファイルを編集し、【保存】ボタンをクリックして編集を保存します。



# ファイル、ディレクトリの名称変更

- 1 名称を変更をしたいファイル（もしくはディレクトリ）のチェックボックスをクリックします。

【名称/数値入力（半角英数字）】のテキストボックスに変更後の名称を入力し、【名称変更】ボタンをクリックします。

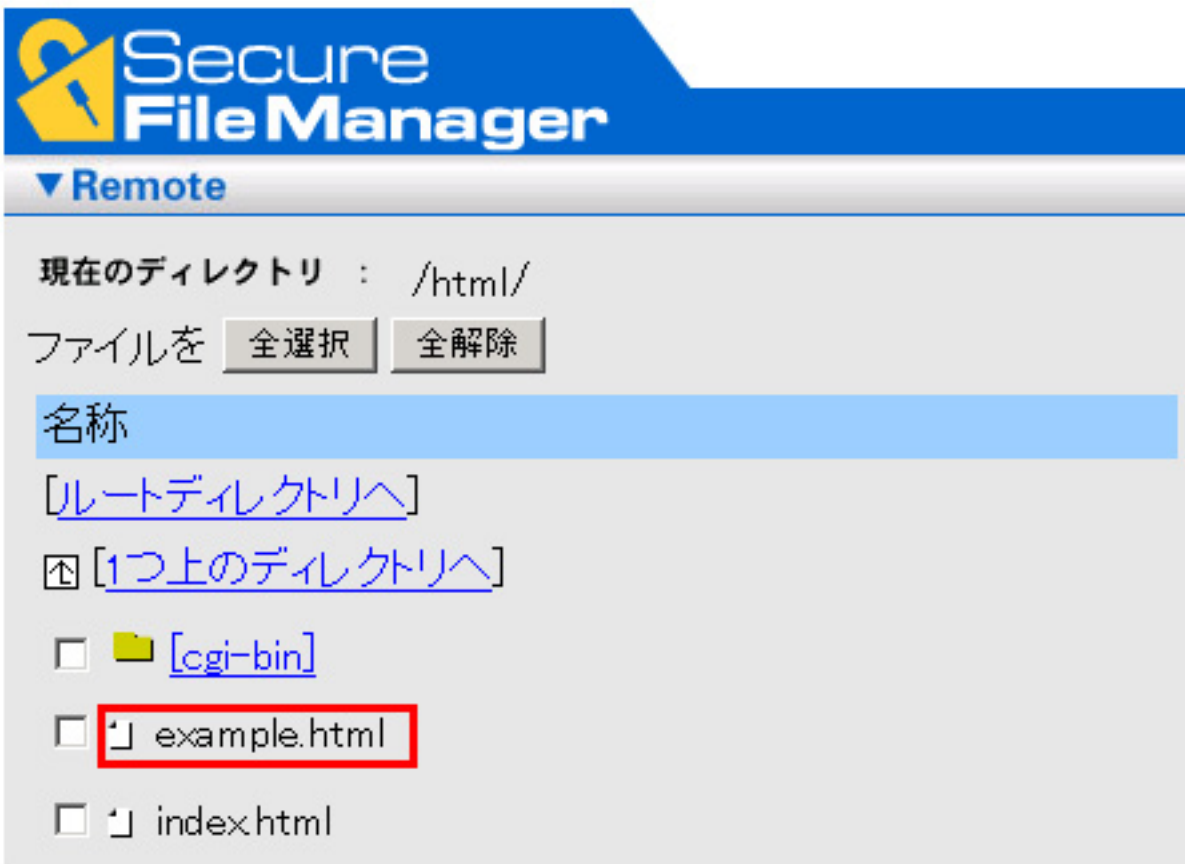


The screenshot shows the Secure File Manager interface. At the top, there is a blue header with the logo and the text "Secure File Manager". Below the header, there is a "Remote" section. The current directory is "/html/". There are buttons for "全選択" (Select All) and "全解除" (Deselect All). A list of files and directories is shown, with "newfile.html" selected and its checkbox checked. Below the list, there is a "ダウンロード" (Download) button. A blue button labeled "ファイル/ディレクトリ操作" (File/Directory Operation) is visible, along with a link "[ページ先頭に戻る]" (Return to top of page). Below this, there is a text prompt: "ファイル、ディレクトリをチェックして各ボタンをクリックしてください" (Check files and directories and click each button). There are buttons for "ファイル編集" (File Edit) with a dropdown menu set to "SJIS", "ファイル削除" (File Delete), and a note "※複数選択可" (※ Multiple selection possible). At the bottom, there is a text input field for "名称/数値入力(半角英数字)" (Name/Number input (Half-width alphanumeric)) containing "example.html". Below this, there are buttons for "ディレクトリ作成" (Create Directory) and "名称変更" (Rename), with the "名称変更" button highlighted with a red box.

## POINT

- 入力文字は必ず半角英数字を使用してください。
- 全角文字のファイルは、アップロードができていてもサーバーから削除できなくなる可能性があります。ファイル名に全角の英数字や日本語は使用しないでください。

2 変更した名称が一覧に表示されます。

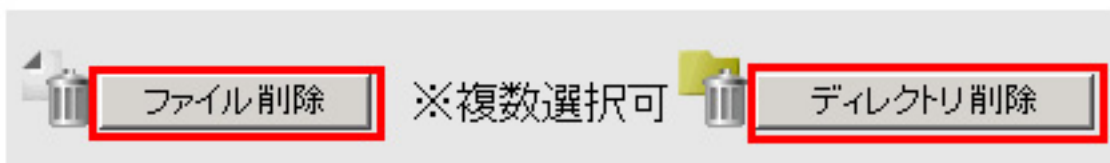


# ファイル、ディレクトリの削除

- 1 削除したいファイル（もしくはディレクトリ）を選択し、チェックを入力します。



- 2 ファイルを削除する場合は、【ファイル削除】をクリックします。  
ディレクトリを削除する場合は、【ディレクトリ削除】をクリックします。

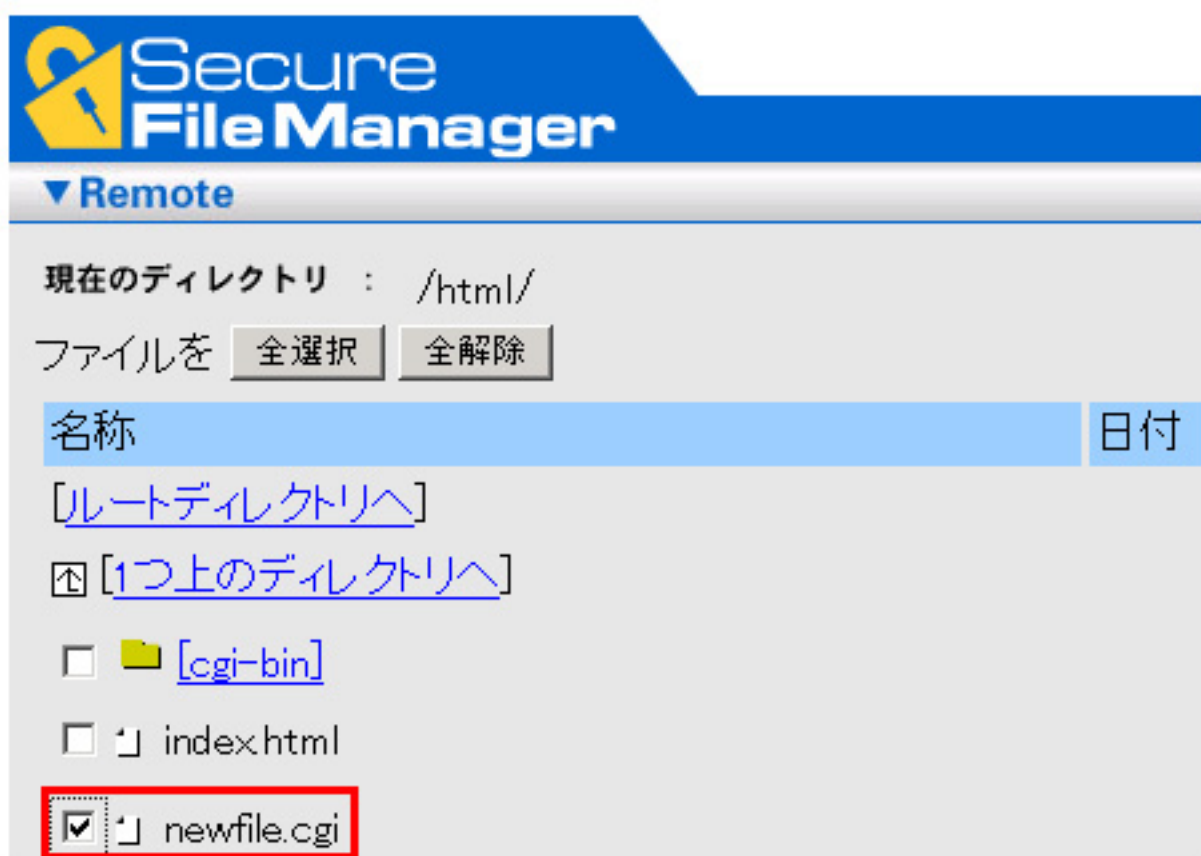


## POINT

- 複数のディレクトリを一度に削除することはできません。ディレクトリは1つずつ削除してください。
- 削除するディレクトリにファイルが含まれている場合は、先にそのディレクトリの中にあるファイルをすべて削除してください。
- ファイルは複数を選択し、一括で削除できます。
- すべてのファイルを選択する場合は、【全選択】ボタンをクリックしてください。表示されている画面上のすべてのファイルを選択します。

# ファイル、ディレクトリの属性変更

- 1 属性を変更したいファイル（もしくはディレクトリ）を1つ選択し、チェックを入力します。



- 2 【名称／数値入力（半角英数字）】のテキストボックスにパーミッションを入力し【属性変更】ボタンをクリックします。



- 3 パーミッションが変更されます。

名称	日付	サイズ	属性
[ルートディレクトリへ]			
☒ [一つ上のディレクトリへ]			
<input type="checkbox"/> [cgi-bin]	11/14 16:00	512	755
<input type="checkbox"/> index.html	11/17 15:38	5KB	644
<input type="checkbox"/> newfile.cgi	02/23 18:45	12	755



# ログイン

---

- 1 FTP アカウントの設定でサーバーにするための FTP アカウントとパスワードを設定しておきます。
- 2 インターネットに接続しているパソコンでブラウザを開き、アドレスに以下の URL を入力して、画面にアクセスします。

## ■ログイン URL

<https://ご利用のサーバー名/admin/ftp/filemanager/top.pl>

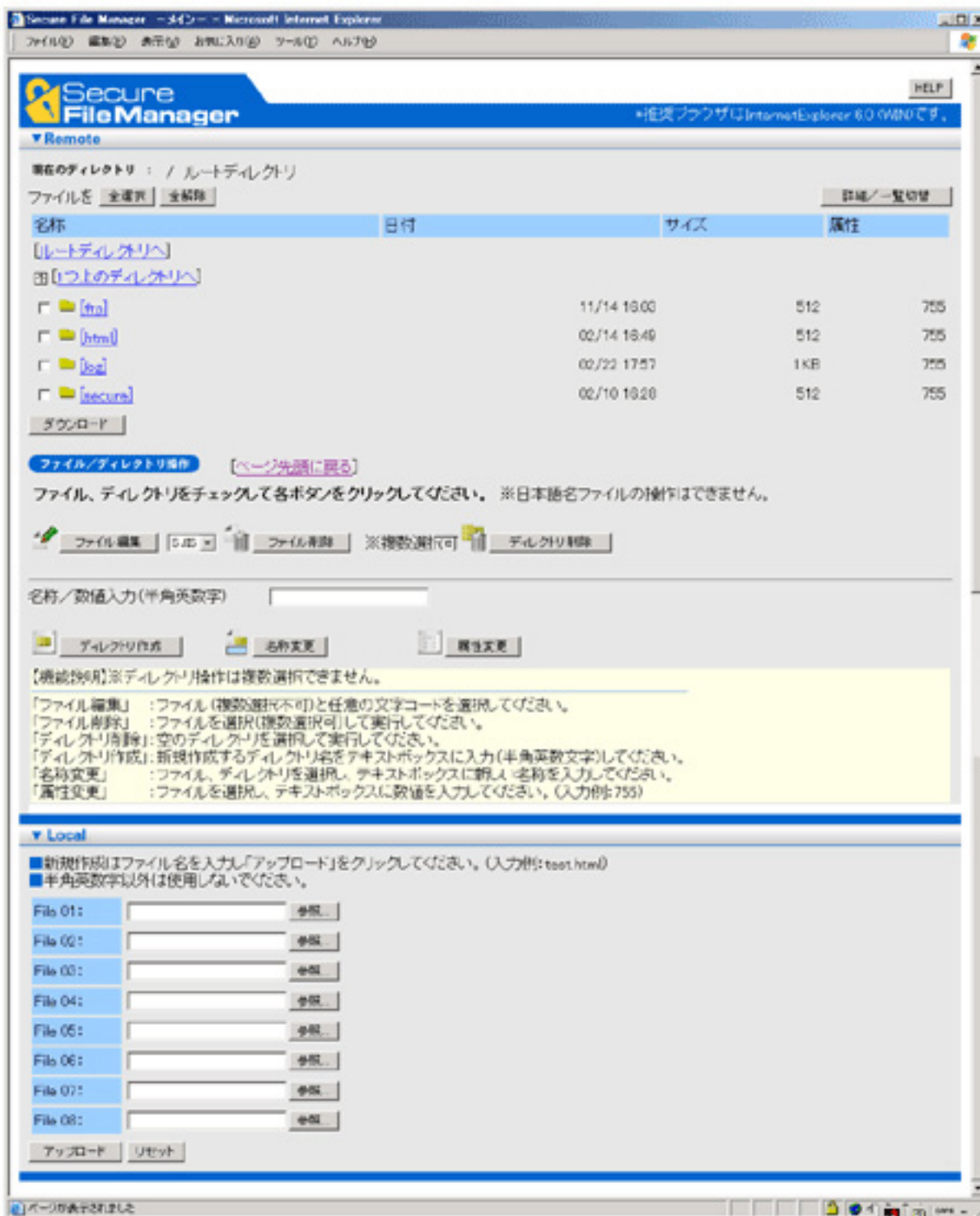
※ご利用のサーバー名は、お客様サーバー情報の【ご契約内容】に記載されている【お客様がご利用のサーバー】を入力します。

コントロールパネルからもアクセスできます。コントロールパネルからは、【FTP/ファイル管理】の【セキュアファイルマネージャー】をクリックします。

- 3 ドメイン名を入力し、1 で作成した、FTP アカウントとパスワードを入力し、【ログイン】 ボタンをクリックします。

お客様のドメイン名	<input type="text" value="*****.co.jp"/>	お客様が作成された FTPアカウント名と パスワードを入力します。
FTP アカウント	<input type="text" value="....."/>	
パスワード	<input type="text" value="....."/>	

## 4 セキュアファイルマネージャーのメイン画面が表示されます。



### ○ POINT

複数ユーザーの同時アクセスには対応していません。

2人目のユーザーがした時点で、先にしていたユーザーは自動的にログアウトされ、行っていたすべての処理がキャンセルされます。ご注意ください。

## ファイルサーバー機能 (WebDAV)

---

本ウェブサーバー上でファイルのコピーや削除を直接行うことができます。  
FTP ソフトを使わずに、ドラッグ&ドロップでファイル転送が可能です。

# TeamFile インストール方法

---

ファイルサーバー機能 (WebDAV) をご利用になる場合、ファイルサーバークライアントアプリケーション「TeamFile クライアント」のご利用を推奨いたします。

## TeamFile クライアントのご利用にあたって

「TeamFile クライアント」は無料の WebDAV クライアントです。

ファイルをダブルクリックするだけで各種アプリケーションを起動でき、安定した動作が特長です。

開発元：コンピュータ・ハイテック株式会社

「TeamFile クライアント」はフリーソフトのため、トラブル等によるお問い合わせは、開発元であるコンピュータ・ハイテック株式会社ではお受けできませんのでご了承ください。

■ 「TeamFile クライアント」ダウンロード URL

<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/net/se412612.html>

### ❗ 重要

「TeamFile クライアント」は、SNI に対応していません。

バーチャルドメイン (ネームバーチャル) で SSL 証明書を取得されて、HTTPS 接続される場合は SNI に対応している、以下のクライアントソフトをご利用ください。

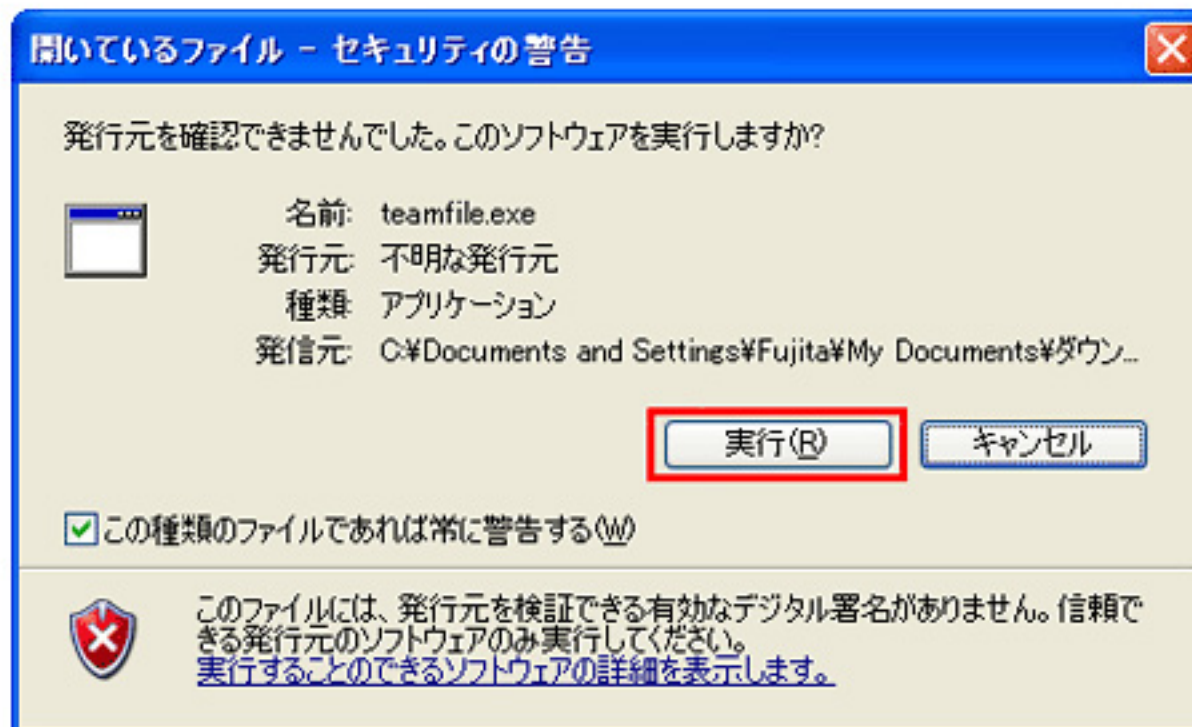
CarotDAV

Cyberduck

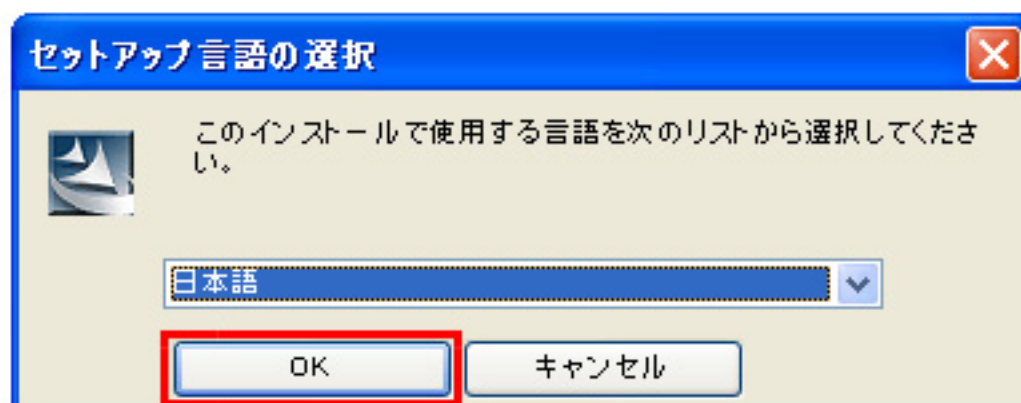
DDDAV

## 1 こちらから「TeamFile クライアント」をダウンロードしてください。

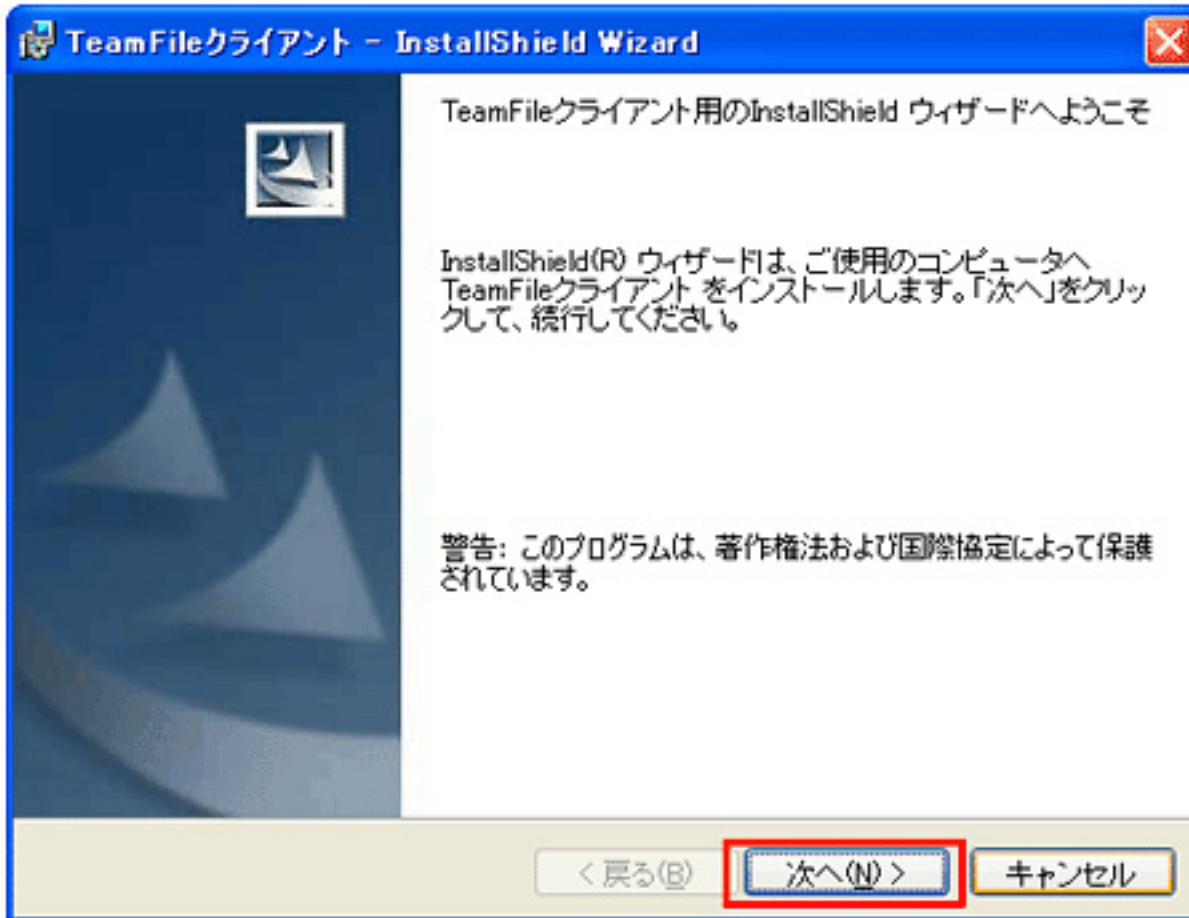
ダウンロードしたアプリケーション実行ファイル「teamfile.exe」をダブルクリックし、ソフトウェアの【実行】ボタンをクリックします。



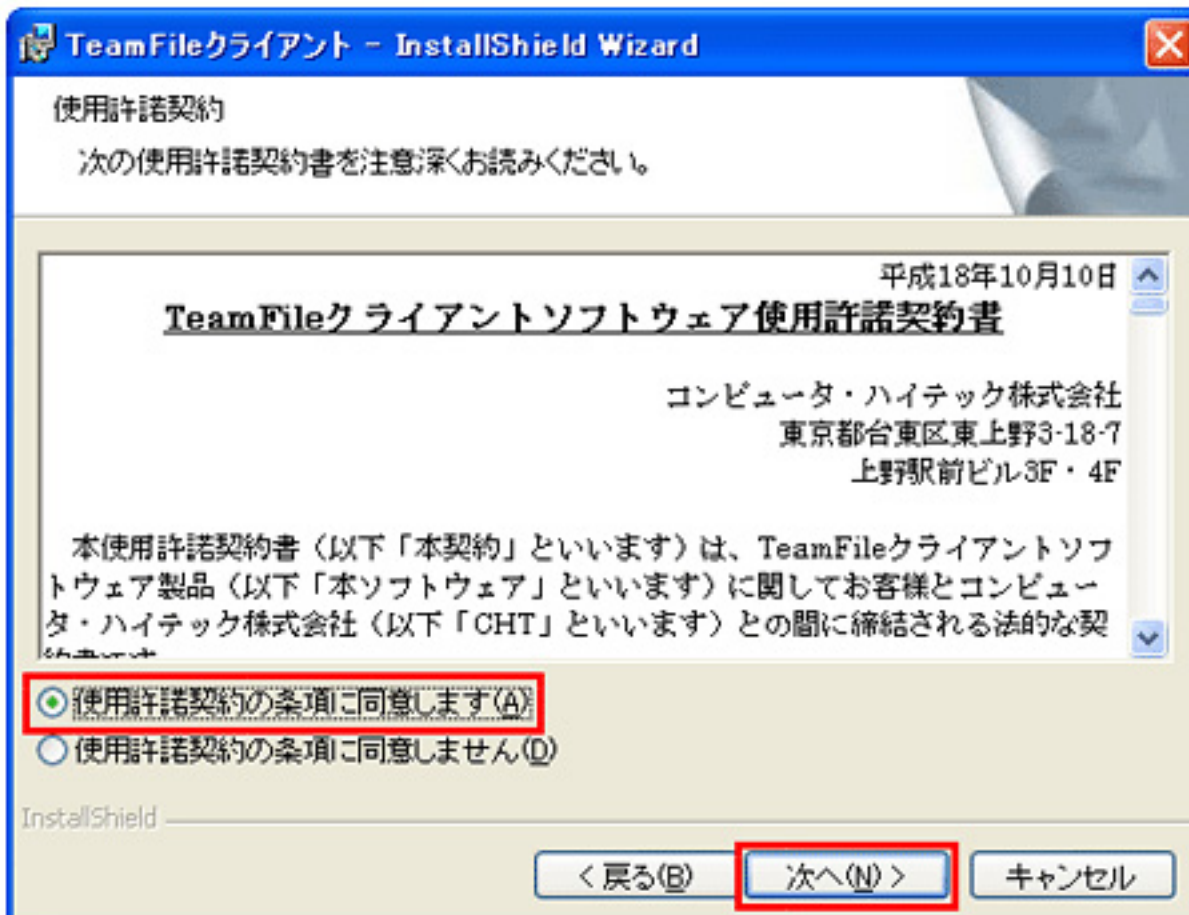
## 2 言語の選択が出るので「日本語」を選択（デフォルトが日本語設定）し、【OK】ボタンをクリックします。



- 3 インストールウィザードが表示されますので、【次へ】ボタンをクリックします。

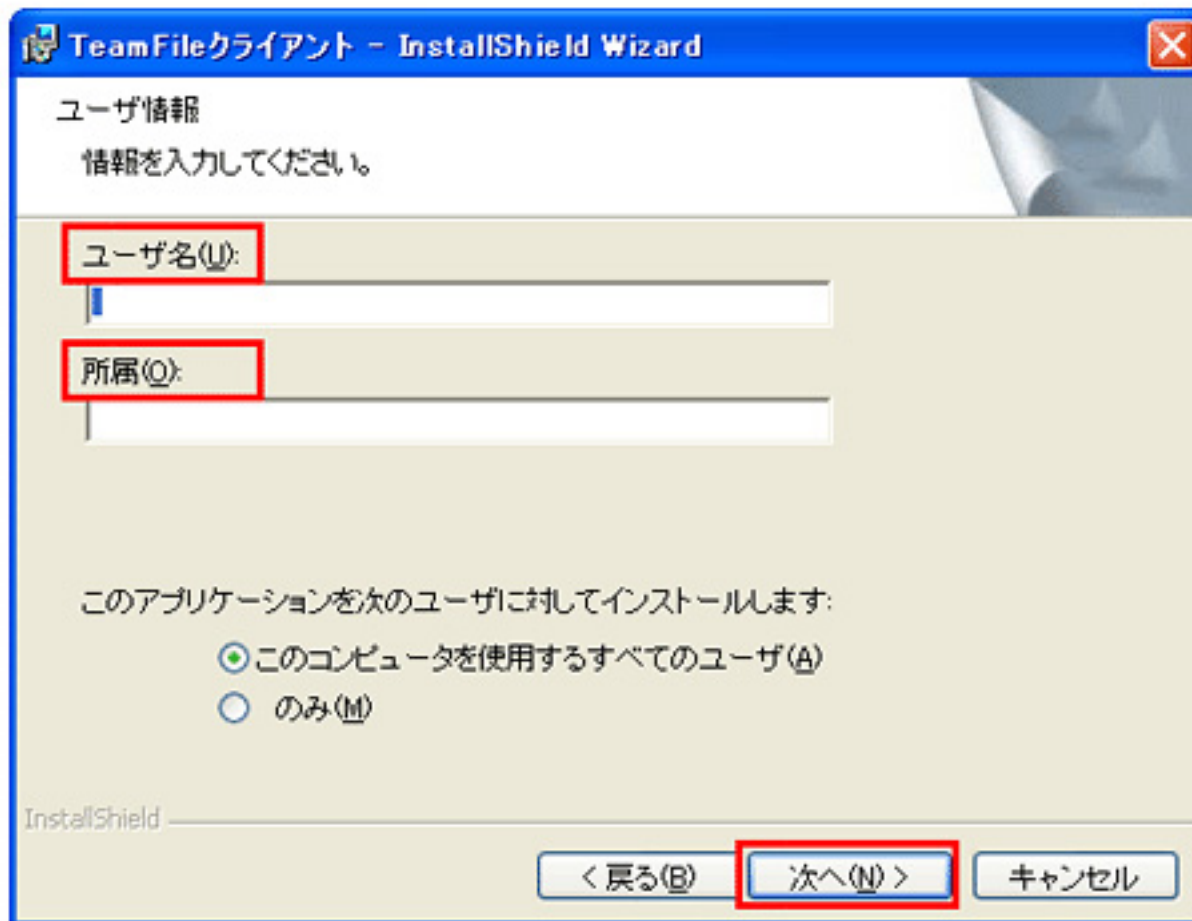


- 4 「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。

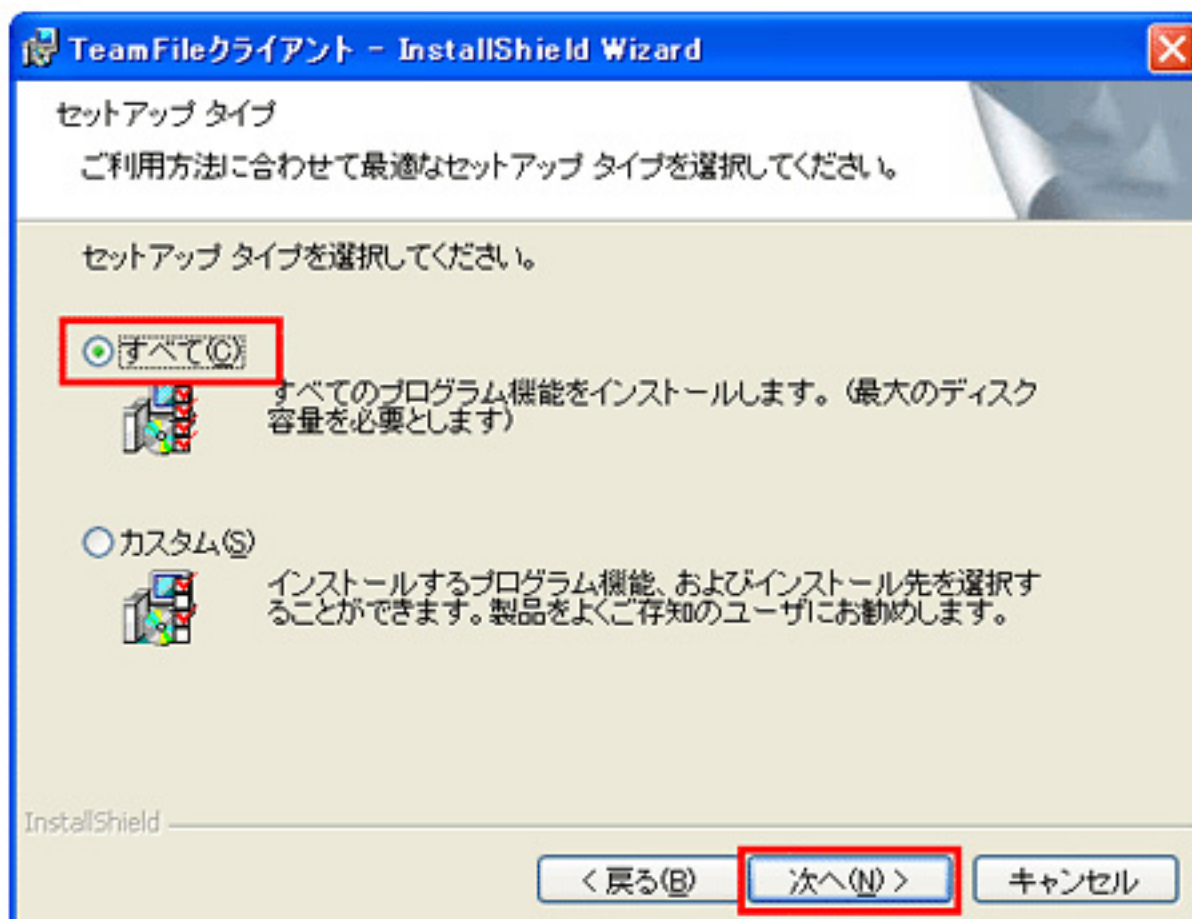


5 「ユーザー名」と「所属」を入力し、【次へ】ボタンをクリックします。

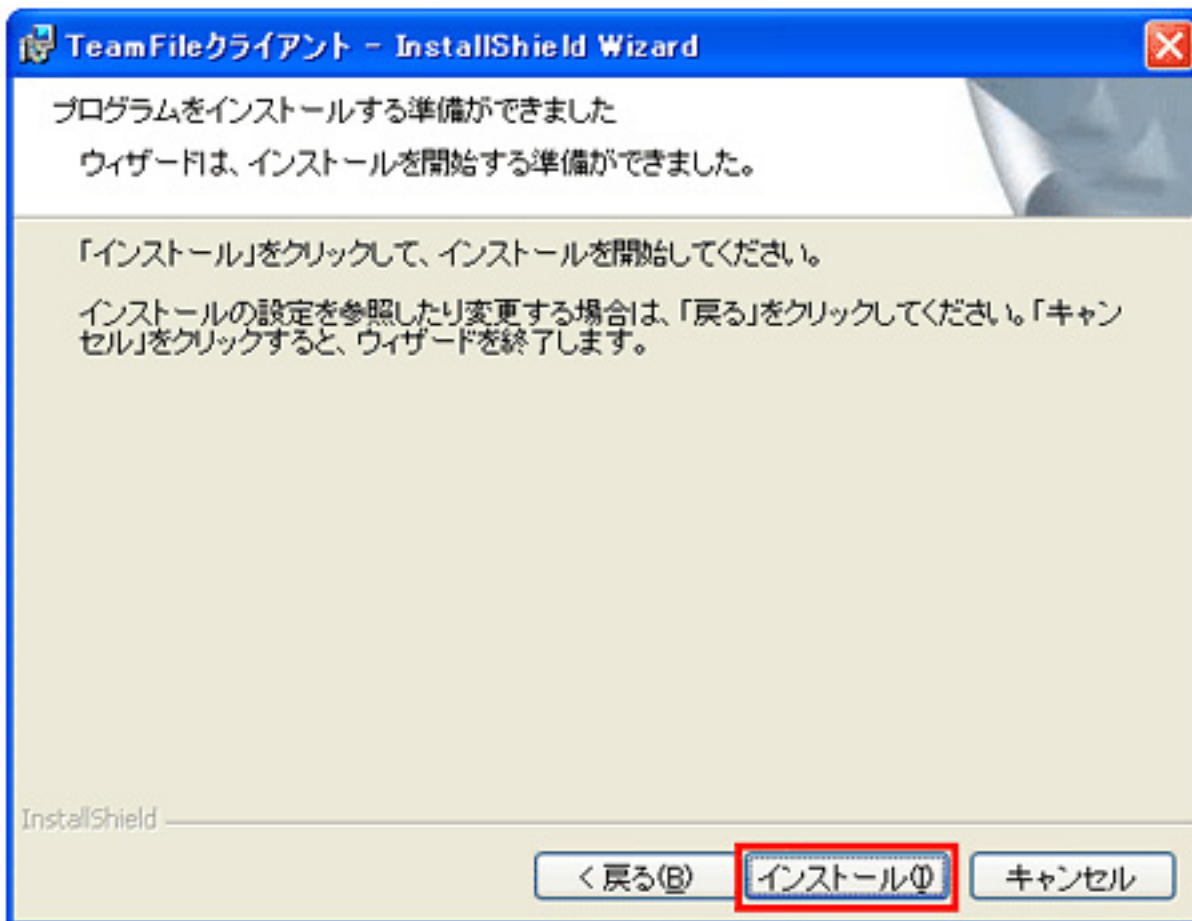
対象ユーザーはお客様の環境に応じて設定してください。



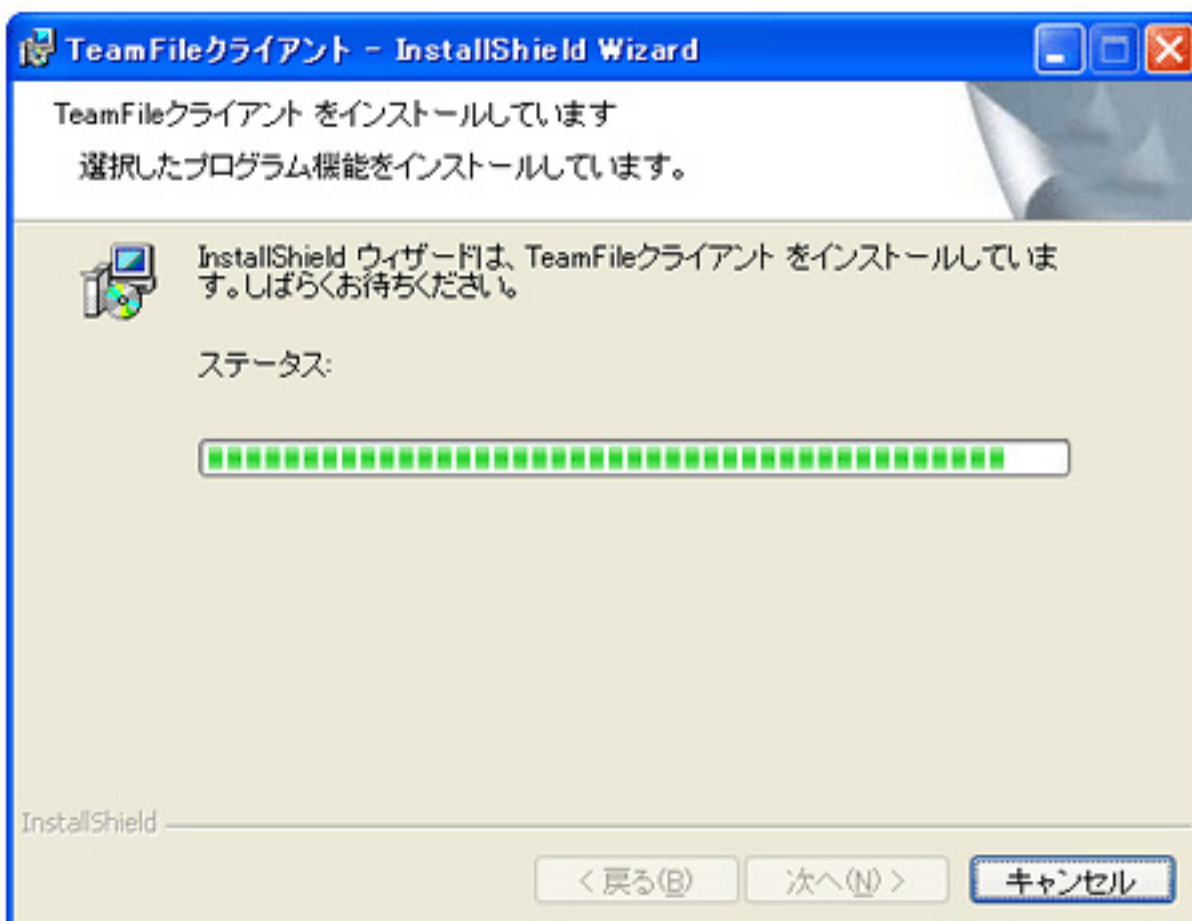
6 セットアップタイプは「すべて」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。



## 7 【インストールボタン】 ボタンをクリックします。

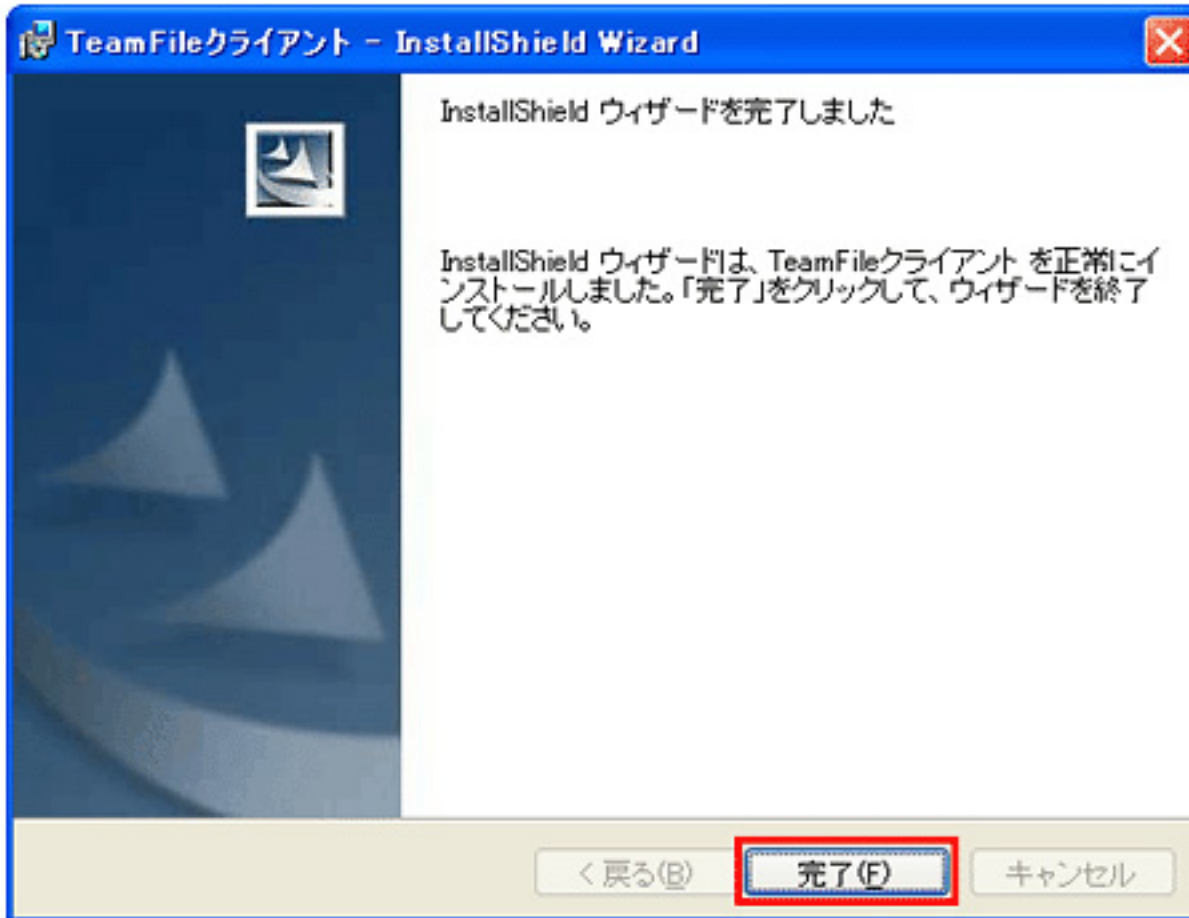


## 8 インストールが完了するまでしばらくお待ちください。

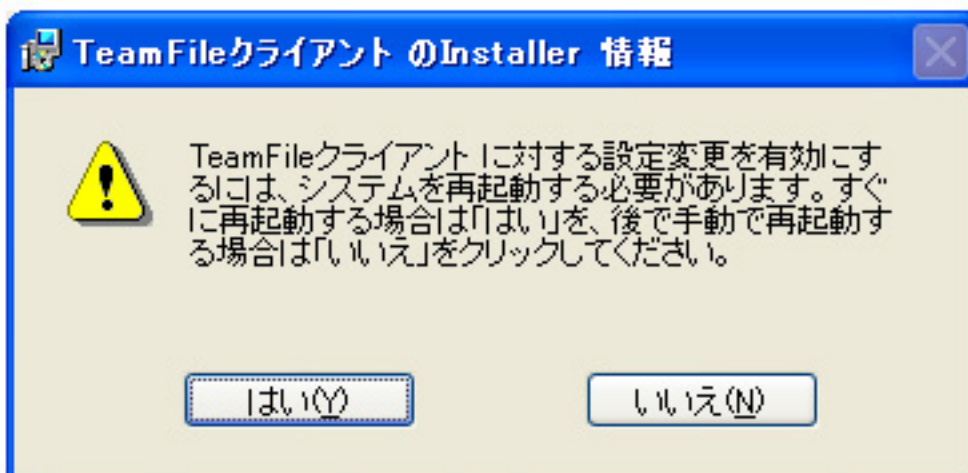




- 9 インストール完了後、【完了】ボタンをクリックして、インストール作業は終了です。



- 10 パソコンを再起動します。再起動を行わないと正常に動作しない場合があります。



# TeamFile のご利用方法 (Windows)

---

Windows でご利用の場合、「TeamFile クライアント」で WebDAV へ接続してください。  
マイネットワーク等からの接続ですと、アップロード/ダウンロードの際に接続が切れてしまう場合があります。

## ❗ 重要

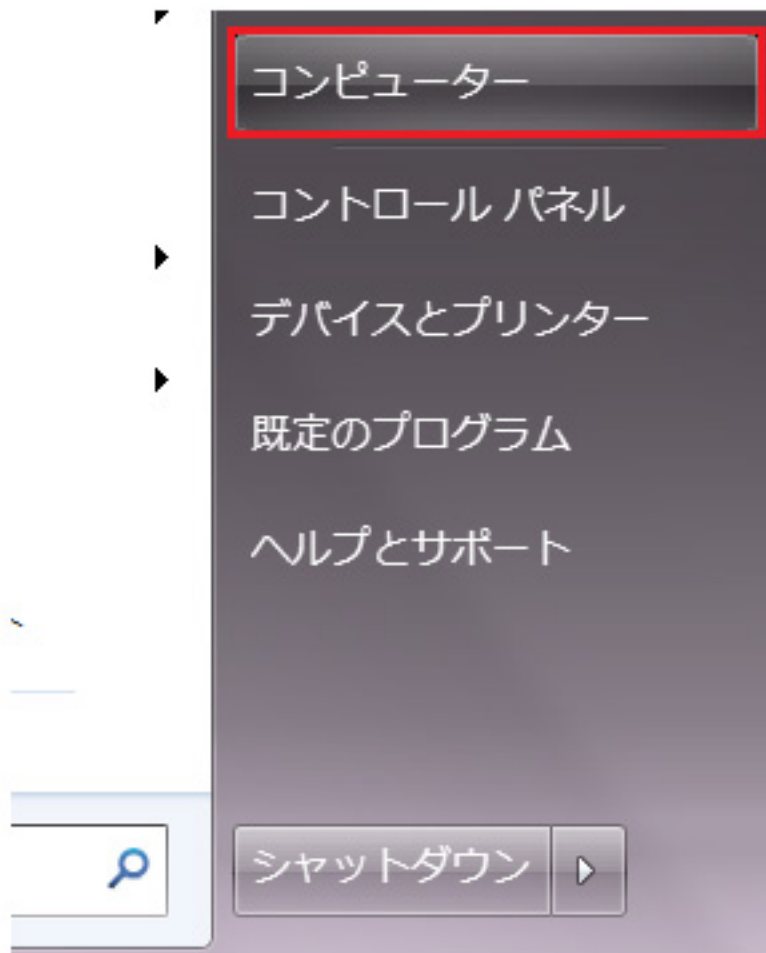
「TeamFile クライアント」は、SNI に対応していません。  
バーチャルドメイン (ネームバーチャル) で SSL 証明書を取得されて、HTTPS 接続される場合は SNI に対応している、以下のクライアントソフトをご利用ください。

[CarotDAV](#)  
[Cyberduck](#)  
[DDDAV](#)

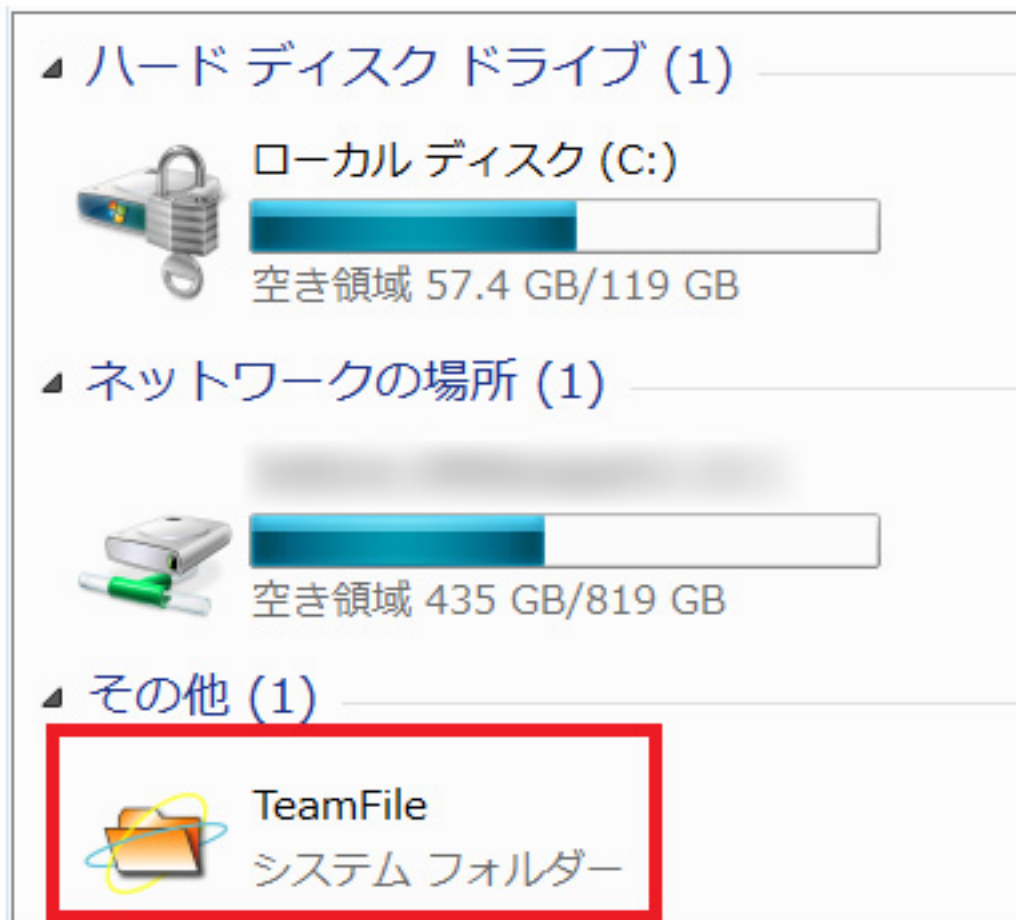
## 目次

- 🔻 [TeamFile クライアントの設定](#)
- 🔻 [TeamFile クライアントで WebDAV に接続](#)

## 1 【マイコンピュータ】を開きます。

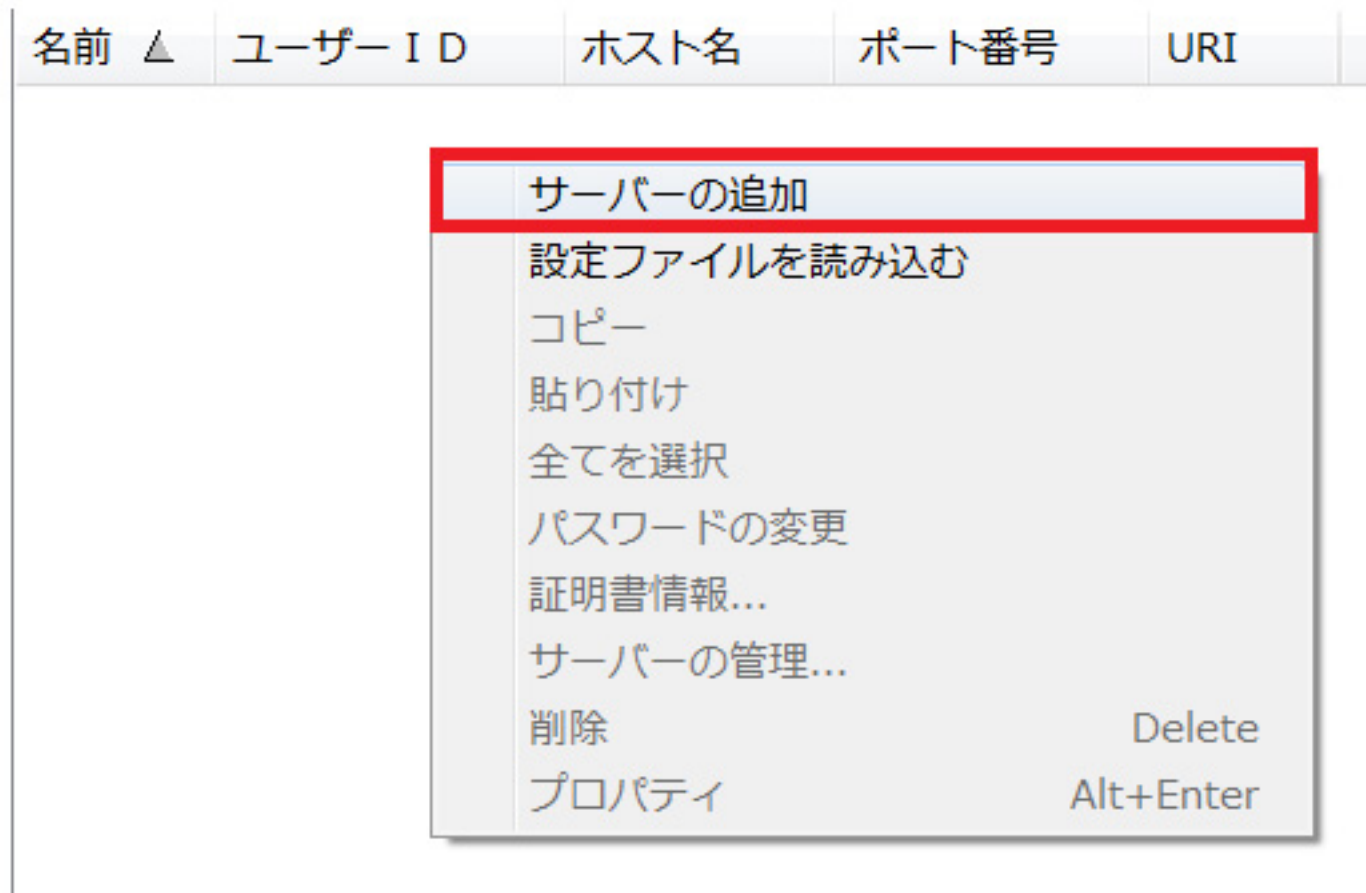


## 2 【その他の項目】の【TeamFile】のアイコンをダブルクリックします。



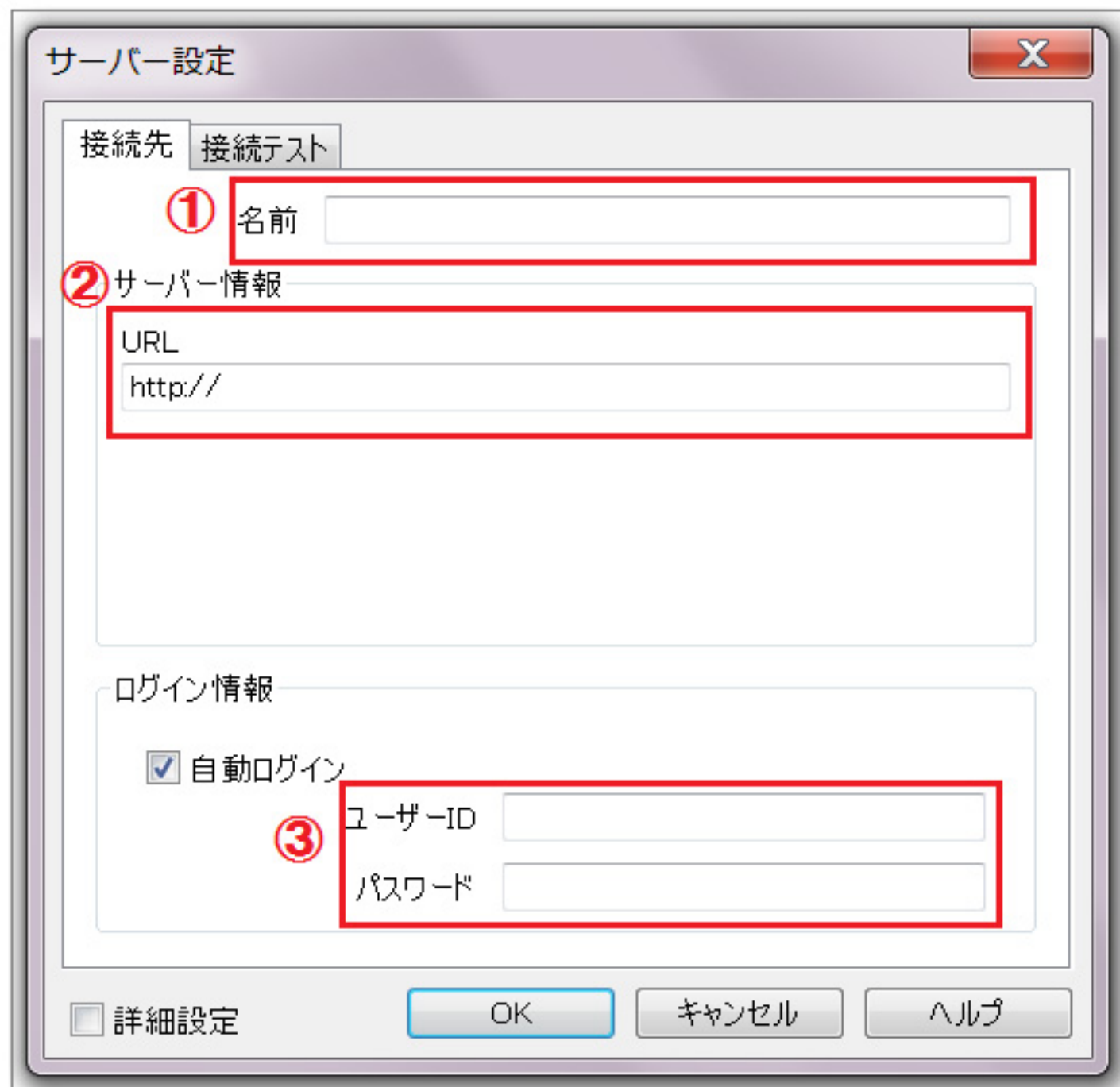
### 3 右クリックして【サーバーの追加】をクリックします。

TeamFile クライアントのエクスプローラーから WebDAV のサーバーを追加します。



### 4 サーバー設定ウィンドウが開きます。

名前、URL、ログイン情報を入力します。

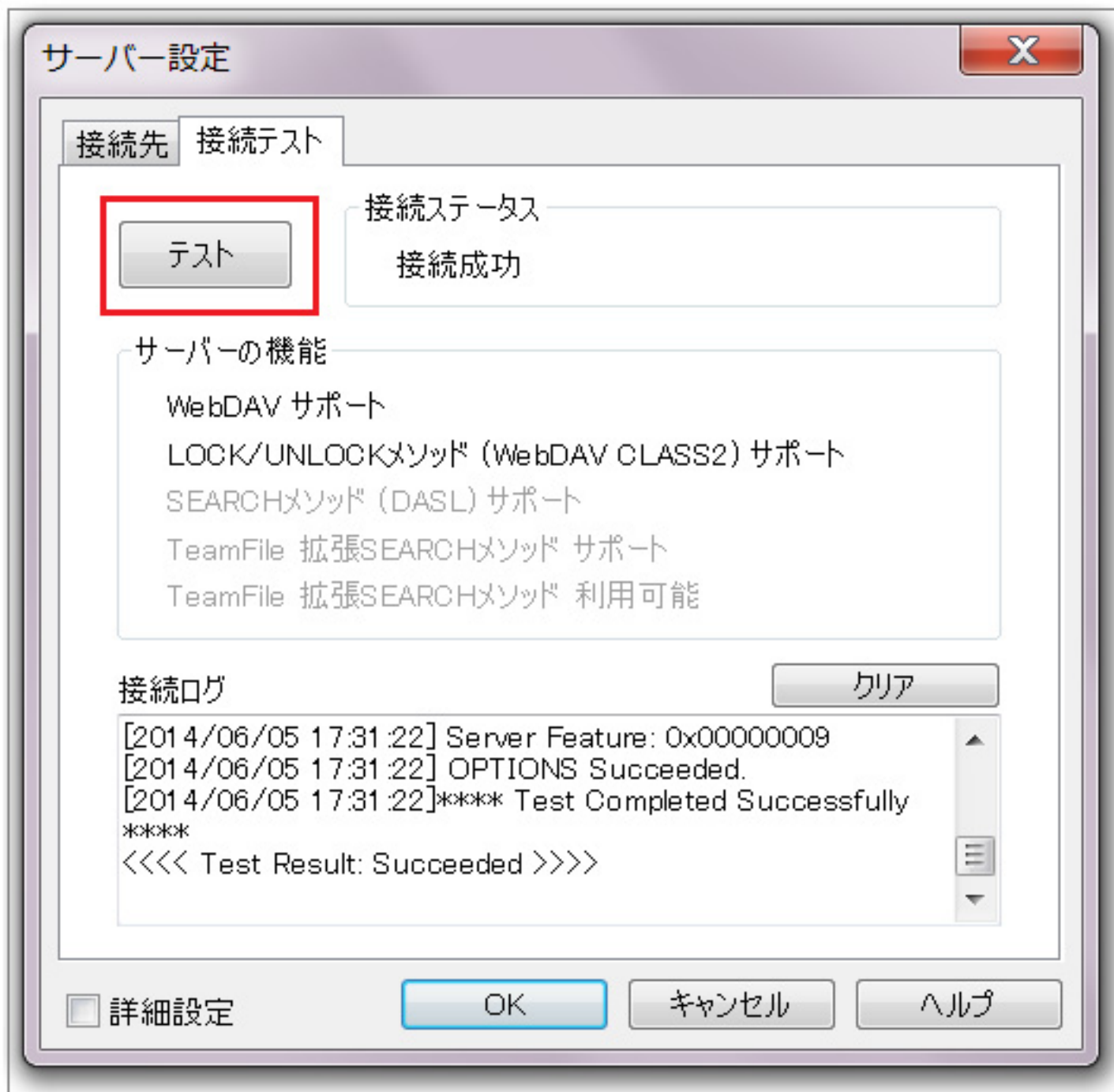


①名前	<p>ご自由にお決めください。  例) http://example.jp/</p>
②URL	<p>WebDAV への接続 URL を入力します。  <b>接続 URL :</b></p> <p><b>HTTP 通信の場合</b></p> <p>http://【ご契約ドメイン名】/davdir/  http://【ご契約ドメイン名の IP アドレス】/davdir/</p> <p><b>HTTPS 通信の場合</b></p> <p>https://【ご契約ドメイン名】/davdir/</p> <p>※TeamFile では HTTPS 通信の場合は独自ドメインのみ対応しており、ご利用には独自ドメインの SSL サーバー証明書をお申込みいただく必要がございます。ご契約ドメインの IP アドレスでのアクセスには対応しておりませんのでご注意ください。</p> <p>例) ご利用のドメイン名が【example.com】の場合、接続 URL は http://example.com /davdir/ となります。</p> <p>※「TeamFile クライアント」は共用 SSL ではご利用できません。</p>
③ログイン情報	<p>自動ログインにチェックを入れます。ユーザー ID とパスワードはコントロールパネルより発行した WebDAV アカウントになります。  WebDAV アカウントの発行方法は<a href="#">こちら</a>をご覧ください。</p>

5 次に【接続テスト】タブをクリックします。

ここで、正常に WebDAV に接続できるかチェックします。【テスト】ボタンをクリックし、「接続ステータス」に「接続成功」と表示されれば接続設定は完了です。


【OK】をクリックして設定を終了します。



## TeamFile クライアントで WebDAV に接続

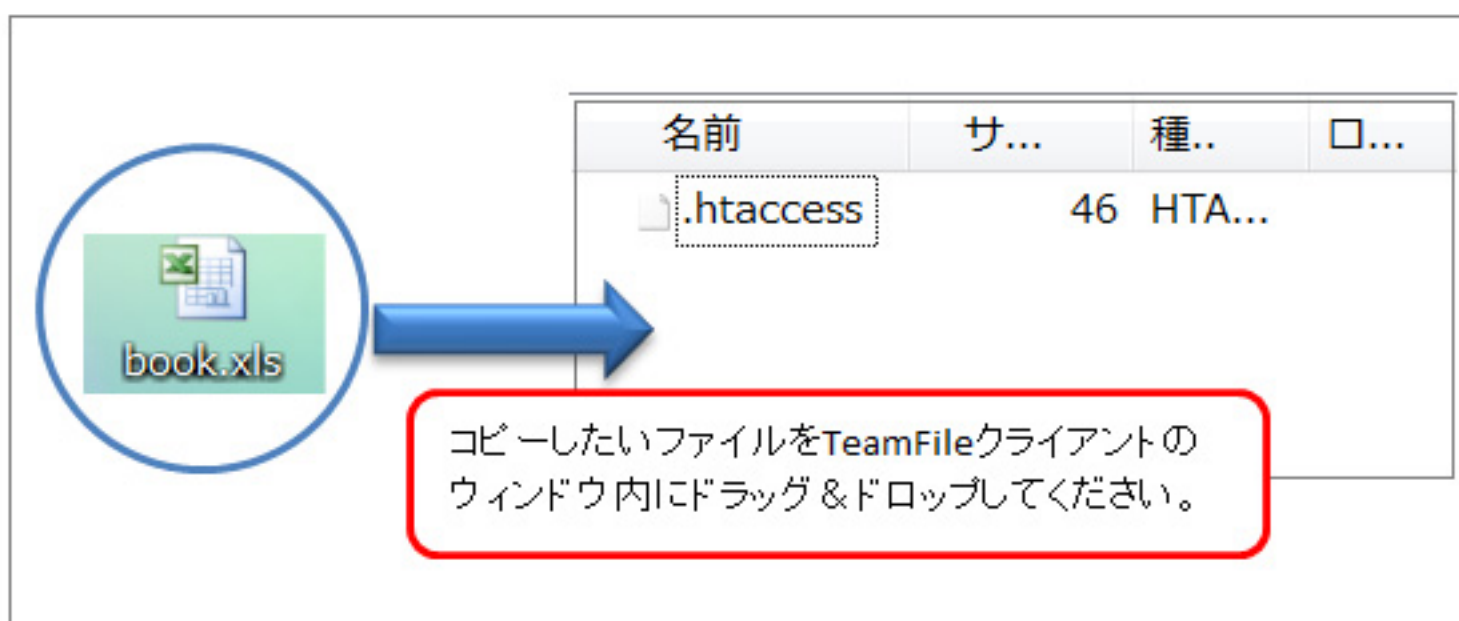
- 1 TeamFile クライアントをダブルクリックすると、設定したサーバーが表示されます。

先ほど登録したサーバーをダブルクリックすると、WebDAV 領域が表示されます。WebDAV 領域にある .htaccess ファイルは WebDAV のシステム仕様上表示されますが、削除や非表示は出来かねます。あらかじめご了承ください。

名前	サ...	種..	□...	▲	更新...	更新者
 .htaccess		46 HTA...			2014/06/...	

- 2 コピーしたいファイル・ディレクトリは WebDAV 領域にドラッグ&ドロップするだけでコピーが完了です。

また、この領域のファイル・ディレクトリを直接編集・更新・削除することも可能です。



## クライアントソフトの基本設定 (Windows)

---

TeamFile 以外をご利用の場合でも、各クライアントソフトの設定画面で、以下の情報をご入力いただきますとご利用になれます。

名前	ご自由にお決めください。 例) <code>http://example.jp/</code>
URL	WebDAV への接続URLを入力します。 <b>接続 URL :</b> <b>HTTP 通信の場合</b> <code>http://【ご契約ドメイン名】/davdir/</code> <code>http://【ご契約ドメイン名の IP アドレス】/davdir/</code>  <b>HTTPS 通信の場合</b> <code>https://【ご契約ドメイン名】/davdir/</code>  ※HTTPS 通信の場合は独自ドメインのみ対応しており、ご利用には独自ドメインの SSL サーバー証明書をお申込みいただく必要がございます。ご契約ドメインの IP アドレスでのアクセスには対応しておりませんのでご注意ください。  例) ご利用のドメイン名が【example.jp】の場合、接続 URL は <code>http://example.jp/davdir/</code> となります。
ログイン情報	自動ログインにチェックを入れます。ユーザー ID とパスワードはコントロールパネルより発行した WebDAV アカウントになります。 WebDAV アカウントの発行方法は <a href="#">こちら</a> をご覧ください。



# Mac でのご利用方法

- 1 【移動】 から 【サーバへ接続】 をクリックします。



- 2 【サーバーアドレス】 に WebDAV サーバーアドレスを入力します。



WebDAV への接続 URL を入力します。

接続 URL :

HTTP 通信の場合

http://【ご契約ドメイン名】/davdir/

http://【ご契約ドメイン名のIPアドレス】/davdir/

HTTPS 通信の場合

https://【ご契約ドメイン名】/davdir/

サーバー  
アドレス

※HTTPS 通信の場合は独自ドメインのみ対応しており、ご利用には独自ドメインの SSL サーバー証明書をお申込みいただく必要がございます。ご契約ドメインの IP アドレスでのアクセスには対応しておりませんのでご注意ください。

例) ご利用のドメイン名が【example.jp】の場合、接続 URL は http://example.jp /davdir/

となります。

### 3 WebDAV サーバーへのログイン情報を入力します。

名前とパスワードはコントロールパネルより発行した WebDAV アカウントになります。  
WebDAV アカウントの発行方法は[こちら](#)をご覧ください。

サーバー「[redacted]」用の名前とパスワードを入力してください。

ユーザの種類:  ゲスト  
 登録ユーザー

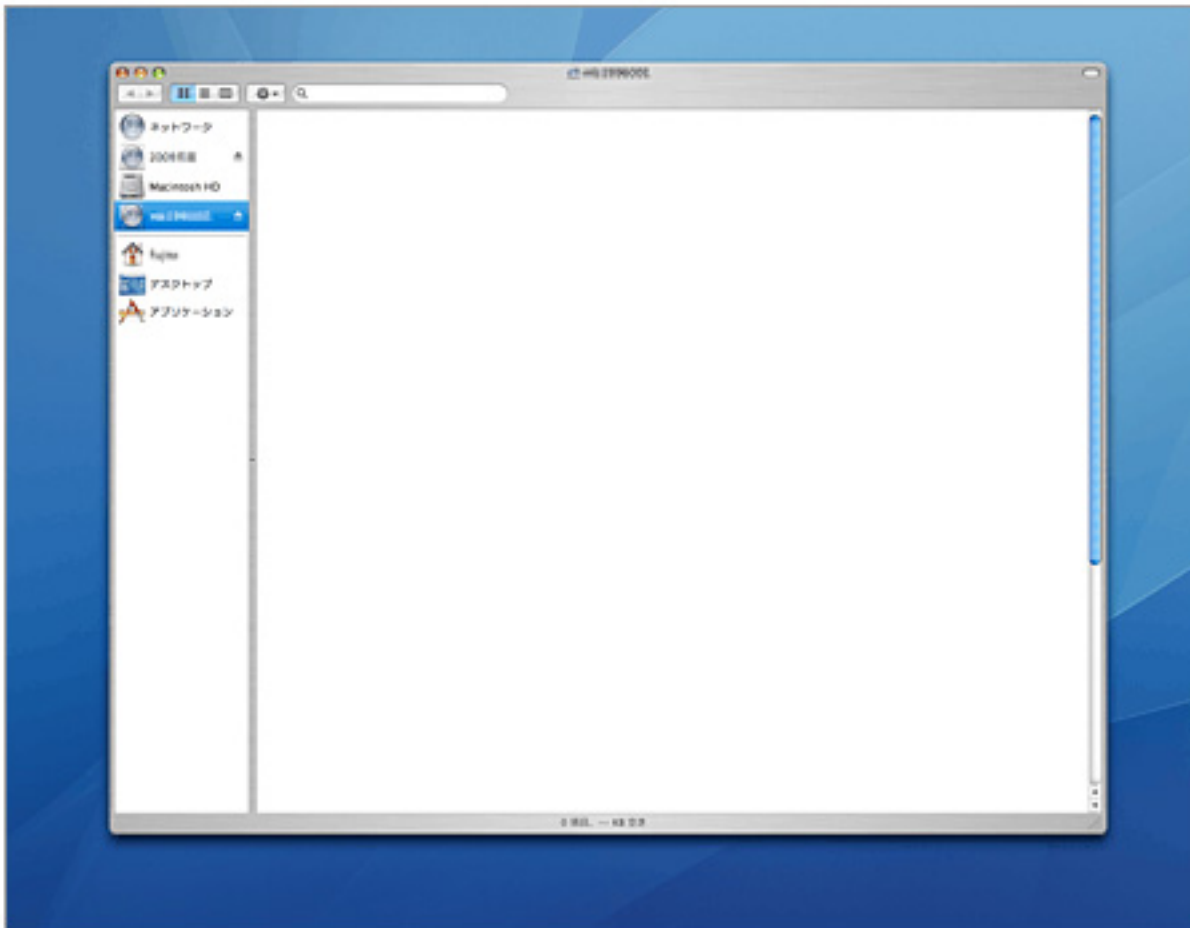
名前:

パスワード:

このパスワードをキーチェーンに保存

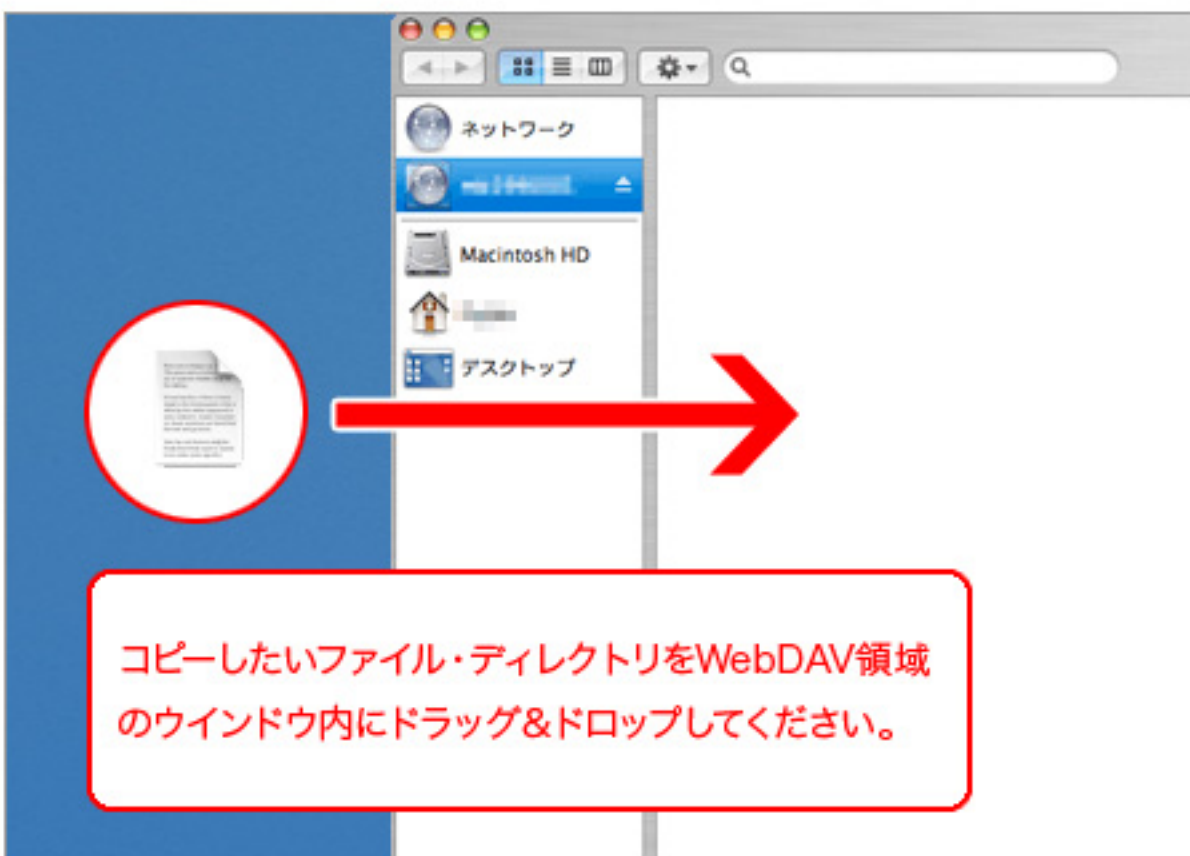
キャンセル 接続

#### 4 WebDAV 領域が表示されます。



#### 5 コピーしたいファイル・ディレクトリは WebDAV 領域にドラッグ&ドロップするだけでコピーが完了です。

この領域のファイル・ディレクトリを直接編集・更新・削除することも可能です。



# WebDAV アカウントの設定

WebDAV に接続するためのアカウントを設定します。

初期状態ではセキュリティを考慮し、WebDAV アカウントは設定されていませんので、必要に応じて設定してください。

WebDAV の作成可能なアカウント数はプランによって異なります。

## WebDAV アカウントの作成

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【WebDAV アカウントの設定】をクリックします。

### WebDAV

[このページのヘルプ](#)

 <p><a href="#">WebDAVアカウントの設定</a></p> <p>WebDAVサーバーにアクセスするための新しいFTPアカウントを追加します。</p>	 <p><a href="#">WebDAV接続制限の設定</a></p> <p>WebDAVサーバーに対してアクセスできるIPアドレスを制限します。</p>
---	--

- 2 【WebDAV アカウント新規作成】 ボタンをクリックします。

設定可能な WebDAV アカウント数は  です。

WebDAV 領域の URL は、以下の通りです:

[▶ WebDAVアカウント新規作成](#)

### 3 WebDAV アカウントを設定します。

## WebDAVアカウントの設定

▶ このページのヘルプ

WebDAV アカウントの新規追加

WebDAV アカウント	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワード(再入力)	<input type="password"/>
<input type="button" value="新規追加"/>	

- WebDAV アカウントは、半角 1 ～ 16 字の英数字、アンダースコア、ハイフン、ピリオドで入力してください。  
なお、下記のアカウント名は禁止されていますのでご注意ください。  
[ root nobody access account backup user test ]
- パスワードは、半角 8 ～ 16 字の英数字、アンダースコア、ハイフン、ピリオドで入力してください。  
最低 1 文字のアルファベットおよび数字を含む必要があり、WebDAV アカウントと同じ文字列は設定できません。

WebDAV アカウント	作成したいWebDAV アカウントを入力します。WebDAV アカウントは任意の英数字（半角）で入力します。
パスワード	設定したいパスワードを入力します。
パスワード（再入力）	パスワードに入力したものと同一内容を入力します。

#### ❗ 重要

##### WebDAV アカウント名制限

- ・ 文字数：1 ～ 16 字
- ・ 文字種：数字、アルファベット、アンダースコア、ハイフン、ピリオドのみ（すべて半角）

##### WebDAV アカウントのパスワードの制限

- ・ 文字数：8 ～ 16 字
- ・ 文字種：数字、アルファベット、アンダースコア、ハイフン、ピリオドのみ（すべて半角）
- ・ 数字 1 字以上かつアルファベット 1 字以上
- ・ アカウント名と合致しない

- 4 アカウントが追加されると【WebDAV アカウント [\*\*\*\*\*] の新規追加を完了しました。】と表示されます。

## WebDAVアカウントの設定

[このページのヘルプ](#)

WebDAVアカウントの新規追加

WebDAVアカウント[ \*\*\*\* ]の新規追加を完了しました。

WebDAVアカウント	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワード(再入力)	<input type="password"/>
<input type="button" value="新規追加"/>	

- 5 【WebDAV アカウントの設定】画面に移動すると、追加したアカウントをご確認いただけます。

設定可能な WebDAV アカウント数は 50 です。

WebDAV 領域の URL は、以下の通りです:

[▶ WebDAVアカウント新規作成](#)

現在の登録状況(現在: 1 / 最大: 50)		
WebDAV アカウント	設定変更	削除
****	<input type="button" value="設定変更"/>	<input type="button" value="削除"/>

# WebDAV アカウントの削除

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【WebDAV アカウントの設定】をクリックします。

## WebDAV

このページのヘルプ



[WebDAVアカウントの設定](#)

WebDAVサーバーにアクセスするための新しいFTPアカウントを追加します。



[WebDAV接続制限の設定](#)

WebDAVサーバーに対してアクセスできるIPアドレスを制限します。

- 2 削除したい WebDAV アカウントの【削除】ボタンをクリックします。

設定可能な WebDAV アカウント数は [ ] です。

WebDAV 領域の URL は、以下の通りです:

[ ]

[▶ WebDAVアカウント新規作成](#)

現在の登録状況(現在: 1 / 最大: 50)

WebDAV アカウント	設定変更	削除
[ ]	設定変更	削除

- 3 確認画面が表示されますので【削除する】ボタンをクリックします。

## WebDAVアカウントの設定

このページのヘルプ

### WebDAVアカウントの削除

WebDAVアカウント [ ] を削除します。  
よろしいですか?

[削除する](#)

# WebDAV 接続制限の設定

コントロールパネルから設定した IP アドレス以外からの接続を拒否する機能です。

これにより、万が一 WebDAV アカウント名やパスワードが外部に流出したとしても、設定した IP アドレスでなければログインできなくなります。

「誰でもどこからでも接続できる」というインターネット本来の利便性は失われますが、例えば本部と特定の支社からしか WebDAV 接続できないといったような、クローズドな WebDAV 環境が構築できます。

WebDAV をよりセキュアに使用したい方にお勧めの機能です。

## ❗ 重要

- 設定した IP アドレスからしか接続できなくなります。
- WebDAV アカウントごとの設定はできません。設定した IP アドレスは、すべての WebDAV アカウントに影響します。
- IP アドレスでの制限のみ有効です。ホスト名での制限には対応していません。

## WebDAV 接続制限の設定

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【WebDAV 接続制限の設定】をクリックします。

WebDAV		このページのヘルプ
 <a href="#">WebDAV アカウントの設定</a> WebDAV サーバーにアクセスするための新しい FTP アカウントを追加します。	 <a href="#">WebDAV 接続制限の設定</a> WebDAV サーバーに対してアクセスできる IP アドレスを制限します。	



## 2 【設定の編集】 ボタンをクリックします。

なにも設定されていない場合は、「現在のステータス」は「制限なし」「現在はどこからでも WebDAV 接続が可能です」になっています。

### WebDAV接続制限の設定 このページのヘルプ

接続制限を設定すると限定された場所からのみWebDAVに接続できるようになります。

WebDAV接続制限の設定	
現在のステータス	制限なし
現在はどこからでもWebDAV接続が可能です	
<a href="#">設定の編集</a>	

## 3 テキストエリアに「接続を許可する IP アドレス」を入力し、「設定を確認する」をクリックします。

### POINT

現在の利用しているネットワークの IP アドレスは、フォーム下に「あなたの現在の接続 IP アドレスは \*\*\*\*\* です。」と表示されます。

改行して追記することで複数の IP アドレスを登録できます。

※ホスト名での制限には対応しておりません。

※【192.168.0.】のようなレンジ指定や、【192.168.0.1/24】のようなセグメント指定でも設定できます。

### WebDAV 接続制限の設定

接続を許可する IP アドレス(改行して追加してください)

例)XXX.YYY.ZZZ.WWWW  
(XXX、YYY、ZZZ、WWWはそれぞれ、0～255の範囲の整数です。  
また、サブネットマスクを使用する場合はXXX.YYY.ZZZ.WWWW/MM(MMは1～32の範囲の整数)の形式で指定してください。)

あなたの現在の接続 IP アドレスは、●●●.●●●.●●● です。

- 4** WebDAV 接続を許可する IP アドレスに間違いがなければ、「設定する」をクリックします。

### WebDAV接続制限の設定

[このページのヘルプ](#)

FTP接続制限の設定

以下のIPアドレスでないとWebDAV接続ができなくなりますが宜しいですか？

●●●.●●●.●●●.●●●

- 5 設定完了すると「現在のステータス」は「制限あり」になり、設定されている IP アドレスが表示されます。

### WebDAV接続制限の設定 このページのヘルプ

接続制限を設定すると限定された場所からのみWebDAVに接続できるようになります。

WebDAV接続制限の設定	
現在のステータス	制限あり
以下のIPアドレスからWebDAVへのアクセスが許可されています	
192.168.1.104	
<a href="#">設定の編集</a>	<a href="#">制限の解除</a>

# WebDAV 接続制限の解除

- 1 コントロールパネルの【FTP/ファイル管理】から【WebDAV 接続制限の設定】をクリックします。

## WebDAV

[このページのヘルプ](#)



[WebDAVアカウントの設定](#)

WebDAVサーバーにアクセスするための新しいFTPアカウントを追加します。



[WebDAV接続制限の設定](#)

WebDAVサーバーに対してアクセスできるIPアドレスを制限します。

- 2 「制限の解除」をクリックします。

「WebDAV 接続制限」が有効になっていると、「現在のステータス」は「制限あり」になっており、設定されているIPアドレスが表示されています。

## WebDAV接続制限の設定

[このページのヘルプ](#)

接続制限を設定すると限定された場所からのみWebDAVに接続できるようになります。

WebDAV接続制限の設定	
現在のステータス	制限あり
以下のIPアドレスからWebDAVへのアクセスが許可されています	
[IPアドレス]	
<a href="#">設定の編集</a>	<a href="#">制限の解除</a>

### 3 「制限を解除する」をクリックします。

「どこからでも WebDAV 接続が可能になりますが宜しいですか？」と表示されますので「制限を解除する」をクリックします。

## WebDAV接続制限の設定

[このページのヘルプ](#)

WebDAV接続制限の設定

どこからでもWebDAV接続が可能になりますが宜しいですか？

[戻る](#) [制限を解除する](#)

### 4 解除されると、「現在のステータス」は「制限なし」、「現在はどこからでも WebDAV 接続が可能です」に変わります。

## WebDAV接続制限の設定

[このページのヘルプ](#)

接続制限を設定すると限定された場所からのみWebDAVに接続できるようになります。

WebDAV接続制限の設定	
現在のステータス	制限なし
現在はどこからでもWebDAV接続が可能です	
<a href="#">設定の編集</a>	

# SFTP

---

お客様環境とご契約サーバー間でファイルを移動する際にご利用いただけます。  
ネットワーク上を流れるデータは暗号化されるため、インターネット経由でも一連の操作を安全に行えます。

SFTPの接続時には、FTPアカウントおよびパスワードで接続します。

SSHアカウントおよびパスワードとは異なりますので、ご注意ください。

接続ポート番号は、コントロールパネルにログイン後、「お客様情報」⇒「プログラムのパスとサーバーの情報」にてご確認ください。